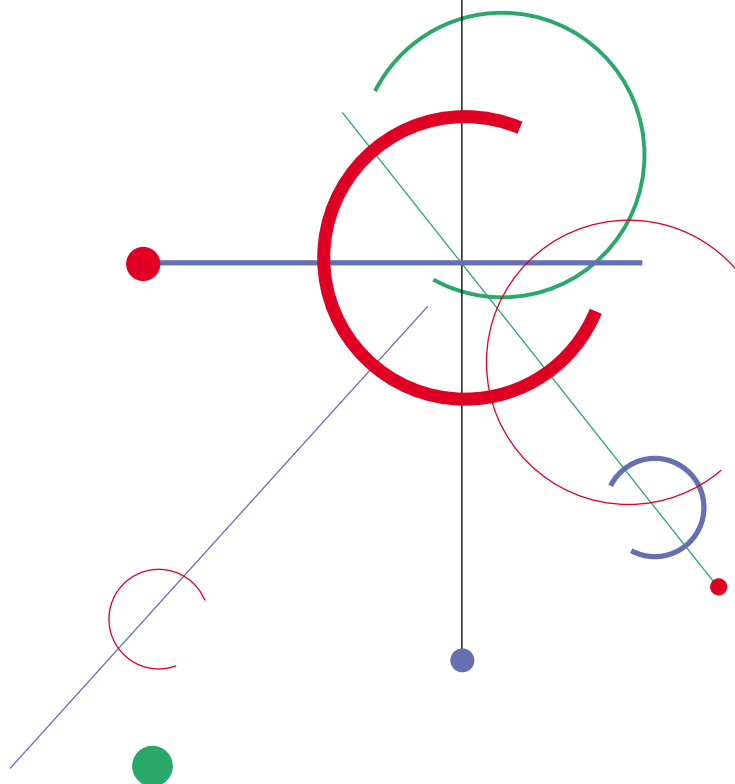


MULTI BUSINESS SYSTEM α RXII



技術基準適合認証品

このたびは、マルチビジネスシステム α RXIIをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
●お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所でお求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

- この取扱説明書は、マルチビジネスシステム標準電話機6回線タイプを例として記載しており、本文中では、特に断りがない限り「内線電話機」という表現を用いております。
- この電話機システムは日本国内用に設計されています。電圧、電話交換方式の異なる海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 電話機操作について簡易取扱説明書をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能等の仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

危険

●蓄電池は密閉空間には設置しないでください。爆発や火災により、感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●蓄電池は火気の近くには設置しないでください。爆発・火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●蓄電池または電池パックを使用する場合は、次のことを必ず守ってください。電池の損傷により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- 電池のプラス端子とマイナス端子間を針金などの金属類で接続しない。
- 火の中に投入したり、加熱しない。

●蓄電池または電池パックを改造または分解しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂等により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。電池の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご依頼ください。

●蓄電池または電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

●蓄電池または電池パックは定期的に交換してください。交換時期を過ぎて使用した場合、電槽の破損により漏電の原因となることがあります。電池の交換については、当社のサービス取扱所にご依頼ください。

●蓄電池または電池パックを単体では充電しないでください。電池の液もれ、発熱、破裂等により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 警告

●万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに主装置の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、主装置を倒したり、主装置キャビネットを破損した場合、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。

●主装置から異常音がしたり、主装置キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

●主装置や電話機等をぬれた手でさわったり、水をかけないようにご注意ください。火災・感電の原因となることがあります。

●主装置の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに主装置の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●万一、主装置内部に水などの液体が入った場合は、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●主装置や電話機等を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください(分解、改造された主装置や電話機等は修理に応じられない場合があります)。



●主装置のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご依頼ください。



●主装置や電話機等のそばに水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品その他の容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。

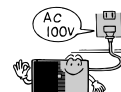


警告

- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

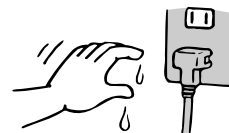


- AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

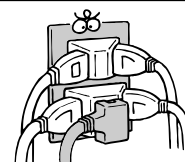


- 主装置からの電源コードおよび電話機までの配線を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりすると電源コードおよび電話機までの配線が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードおよび電話機までの配線が傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを点検してください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

- お客さまによる主装置の工事・修理・移動等は危険ですから絶対におやめください。主装置の工事・修理・移動等を行うときは、当社のサービス取扱所にご依頼ください。

- 万一、主装置内部のヒューズ切れ等により使用不可となった場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。お客さまによるヒューズの交換は絶対に行わないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 主装置の電源コードが傷んだ（芯線の露出、断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

●お客さまが用意された機器を主装置および電話機に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所にご確認ください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

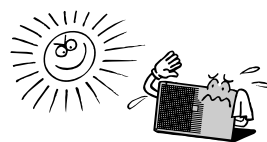
●主装置にコードレスシステムを接続してご使用になる場合は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しないでください。

- 電子機器が誤動作したりすると影響が出る可能性があります。また、使用を制限された場所での使用はご遠慮ください（ご注意いただきたい電子機器の例、補聴器、医療用電子機器など）。

お使いになる前に（設置環境）

⚠ 注意

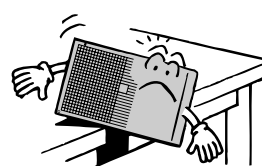
●主装置は直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



●主装置や電話機等を調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●主装置はぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、主装置の上に重いものを乗せないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

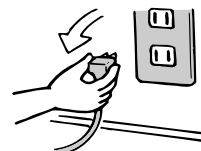


●主装置や電話機を壁掛用に取り付ける場合は、主装置や電話機の重みにより落下しないよう堅固に取り付け、設置してください。落下してけがの原因となることがあります。

●電話機底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



- 近くに雷が発生したときは、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてご使用を控えてください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。



- 主装置や電源コードを熱器具に近づけないでください。主装置キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 主装置に乗らないでください（特に小さなお子さまのいるご家庭では、ご注意ください）。倒れたりこわしたりして、けがの原因となることがあります。

- 主装置の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと主装置の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

- ・主装置を仰向けや横倒し、逆さまにする。
- ・主装置を収納棚や本箱などの風通しの悪い狭いところに押し込む。
- ・主装置をじゅうたんや布団の上に置く。
- ・主装置にテーブルクロスなどをかける。

- 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず主装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 万一、電話機内部に水などの液体が入った場合は、すぐに電話機コードを電話機から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

- 主装置は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

- 電話機パネルの取り外しには先のとがったものを利用してください。指や爪で行うとけがをするおそれがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

取り扱いについて

STOP お願い

- 主装置や電話機等をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。主装置や電話機等の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



- 電話機を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 電話機コードをひっぱらないでください。故障の原因となることがあります。

- 停電中に主装置の電源スイッチを切らないでください。停電復旧時に使用できなくなります。

- 停電のときは、停電用電話機を使用してください。

- ・他の内線電話機は使えません。
- ・ドアホンは使えません。
- ・発信電話番号表示機能は使えません。

- 受話器は逆方向に掛けしないでください。正常に動作できないことがあります。

- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

置き場所について

STOP お願い

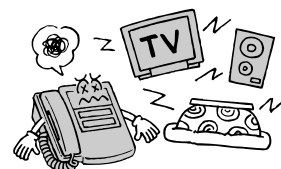
- 故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。

- ・製氷倉庫など特に温度が下がる場所。
- ・塵・ほこり・鉄粉・有害ガスなどが発生する場所。



- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話がでなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、電話機等の設置場所を移動してみてください。

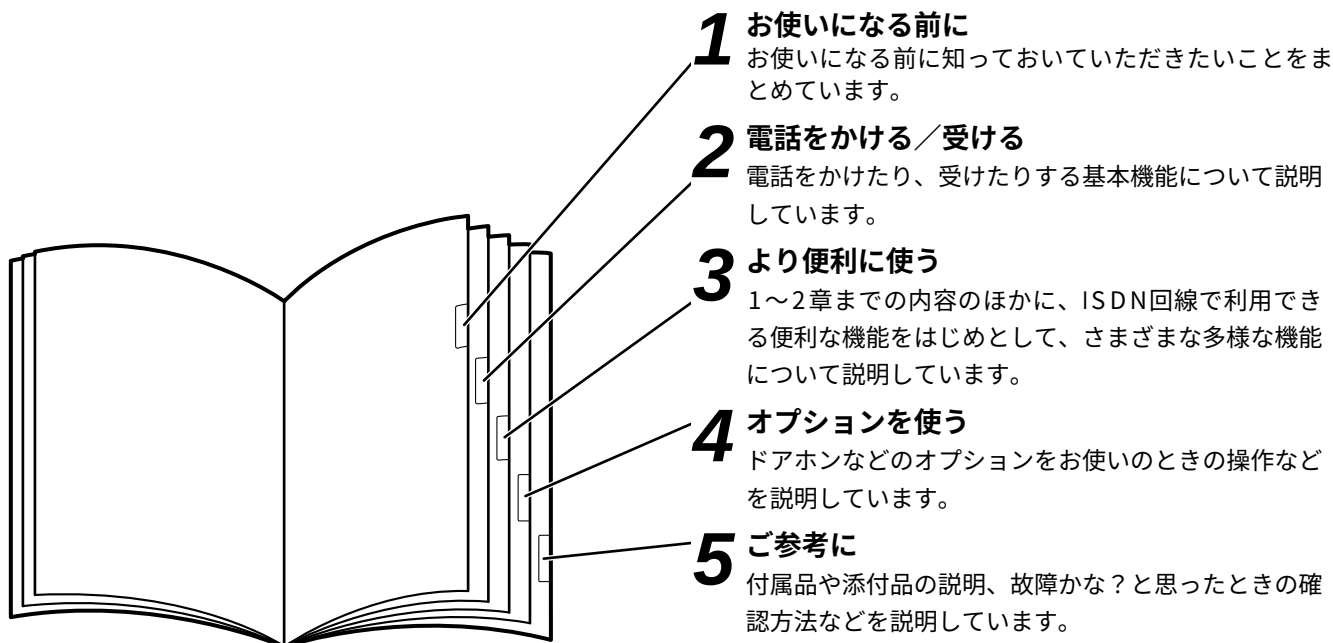


- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、主装置や電話機等の寿命が短くなることがあります。

- 電話機は平らな面に置いてお使いください。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成



操作説明ページの構成

章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト

操作で使うボタンなどの位置を示しています。

ワンポイント

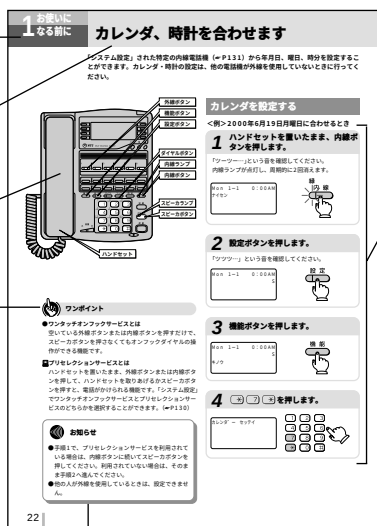
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

次の3種類のマークで項目を区別しています。

● : お買い求めただいてすぐにご利用いただける機能の補足説明

☞ : 「システム設定」することによりご利用いただける機能の補足説明

○ : その他の補足説明



操作手順説明

順番に操作を説明しています。見出しの枠を次のように区別しています。

■ : お買い求めただいてすぐにご利用になれる機能

☞ : 「システム設定」によりご利用になれる機能

お願いまたはお知らせ 〈お願い〉

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

〈お知らせ〉

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	9

1 お使いになる前に

特長	12
構成図	14
各部の名前	16
カレンダー、時計を合わせます	22
カレンダーを設定する	22
時計を設定する	24
音量を調節します	26
着信音量を調節する	26
スピーカ音量を調節する	27
ハンドセット受話音量を調節する	27

2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）	28
ハンドセットを取りあげてかける	28
ハンドセットを置いたままかける （オンフックダイヤル）	29
電話番号を確認してからかける （プリセットダイヤル）	30
電話がかかってきたときは（外線着信）	31
相手の方に待っていただくには（保留）	32
普通に保留する（共通保留）	32
他の電話機で取れないように保留する （個別保留）	33
同じ相手にかけ直すには（再ダイヤル）	34
同じ相手にかけ直す	34
再ダイヤルを消去する	35
ワンタッチボタンで電話をかけるには	36
ワンタッチボタンに登録する	36
ワンタッチボタンでかける	37
短縮ダイヤルで電話をかけるには （短縮ダイヤル）	38
共通の短縮ダイヤルに登録する	38
名前を入力する	40
共通の短縮ダイヤルでかける	42

短縮番号を確認してからかける （プリセットダイヤル）	43
電話を取りつぐには（保留転送）	44
内線でお話しするには（内線通話）	46
INSネット64をご利用になるには	48
INSネット64を利用して電話をかける	48
INSネット64への着信に応答する	50
サブアドレスを登録する	51
識別着信の相手発信者番号を登録する	52
識別着信を設定／解除する	54

3 より便利に使う

電話番号をメモしておくには（メモダイヤル）	56
待機状態でメモダイヤルに登録する	56
お話し中にメモダイヤルに登録する	57
メモダイヤルで電話をかける	57
かかってきた電話にかけ直すには （着信記録）	58
相手の方にかけ直す	58
空いている外線を選んで電話をかけるには （空き外線自動発信）	60
自動発信可能な外線の中から選んでかける （空き外線自動発信）	60
外線グループの中から選んでかける （外線群指定発信）	61
索線ボタンを使ってかける	61
ハンズフリーで電話をかけるには（ハンズフリー通話）	62
ハンズフリーで電話をかける	62
ハンズフリーで電話を受ける	63
ID番号と暗証番号を使って電話をかけるには （ID番号発信）	64
ID番号、暗証番号を使って電話をかける	64
不在のときの電話を転送するには（不在着信転送）	66
不在着信転送に登録する	66
不在着信転送を解除する	67
使用中の外線が空いたことを知らせるには （外線予約）	68
特定の外線を予約する	68
発信可能な外線を予約する	69
予約した外線で電話をかける	69

3人でお話するには（会議通話）	70
外線通話中に口頭で内線呼び、3人でお話する	70
外線通話中に内線呼び、3人でお話する	72
幹部秘書機能を利用するには	74
幹部、秘書が自分の不在を設定する	74
秘書が幹部の不在を設定する	75
秘書が幹部の代わりに電話をかける （秘書代行発信）	76
ご利用になれる各種ネットワークサービス	77
主なネットワークサービスの対応状況	77
主なINSネットサービスの対応状況	78
キャッチホンサービスを利用するには	80
プッシュホンサービスを利用するには （DP→PB切替）	81
発信専用制御サービスを利用する	82
発信専用モードを設定／解除する	82
フレックスホンサービスを利用するには	83
お話し中に別の相手の方とお話する （INSキャッチホン）	83
3人でお話する （三者通話：ミキシングモード）	84
通話中の電話を転送する（通信中転送）	86
外からの電話を決められた相手の方に 直接取りつぐ（着信転送）	87
着信転送モードを設定する	88
着信転送モードを解除する	89
ナンバー・ディスプレイを利用するには	90
外から特定の電話機を呼び出すには（ダイヤルインサービス／ i・ナンバー／サブアドレス通知サービス）	92
ボイスワープを利用するには	93
INSボイスワープの転送先電話番号を登録する	93
ISDN端末をご利用になるには	94
ISDN端末を利用する	94
単体電話機を利用するには	98
電話をかける（外線発信）	98
電話を受ける（外線着信）	99
相手の方に待っていただく（保留）	100
短縮ダイヤルで電話をかける	101
電話を取りつぐ（保留転送）	102
内線でお話する（内線通話）	104
キャッチホンサービスを利用する	106
いろいろな機能を登録・設定するには	108

4 オプションを使う

ご利用になれるオプション装置／

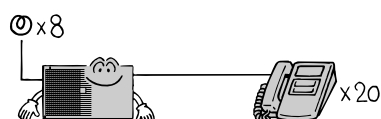
オプションユニット	111
ドアホンとお話するには	118
ドアホンからの呼び出しに応答する	118
ドアホンの周囲の音を聞く （ドアホン呼び出す）	119
外部スピーカで一斉放送するには	120
外部スピーカで一斉放送する	120
BGM（バックグラウンドミュージック）を 聞くには	121
専用線をご利用になるには	122
システム間で内線通話する	122
別のシステムに外線通話を転送する	124

5 ご参考に

付属品／添付品をご利用になるには	126
システム設定によりご利用になれる機能	128
発信	128
着信・応答	129
保留・転送	129
その他	130
「システム設定」した内線電話機一覧	131
リモートメンテナンスを行うには	132
リモートメンテナンス装置に転送する	132
停電になったときは	133
電池交換が必要になったときは	134
メモリ保持電池の交換について	134
バックアップ電池の交換について	134
バックアップ電池警告表示をクリアするには	135
バックアップ電池警告表示をクリアする	135
こんな音がしたら	136
故障かな?と思ったら	137
用語の説明	138
索引	141
仕様／保守サービスのご案内	146

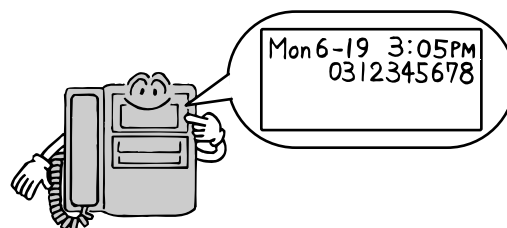
最大8外線で、20台までの電話機を接続可能

マルチビジネスシステムαRX IIには、最大8回線までの一般回線（アナログ回線）、または最大4回線までのISDN回線、20台までの内線電話機を接続することができます。



ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）対応

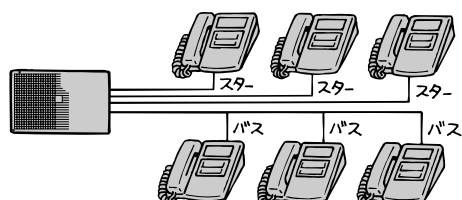
オプションのユニットを使用すると、電話に出る前に、相手の方の電話番号を確認できるなど、便利な機能を利用することができます。（←P90）
このサービスをご利用になるには、当社との利用契約が必要です。



2通りの接続方法

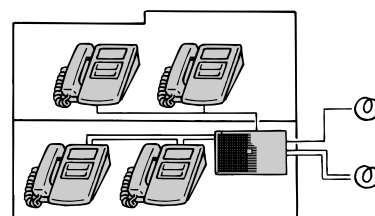
電話機の主装置への接続方法を、2通りご用意しています。

1つは、主装置から1本の線を出して、その線に最大10台の電話機を接続するバス型です。
もう1つは、主装置と電話機を1本の線で直接接続するスター型です。



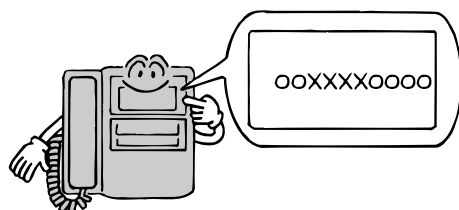
外線テナントによる部門別管理

外線と内線電話機を組み合わせるグループ分けすることができます。グループに割り当てられた外線しか使用できなくなるので、部門別のコスト管理が可能です。（←P128）



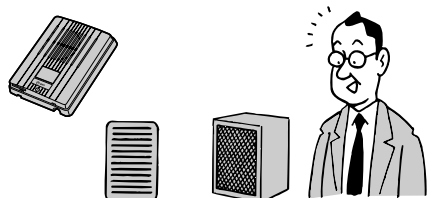
わかりやすい大型液晶ディスプレイ表示

現在の時刻や登録内容（ワンタッチダイヤルの内容など）を大型液晶ディスプレイにわかりやすく表示します。また、液晶ディスプレイに表示されている選択項目は、メニューボタンで選ぶこともできるので、登録操作や設定操作が簡単に行えます。



必要に応じて接続できる多彩なオプション

さまざまなご利用形態に合わせて、ご希望のシステム構成ができるように多彩なオプションをご用意しています。(☞P111)



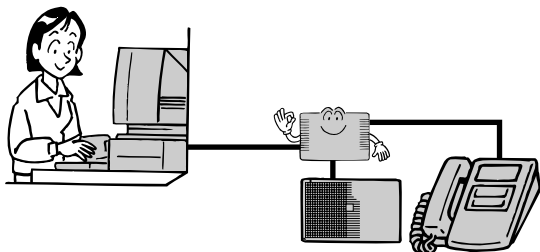
主装置内蔵型音声メール

主装置内蔵型音声メールで、相手の方のメッセージや通話を録音するなど、さまざまな機能をお使いいただけます。



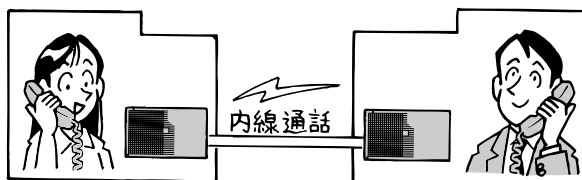
αCTアダプタとの併用

マルチビジネスシステムαRX IIにαCTアダプタとパソコンを接続することでCTI（電話とコンピュータを統合したサービス）を容易に実現することができます。



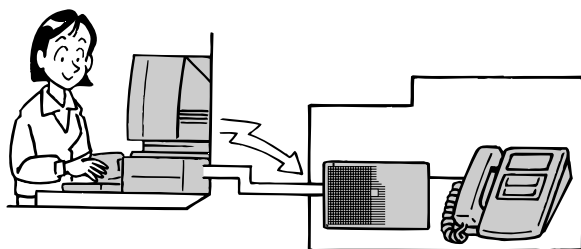
専用線のご利用

専用線でマルチビジネスシステムどうしを接続すると、システム間での内線通話、外線通話の転送が行えます。(☞P122)



電話回線を使ったリモートメンテナンス

電話回線を通じて、センターのパソコンから各種データの設定・変更が行えます。(☞P132)

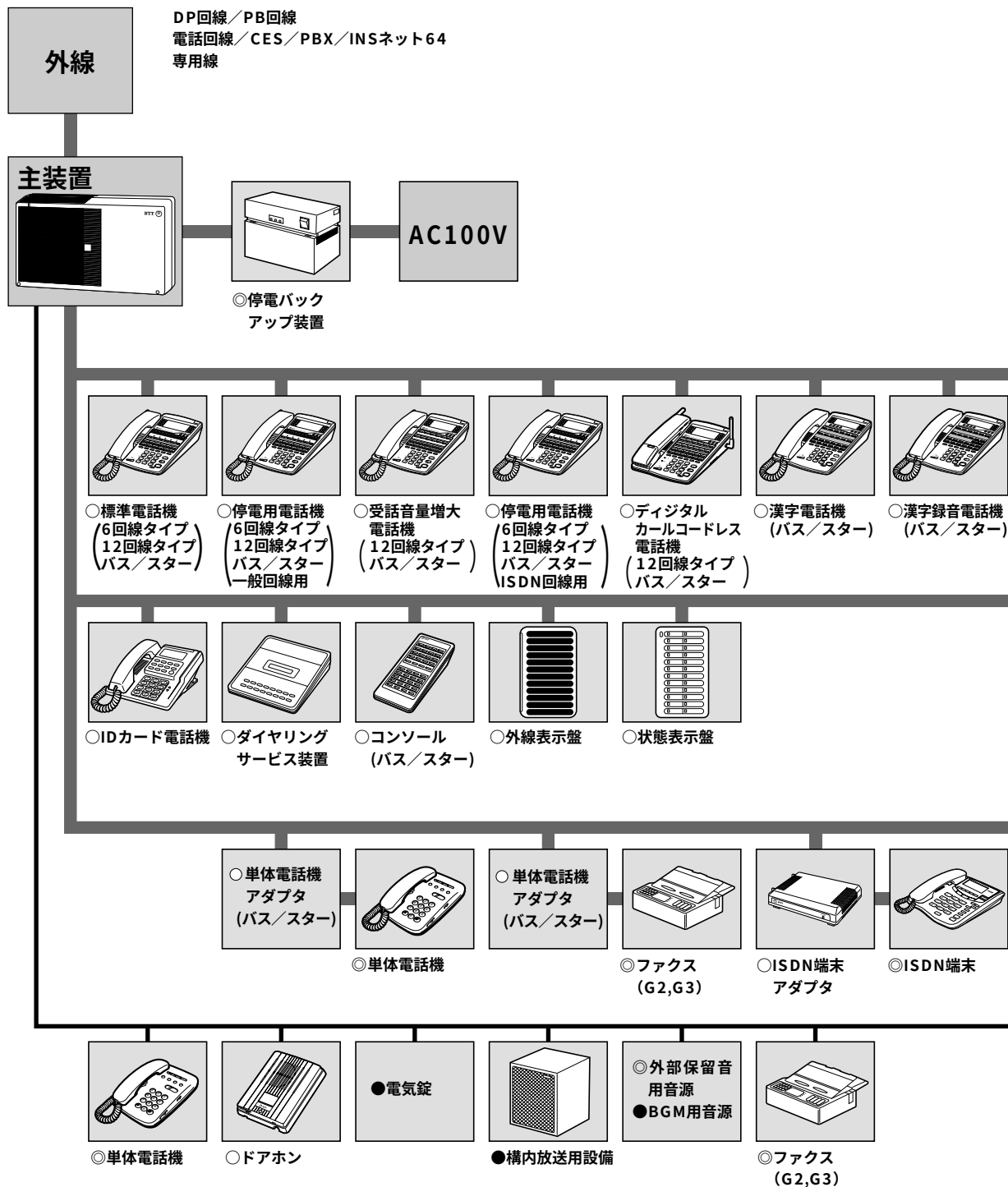


手放してお話できるハンズフリー通話

電話機のハンドセットを置いたままお話しすることができます。



構成図



ワンポイント

●オプションについて

- ：当社で用意しています。
- ◎：当社で用意していますが、お客さまでご用意していただいてもかまいません。
- ：お客さまでご用意いただけます。

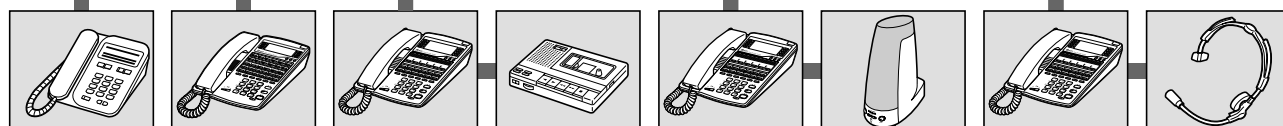
1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

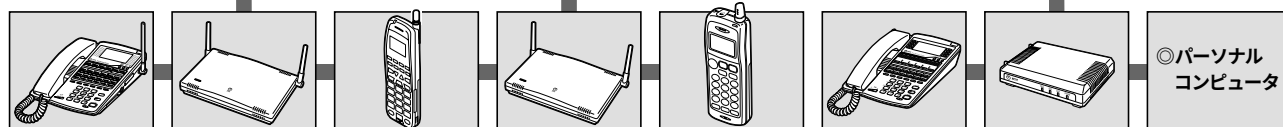
3 より便利に使う

4 オプションを使う

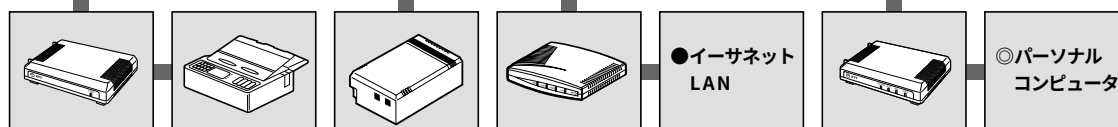
5 ご参考に



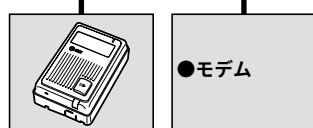
- 防水電話機 (バス/スター)
- 録音電話機 (バス/スター)
- 標準電話機 録音ジャック ユニット
- 通話録音装置
- 標準電話機 録音ジャック ユニット
- 音声会議装置
- 標準電話機
- ヘッドセット



- デジタル システムKT形 コードレス電話機
- デジタル システムコードレス接続装置
- デジタル システムコードレス電話機
- デジタル システムコードレス接続装置
- デジタル コードレス電話機
- 標準電話機
- αCTアダプタ
- ◎パーソナルコンピュータ

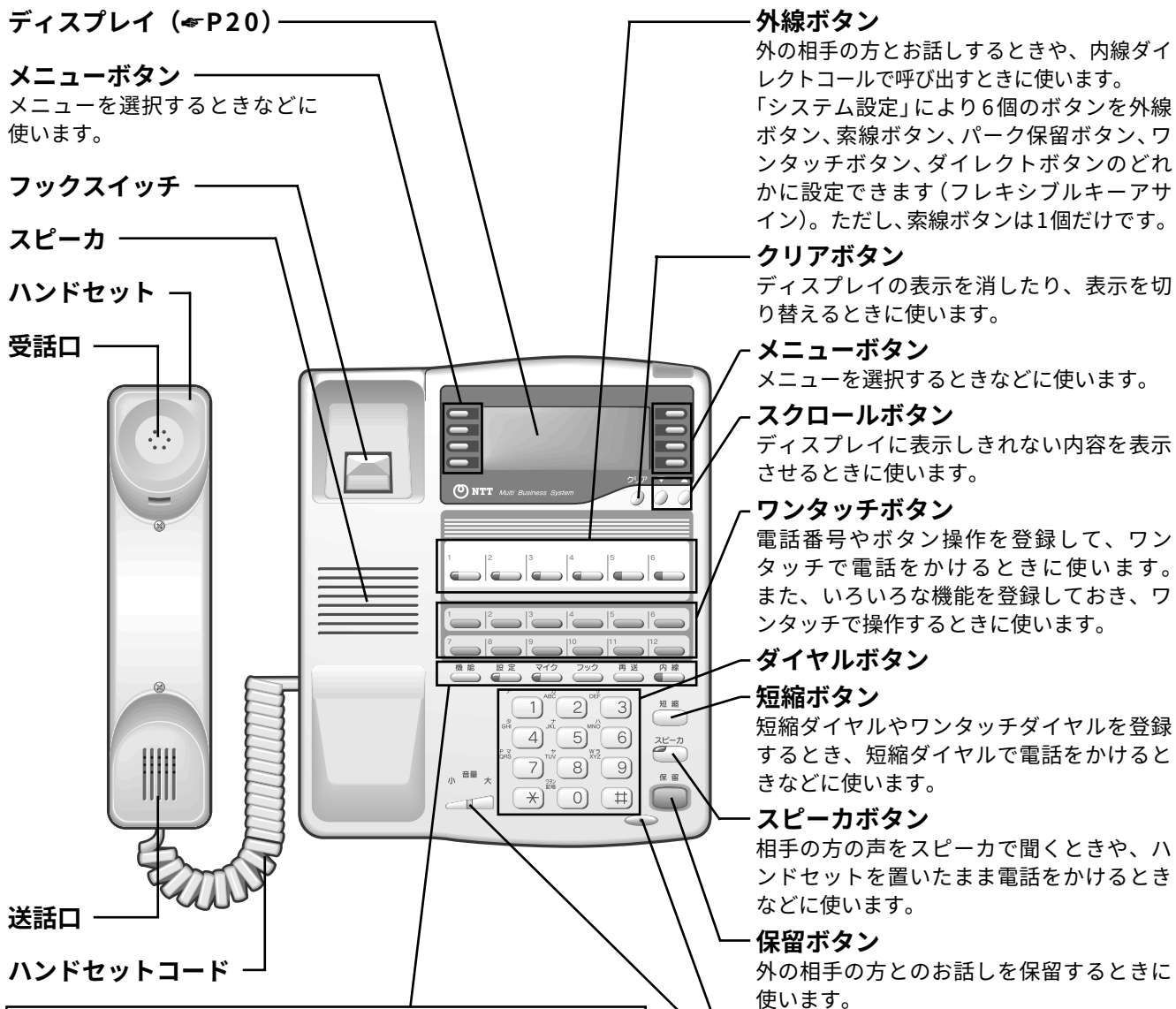


- ISDN端末アダプタ
- ◎ファクス(G4)
- 内線延長装置
- αLANルータ
- イーサネット LAN
- αTAIII (バス/スター)
- ◎パーソナルコンピュータ



- カラーカメラドアホン
- モデム

標準電話機（6回線タイプ）



機能ボタン

他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときに使います。

設定ボタン

いろいろな機能を登録するときなどに使います。

マイクボタン

マイクのオン、オフを切り替えるときや、ハンドセットを置いたまま内線の呼び出しに応答するときに使います。(P46)

フックボタン

キャッチホン等で使います。

再送ボタン

再ダイヤルするときや、電話番号をメモするときに使います。

内線ボタン

内線でお話しするときや、いろいろな登録操作をするときに使います。

外線ボタン

外の相手の方とお話しするときや、内線ダイレクトコールで呼び出すときに使います。「システム設定」により6個のボタンを外線ボタン、索線ボタン、パーク保留ボタン、ワンタッチボタン、ダイレクトボタンのどれかに設定できます(フレキシブルキーサイン)。ただし、索線ボタンは1個だけです。

クリアボタン

ディスプレイの表示を消したり、表示を切り替えるときに使います。

メニューボタン

メニューを選択するときなどに使います。

スクロールボタン

ディスプレイに表示しきれない内容を表示させるときに使います。

ワンタッチボタン

電話番号やボタン操作を登録して、ワンタッチで電話をかけるときに使います。また、いろいろな機能を登録しておき、ワンタッチで操作するときに使います。

ダイヤルボタン

短縮ダイヤルやワンタッチダイヤルを登録するとき、短縮ダイヤルで電話をかけるときなどに使います。

スピーカボタン

相手の方の声をスピーカで聞くとときや、ハンドセットを置いたまま電話をかけるときなどに使います。

保留ボタン

外の相手の方とのお話しを保留するときに使います。

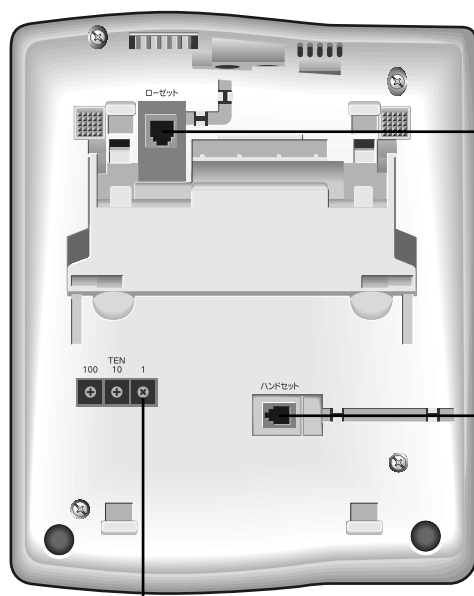
マイク

音量調節ボタン

スピーカやハンドセットからの音量を調節するときに使います。

※ダイヤルボタン 5 の部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方が電話をかけるときのダイヤル操作を容易にするためのものです。

【底面】



電話機コード差入口

電話機コードを差し込みます。

ハンドセットコード差入口

ハンドセットコードを差し込みます。

工事者設定用スイッチ



お願い

工事者設定用スイッチは変更しないでください。変更するとご利用になれなくなります。

【背面】

入力端子差入口

音声会議装置の出力端子を差し込みます。

出力端子差入口

通話録音装置やテープデッキなどの録音装置を接続したり、音声会議装置の入力端子を差し込むときに使います。

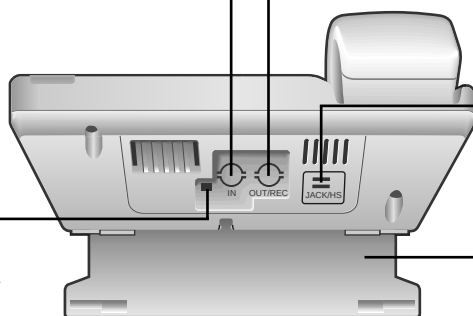
入力切替スイッチ

ハンドセットから入力する場合と、外付けの入力装置を使う場合で切り替えます。

外部アンプ接続用
コード通し口

外部アンプスピーカなどを接続するときに、ここから接続用コードを出します。

角度調節足

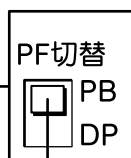
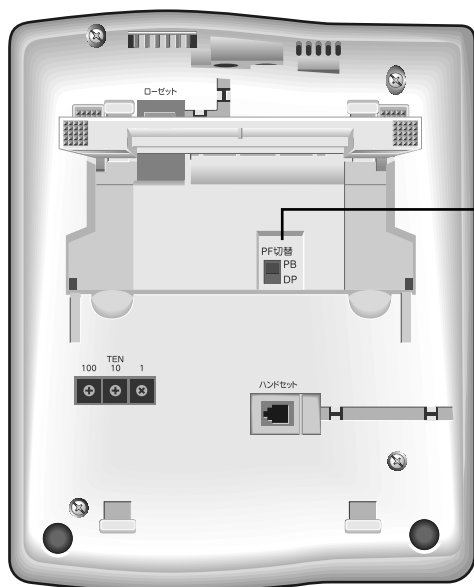


お知らせ

- 音声会議装置、通話録音装置、外部アンプスピーカなどを接続する場合は、録音ジャックユニット（オプション）が必要です。
- 音声会議装置を接続する場合は、入力切替スイッチを「JACK」に切り替えてください。

停電用電話機（6回線タイプ）

【底面】



DP／PB切替スイッチ

停電用電話機のダイヤル種別を切り替えます（工事者が設置します。設定を変更すると停電時に使えなくなることがあります）。



ワンポイント

●標準電話機と停電用電話機の違い

停電用電話機の外観は標準電話機と同じですが、底面にDP／PB切替スイッチがあります。また、停電時に外から電話がかかってきたことを知らせるブザーが付いています。

●停電になったときは

自動的に停電モードに切り替わり、継続してお使いになれます。（←P133）

受話音量増大電話機（12回線タイプ）

【前面】



通常／明瞭切替ボタン

受話音量を大きくするときに使います。音量の調節は音量調節ボタンを使います。

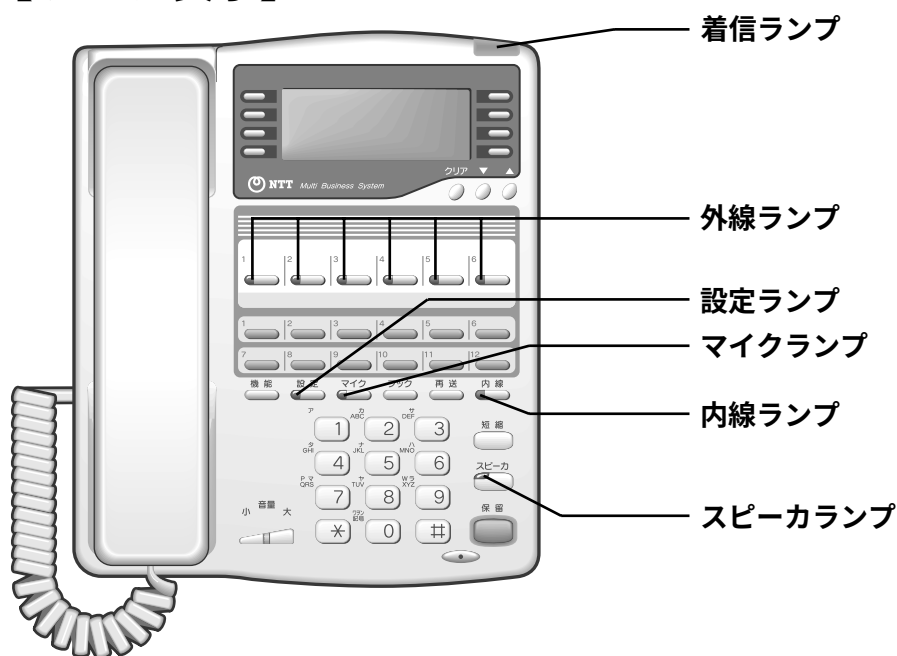


ワンポイント

●標準電話機と受話音量増大電話機の違い

受話音量増大電話機の外観は標準電話機と同じですが、前面に通常／明瞭切替ボタンがあります。

【ランプ表示】



■ ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



ランプの種類	ランプのつき方 (色)	電話機の状態
着信ランプ	点灯 (赤)	音声メール通知を受け取ったとき
	点滅 (赤)	電話がかかってきたとき
外線ランプ	点灯中、周期的に2回消える (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅 (緑)	外線通話が転送されているとき
	点滅 (赤)※	電話がかかってきたとき
	遅い点滅 (赤)	他の内線電話機で保留中のとき
	周期的に2回点灯 (緑)	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
	遅い点滅 (赤) (約0.5秒周期)	ダイヤルイン番号／i・ナンバーを割り当てた外線ボタンで着信拒否しているとき 注1
内線ランプ	点滅 (赤)	内線で呼び出されているとき
	点灯中、周期的に2回消える (緑)	自分の電話機で内線通話をしているとき
	周期的に2回点灯 (緑)	自分の電話機で保留中のとき
マイクランプ	点灯 (赤)	マイクがオンのとき
設定ランプ	点灯 (赤)	通話を保留中で、転送できないとき
スピーカランプ	点灯 (赤)	スピーカを使用しているとき
	遅い点滅 (赤)	主装置のメモリ保持電池の交換が必要なとき

※保留警報時、ダイヤルイン着信時などの場合は緑色になります。

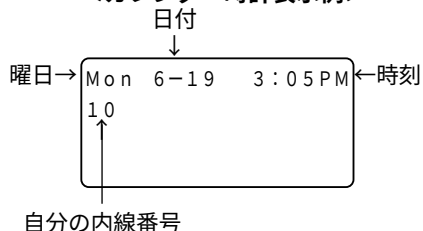
注1：外線ボタンには、ダイヤルイン番号／i・ナンバーを割り当てることができます。(P92) なお、ダイヤルイン番号とi・ナンバーを併用することはできないため、以降のページでは、「ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタン」としてi・ナンバーを省略して記述しております。i・ナンバーをご利用の場合は、ダイヤルイン番号の部分にi・ナンバーに読みかえてください。

各部の名前

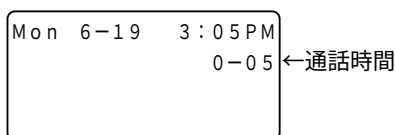
【ディスプレイの見かた】

ディスプレイ表示は、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ回線をご利用の場合、ISDN回線をご利用の場合で異なります。この取扱説明書では、ダイヤル回線をご利用の場合を例として説明しています。

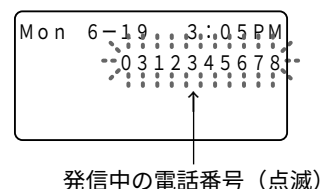
＜カレンダー・時計表示例＞



＜通話時間表示例＞



＜ダイヤル発信中表示例＞



■ディスプレイの表示例

待機中	Mon 6-19 3:05 PM 10	待機中のときに表示されます。
(外線通話 DP回線)	Mon 6-19 3:05 PM カ* イセン	ダイヤル回線で外に電話をかけるときに表示されます。
(外線通話 PB回線)	Mon 6-19 3:05 PM カ* イセン PB	プッシュ回線で外に電話をかけるときに表示されます。
(外線通話 ISDN回線)	Mon 6-19 3:05 PM カ* イセン ISDN	ISDN回線で外に電話をかけるときに表示されます。
(外線通話 DP回線)	Mon 6-19 3:05 PM 0-05	ダイヤル回線で外の方とお話し中のときに表示されます。
(外線通話 PB回線)	Mon 6-19 3:05 PM 0-05 PB	プッシュ回線で外の方とお話し中のときに表示されます。
(外線通話 ISDN回線)	Mon 6-19 3:05 PM 0-05 PB ISDN	ISDN回線で外の方とお話し中のときに表示されます。
送出 キーパッド	Mon 6-19 3:05 PM KP: PB ISDN	キーパッド送出が可能ときに表示されます。



ワンポイント

●数字の表示をクリアするには（表示クリア）

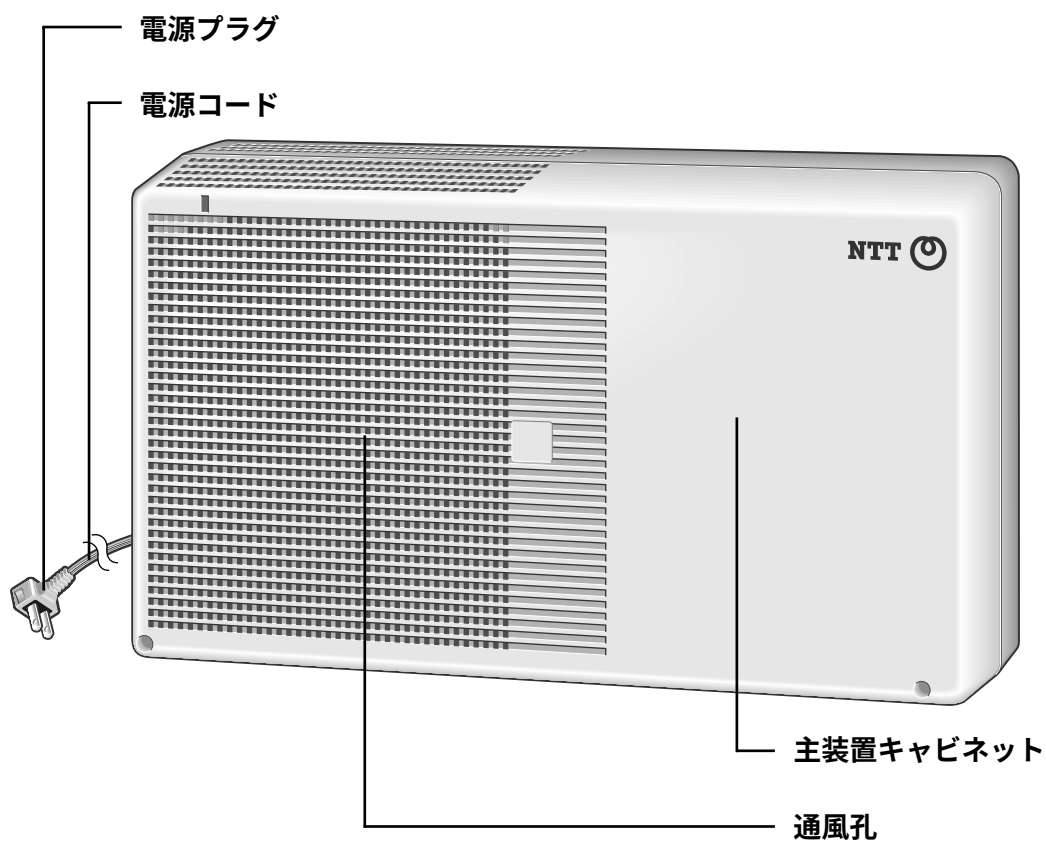
クリアボタンを押すと、数字の表示部分をクリアすることができます。ただし、使用状況によっては、カレンダー・時計表示などクリアされない場合があります。



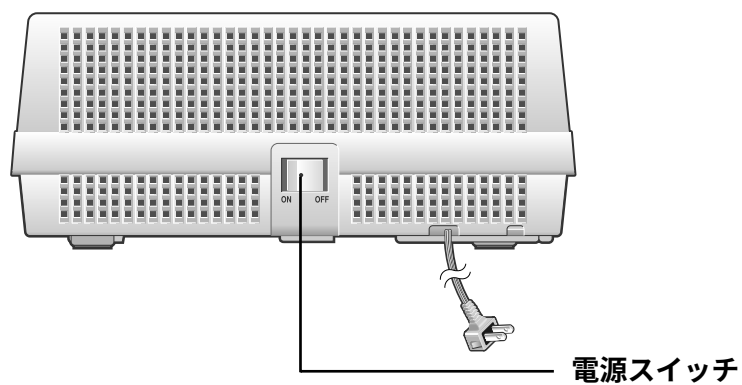
お知らせ

- 表示内容は、「システム設定」によって異なります。
- 通話時間は、保留や転送を行うといったんクリアされ、応答した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示されます。
- 通話時間は、国際電話のとき、専用線をお使いのときにも表示されます。
- 会議通話中にキーパッド送出はできません。
- 「システム設定」により、マイラインまたはマイラインプラスの契約内容に対応した発信規制を行うことができます。

主装置



【側面】



1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

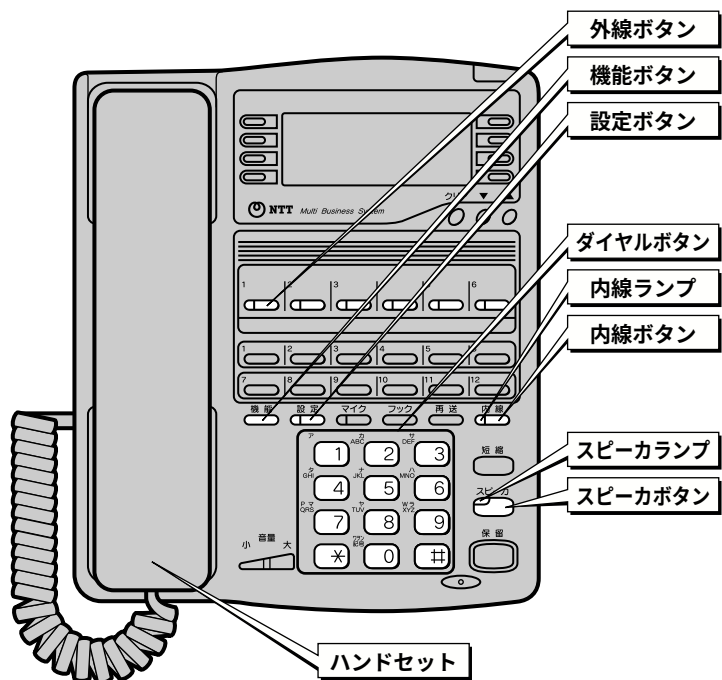
3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

カレンダー、時計を合わせます

「システム設定」された特定の内線電話機（←P131）から年月日、曜日、時分を設定することができます。カレンダー・時計の設定は、他の電話機が外線を使用していないときに行ってください。



カレンダーを設定する

＜例＞2000年6月19日月曜日に合わせるとき

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 1-1 0:00AM
ナイセン



2 設定ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。

Mon 1-1 0:00AM
S
ナイセン



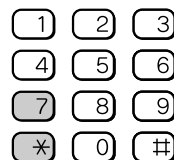
3 機能ボタンを押します。

Mon 1-1 0:00AM
S
キノウ



4 * 7 * を押します。

カレンダー - セッテイ



ワンポイント

●ワンタッチオンフックサービスとは

空いている外線ボタンまたは内線ボタンを押すだけで、スピーカボタンを押さなくてもオンフックダイヤルの操作ができる機能です。

■プリセクションサービスとは

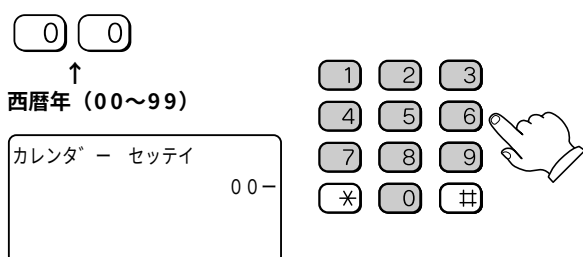
ハンドセットを置いたまま、外線ボタンまたは内線ボタンを押して、ハンドセットを取り上げるかスピーカボタンを押すと、電話がかけられる機能です。「システム設定」でワンタッチオンフックサービスとプリセクションサービスのどちらかを選択することができます。（←P130）



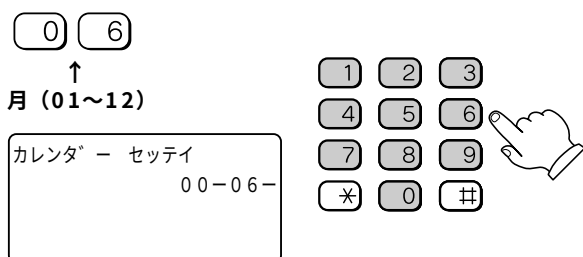
お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 他の人が外線を使用しているときは、設定できません。

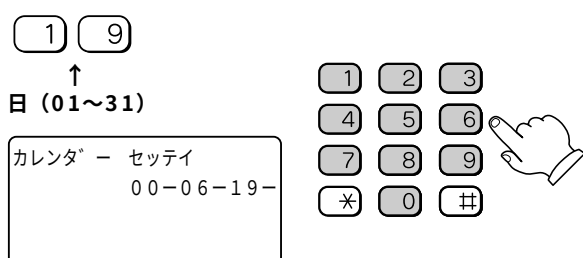
5 西暦の下2桁をダイヤルボタンで押します。



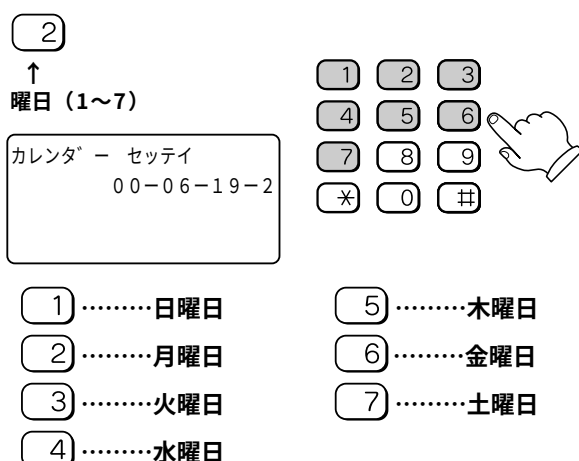
6 月をダイヤルボタンで押します。



7 日をダイヤルボタンで押します。

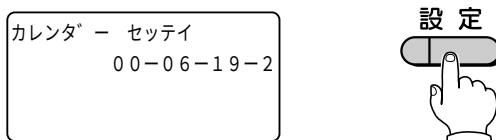


8 曜日をダイヤルボタンで押します。



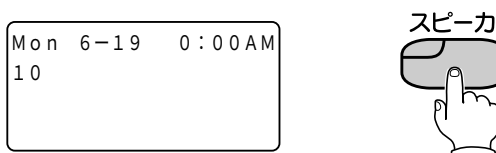
9 設定ボタンを押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。

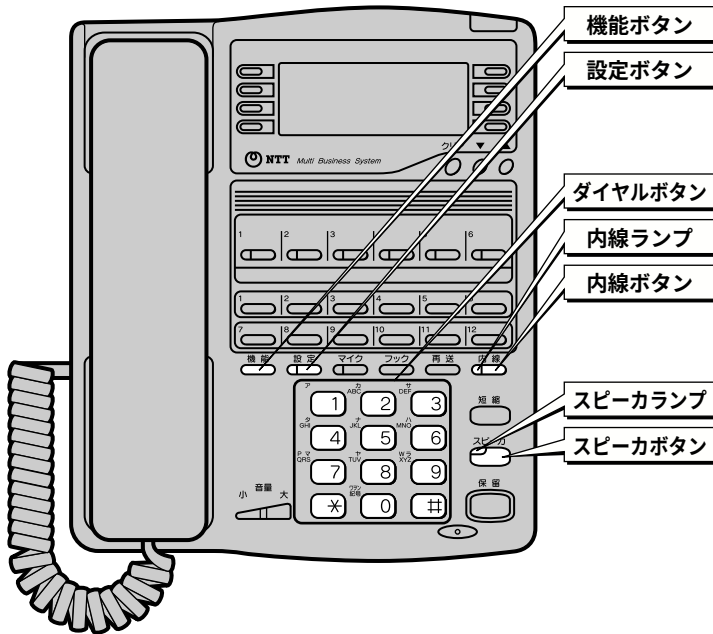


10 スピーカボタンを押します。

カレンダーが設定されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。



カレンダー、時計を合わせます



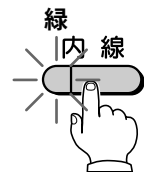
時計を設定する

<例>午後3時に合わせるとき

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 0:00AM
ナイセン



2 設定ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。

Mon 6-19 0:00AM
S



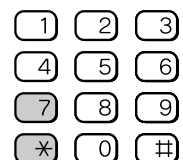
3 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 0:00AM
S
キノウ



4 * 7 を押します。

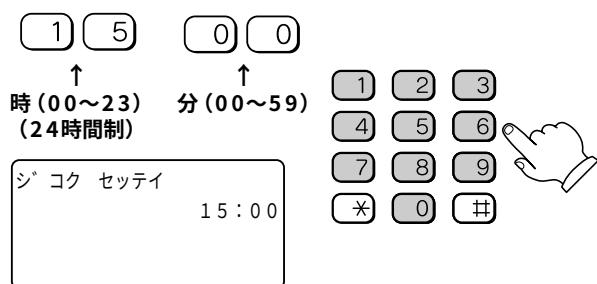
ジ コク セッテイ



お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 時計表示に誤差が生じることがあります。この場合は、設定をやり直してください。
- 他の人が外線を使用しているときは、設定できません。

5 時刻をダイヤルボタンで押します。



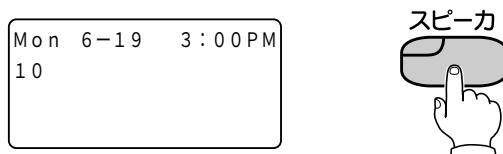
6 設定ボタンを押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。
設定した時間で時計がスタートします。

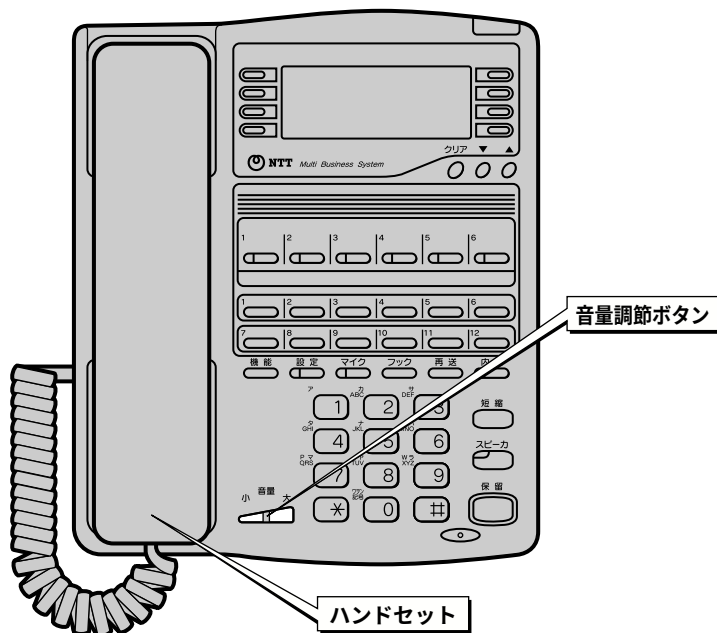


7 スピーカボタンを押します。

時計が設定されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。



音量を調節します



ワンポイント

- 音量が最大のときまたは最小のときは
最大のときに音量調節ボタンの大を、最小のときに音量調節ボタンの小を押してもディスプレイは変わりません。
- 受話音量増大電話機（☎P18）をお使いのときは
ハンドセット受話音量を大きくしても聞き取れないときなどは、通常／明瞭切替ボタンを使ってさらに大きな音量にすることができます。
 - ①ハンドセットでお話し中に、通常／明瞭切替ボタンを押す
 - ②音量を大きくするときは大ボタン、小さくするときは小ボタンを押す



注意

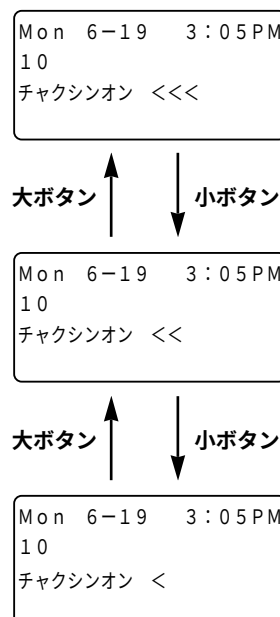
音量レベルを大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。音量調節ボタンを使うときは、ハンドセットを耳から少し離し、必ずディスプレイで音量のレベルを確認してからご利用ください。

着信音量を調節する

各内線電話機ごとに、外線や内線の着信音量を3段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに2秒間表示されます。

1 ハンドセットを置いたまま、音量を大きくするときは大ボタン、小さくするときは小ボタンを押します。

着信音量の設定状態が表示されます。



お知らせ

受話音量増大電話機をお使いの場合は、ハンドセットを置いたとき、スピーカ受話にしたときには元の音量に戻ります。その後、ハンドセットでお話しているときに通常／明瞭切替ボタンを押すと、通常→明瞭、明瞭→通常の状態になります。

スピーカ音量を調節する

各内線電話機ごとに、スピーカ受話中にスピーカ音量を8段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに2秒間表示されます。

1 スピーカ受話中に、音量を大きくするときは大ボタン、小さくするときは小ボタンを押します。

スピーカ音量の設定状態が表示されます。

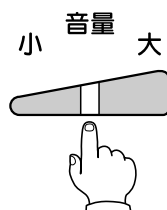
Mon 6-19 3:05 PM
0-05
スピーカオン <<<<<<<<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
スピーカオン <<<<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
スピーカオン <



ハンドセット受話音量を調節する

各内線電話機ごとに、ハンドセットでお話し中に、相手の方の声を3段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに2秒間表示されます。

1 お話し中に、音量を大きくするときは大ボタン、小さくするときは小ボタンを押します。

受話音量の設定状態が表示されます。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
ジューワオン <<<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

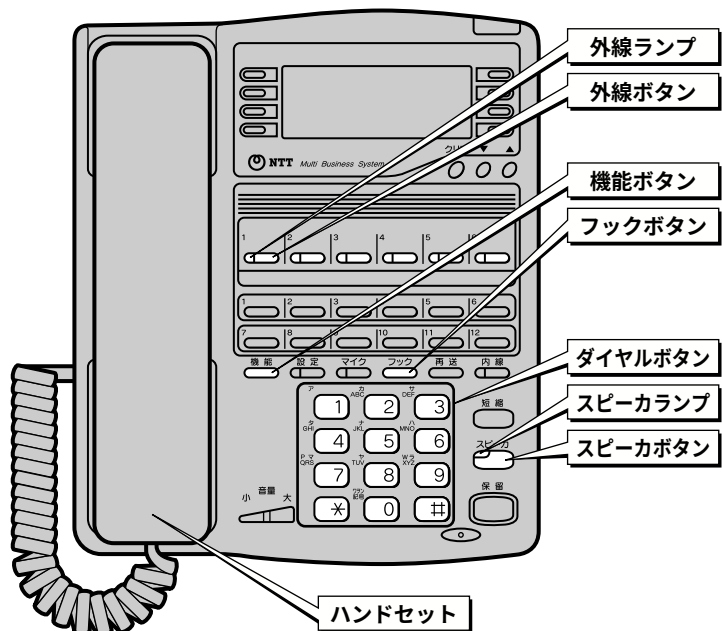
Mon 6-19 3:05 PM
0-05
ジューワオン <<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
ジューワオン <



ハンドセットを取りあげてかける方法と、ハンドセットを置いたままかける方法（オンフックダイヤル）、押した電話番号を確認してかける方法があります。天気予報や時報を聞くときなどは、ハンドセットを置いたままかけると便利です。

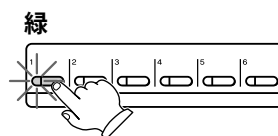


ハンドセットを取りあげてかける

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ* イセン



2 ハンドセットを取りあげます。

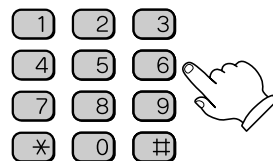
Mon 6-19 3:05 PM
カ* イセン



3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678



4 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05



5 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



お知らせ

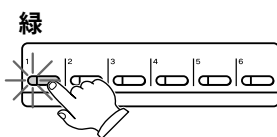
- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
 - 通話時間は最大9時間59分59秒「9-59-59」まで表示されます。10時間以上になっても表示は変わりません。
 - 通話時間の表示は目安です。実際の通話時間とは異なる場合もありますので、目安としてご利用ください。
 - 「システム設定」で発信を規制することができます。(P128)
 - 手順3でディスプレイ2段目に表示される電話番号は16桁までです。17桁目以降は右から左へ順次表示されます。
 - オンフックダイヤルの場合、外の相手の方が出たあと、ハンドセットを取りあげてお話ししないと、こちらの声は相手の方に聞こえません。
 - ハンドセットを取りあげたとき、スピーカボタンを押したときには、「システム設定」によって次のどちらかの状態になります。
 - 「ツーツー…」という内線発信音が聞こえ、内線の呼び出しができる（オフフック内線捕捉）
 - 「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができる（オフフック外線自動捕捉）
- オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、外線ボタンを押す必要はありません。この取扱説明書では、さしつかえない限り、オフフック内線捕捉の状態での説明をしています。

ハンドセットを置いたままかける (オンフックダイヤル)

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

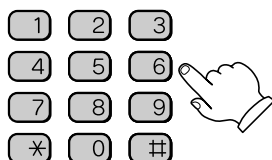
Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン



2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678



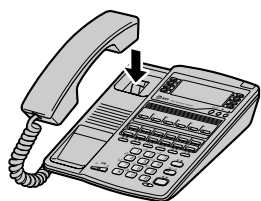
3 相手の方が声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

通話時間が表示されます。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



ワンポイント

- 外線ランプが赤く点灯しているときは
他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
 - PBX（構内交換機）に収容されているときは
外線発信番号を押して、「ツー」という外線発信音を確認してからダイヤルしてください。
 - 他の電話機の通話をモニタするには
お話し中に他の電話機に通話モニタを許可することができます。
 - ①お話し中に機能ボタンを押す
 - ② **7** **7** を押す（お話しを聞く内線電話機の外線ランプが点滅する）
 - ③お話しを聞く内線電話機で、点滅している外線ボタンを押す
- ※ただし、索線ボタン、ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンで通話モニタはできません。他の外線ボタンでの通話の場合にご利用ください。

- オンフックダイヤルでお話ししないで電話を切るには
時報（117）や天気予報（177）、プッシュホンサービスなどは、オンフックダイヤルで電話をかけたあと、ハンドセットを取りあげずにそのままお聞きになれます。電話を切るときはスピーカボタンを押します。

- 外線ボタンの回線番号を確認するには
外線ボタンの回線番号は「システム設定」で12桁まで設定することができます。ハンドセットを置いたまま、機能ボタン、外線ボタンの順に押すと、その外線ボタンの回線番号が表示されます。外線ランプが点灯しているときでも操作できます。

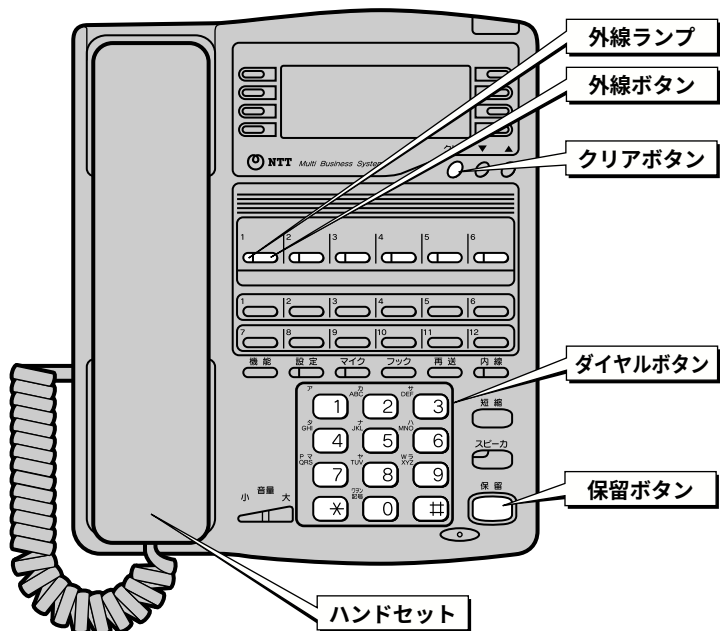
- ハンドセットを取りあげてから電話をかけるには
ハンドセットを取りあげてから、外線ボタンを押しても電話をかけられます。

- 続けて電話をかけるときは
次のどちらかの方法で、電話をいったん切ってから再発信することができます（切断再捕捉）。どちらの方法を使うかは「システム設定」で選択できます。オンフックダイヤルのときも切断再捕捉はできます。

- フックボタンを押す
- 機能ボタン、フックボタンの順に押す

- お話しをスピーカで聞くには（スピーカ受話）
ハンドセットでお話し中にスピーカボタンを押すと、スピーカから相手の声が聞こえます。こちらの声は、相手の方には聞こえません。また、スピーカ受話のときにハンドセットを置いても電話は切れません。ハンドセットを取りあげると、ハンドセットでのお話しに戻ります。

- 通話時間が一定時間を超えたときは（長時間通話警報）
外へ電話をかけたときは、「システム設定」された通話時間が経過すると、「ピピ」という警報音が鳴ります。その後、3分経過するごとに「ピピピ」、「ピピピピピピ」という警報音が鳴ります。



ワンポイント

○番号を間違えて入力したときは

電話番号を入力したあとで保留ボタンを押すと、最後に入力した文字が1文字ずつ削除されます。すべてを削除するには、クリアボタンを押します。

○入力した電話番号をクリアするには

手順1のあとでクリアボタンを押すと、表示されている電話番号がクリアされます。

また、手順1のあと手順2を行わず、「システム設定」した時間が経過すると、自動的にプリセットダイヤルが解除されます。



お知らせ

●手順2で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順3へ進んでください。

●手順1の電話番号は16桁まで入力できます。それ以上の入力は無視されます。

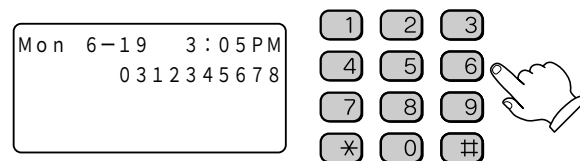
●プリセットダイヤルは、「システム設定」でサービス利用の可否を電話機ごとに設定します。また、プリセットダイヤルが表示されている時間を「システム設定」で変更することもできます。

●プリセットダイヤルを利用されている場合でも、プリセクションサービスをご利用いただけます。

電話番号を確認してからかける (プリセットダイヤル)

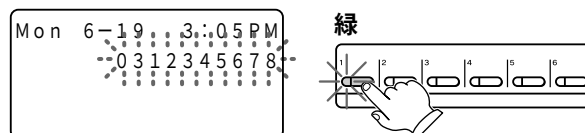
1 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



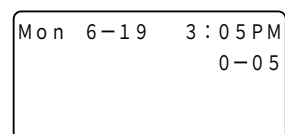
2 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。表示されている電話番号がダイヤルされます。



3 相手の方が声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

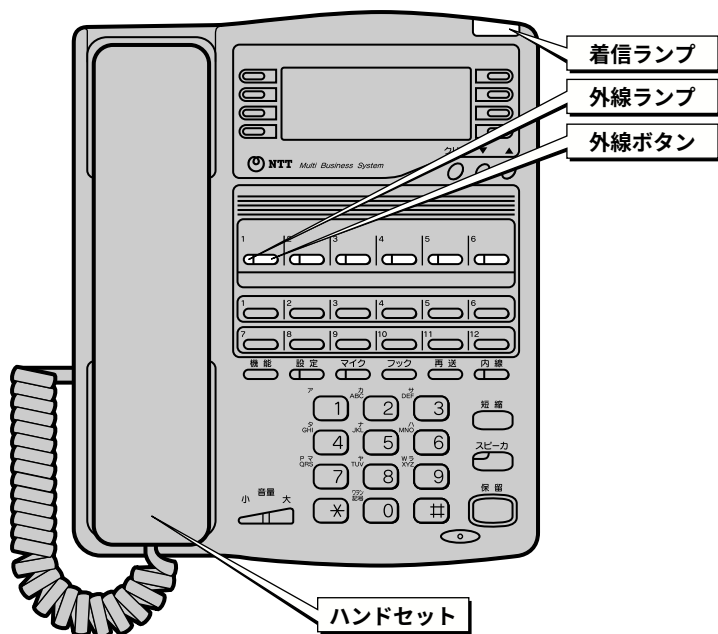
通話時間が表示されます。



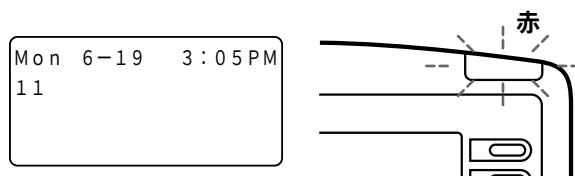
4 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。

電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってくると、着信音が鳴るように指定した電話機から着信音が聞こえ、着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。



1 着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。



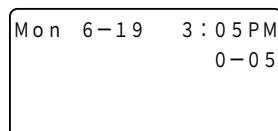
2 ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



3 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話してください。

通話時間が表示されます。



4 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



ワンポイント

- 一定時間内に応答しなかったときは（着信未応答警報）
「システム設定」で設定した一定時間内に応答しなかったときは、着信音が警報音に切り替わります。（P129）
- 外線または内線でお話し中に電話がかかってきたときは（通話中着信）
スピーカから通常より小さな音で着信音が聞こえます。
- 回線または着信した種別ごとに着信音を切り替えるには（着信音識別）
外線着信、PBX/CES内線着信、メンバーズネットなど、着信した種別ごとに異なる着信音が鳴るように設定することができます。
- 電話機ごとに着信音の音色を切り替えるには
電話機ごとに外線の着信音、内線の着信音の音色を切り替えることができます。（P108）
- ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンごとに着信音の音色を切り替えるには
「システム設定」によりダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンごとに着信音の音色を切り替えることができます。
- ハンドセットを取りあげてから応答するには
ハンドセットを取りあげてから、外線ボタンを押しても応答できます。
- 続けてかかってきた電話に応答するには
ハンドセットを取りあげたまま、ランプが点滅している外線ボタンを押すと応答できます。



お知らせ

- 外の相手の方とお話し中に、保留しないで他の外線ボタンを押すと電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 「システム設定」により、着信音が鳴らず、着信ランプも点滅しないように設定することもできます。（P110）
- 他の人が先に応答したときは、「ブーブー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが点灯したままになります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

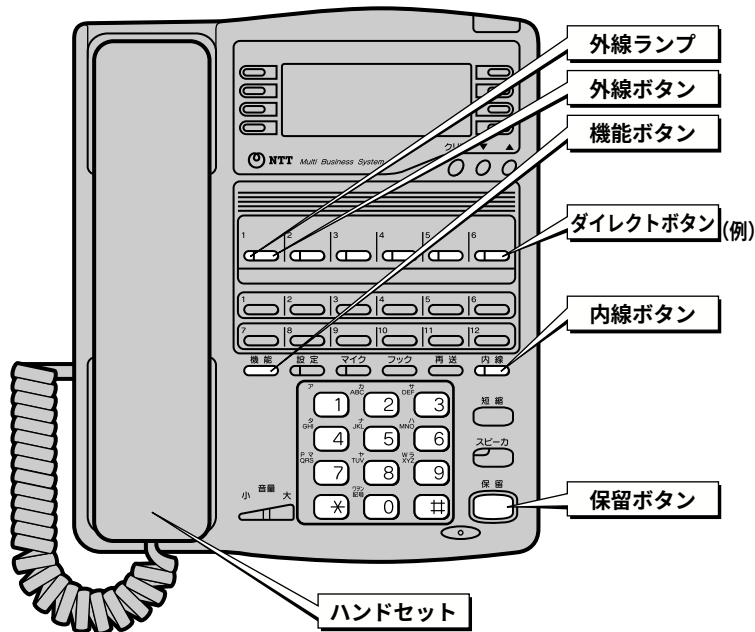
3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

相手の方に待っていただくには（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の内線電話機でも電話に出ることができる共通保留と、他の電話機では出られない個別保留があります。



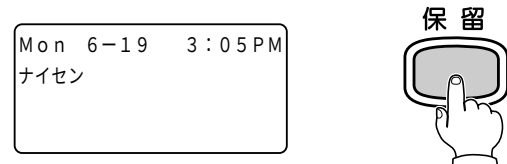
普通に保留する（共通保留）

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。



2 保留ボタンを押して、ハンドセットを置きます。

相手の方には保留メロディが流れます。
外線ランプが周期的に2回点灯します。



ワンポイント

保留忘れを防止するために

「システム設定」により保留にした電話機のスピーカから保留警報音が鳴るように設定することができます。保留警報音が鳴るまでの時間を変更することもできます。

保留警報音が鳴っても電話に出ないときは

「システム設定」により保留警報音が鳴ってから一定時間が経過したときは、自動的に電話が切れるように設定することができます。

●個別保留の操作

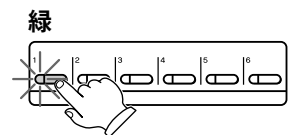
機能ボタン、保留ボタンを順に押す代わりに、内線ボタンまたはダイレクトボタンを押して個別保留にすることもできます。

お知らせ

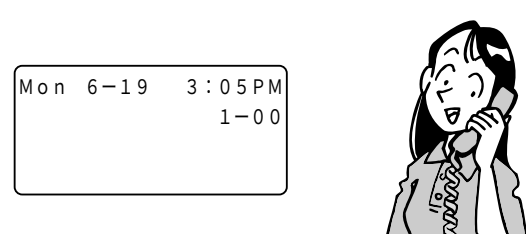
- 保留メロディを切り替えることができます。(P108)
- 保留のしかたには、共通保留、個別保留の他にパーク保留があります。(P129)

3 もう一度お話しするときは、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



4 ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話してください。



他の電話機で取れないように保留する（個別保留）

1 お話し中に、相手の方に待っていた だくように伝えます。



5 ハンドセットを取り上げて、相手の 方とお話してください。

Mon 6-19 3:05 PM
1-00



2 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
キノウ



3 保留ボタンを押して、ハンドセット を置きます。

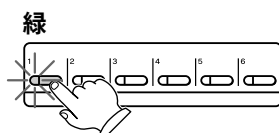
相手の方には保留メロディが流れます。
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。
他の電話機では、外線ランプが赤く点灯します。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



4 もう一度お話しするときは、外線ボ タンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

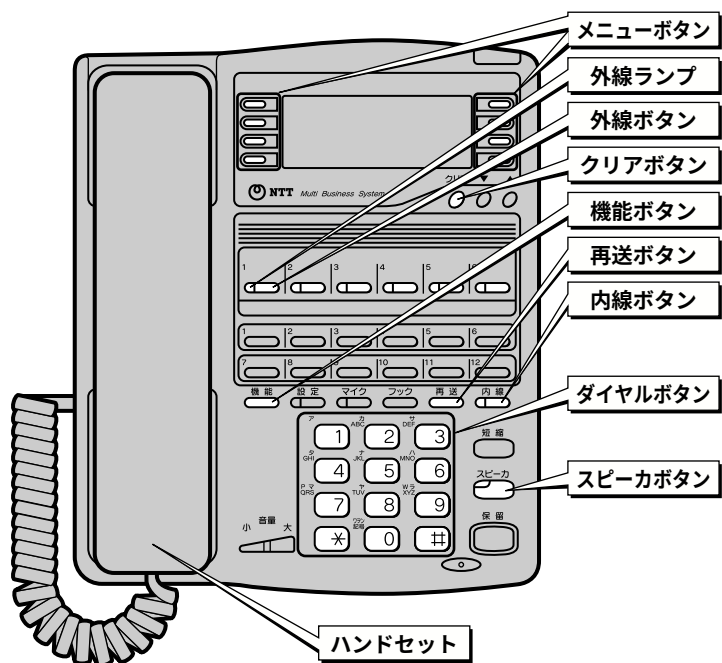
3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

同じ相手にかけ直すには（再ダイヤル）

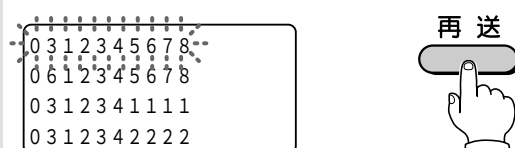
以前に電話をかけた相手の方に、簡単な操作でかけ直すことができます（最大4件まで）。相手の方がお話し中などでかけ直すときに便利です。再ダイヤルは各内線電話機ごとに、1件につき20桁まで記憶されます。



同じ相手にかけ直す

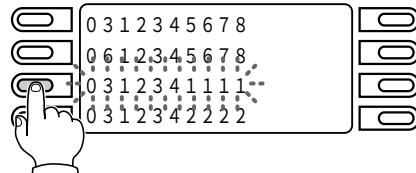
1 ハンドセットを置いたまま、再送ボタンを押します。

以前にかけた電話番号が4件まで表示され、最後にかけた電話番号が点滅表示されます。



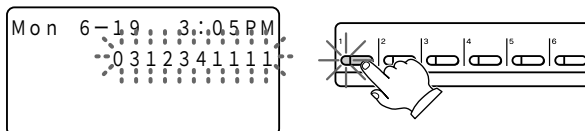
2 かけ直したい電話番号に対応する両端いずれかのメニューボタンを押します。

選択した電話番号が点滅表示されます。



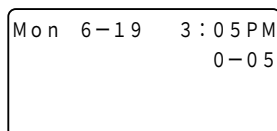
再送ボタンを繰り返し押して選択することもできます。

3 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。



4 相手の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

通話時間が表示されます。



お知らせ

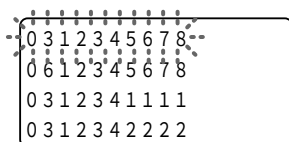
他の内線電話機でかけた電話番号を再ダイヤルすることはできません。

再ダイヤルを消去する

再ダイヤルに記憶されている電話番号を消去することができます。

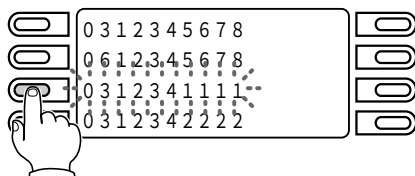
1 ハンドセットを置いたまま、再送ボタンを押します。

以前にかけた電話番号が4件まで表示され、最後にかけた電話番号が点滅表示されます。



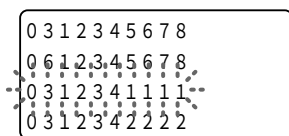
2 消去したい電話番号に対応する両端いずれかのメニューボタンを押します。

選択した電話番号が点滅表示されます。



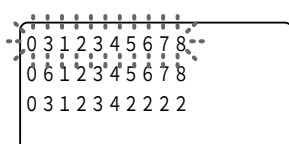
再送ボタンを繰り返し押して選択することもできます。

3 機能ボタンを押します。



4 クリアボタンを押します。

再ダイヤルが消去されます。



ワンポイント

●最後にかけた相手の方に向け直すには

- ①外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
- ②再送ボタンを押す
最後にかけた電話番号が表示されます。
ダイヤルボタンを押して、ダイヤルを追加することもできます（追加ダイヤル）。
- ③相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする

■自動的に再ダイヤルするには（簡易自動再発信）

「システム設定」により外線発信の際、相手の方がお話し中や応答しないときに、自動的に再ダイヤルすることができます。

簡易自動再発信をセットすると、「システム設定」された時間が経過すると自動再発信し、相手の方がお話し中か応答しないと、設定された時間だけ呼び出したあと待機します。簡易自動再発信は設定された呼出回数まで繰り返し、それでも応答しないときは解除されます。PBX（構内交換機）に收容されているときは、PBXの種類によっては1度しか再発信しません。

<簡易自動再発信をセットする>

- ①お話し中か、応答しないときに再送ボタンを押す
 - ②ハンドセットを置くか、スピーカボタンを押す
- ##### <簡易自動再発信を解除する>
- ①待機状態で内線ボタンを押す
 - ②再送ボタンを押す
 - ③スピーカボタンを押す

または

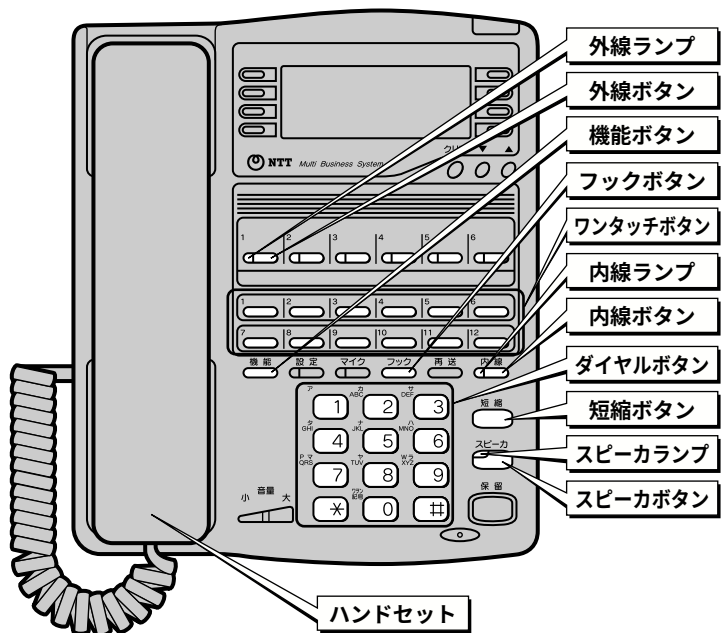
- ①自動再発信中にハンドセットを取りあげる
- メモダイヤルの操作を行ったあとも解除されます。

○停電になったときは

再ダイヤルの設定内容は消えません。

ワンタッチボタンで電話をかけるには

よくかける相手の電話番号をワンタッチボタンに登録しておくと、簡単に電話をかけられます。ワンタッチボタンには20桁までの電話番号やボタン操作を、各内線電話機ごとに12か所まで登録できます。



ワンポイント

○登録できるボタン操作

ワンタッチボタンには、短縮ボタン、ワンタッチボタン、音量調節ボタンを除く、すべてのボタン操作を登録することができます。ただし、スピーカボタンは1桁目だけに登録できます。また、フックボタン、ダイヤルボタン以外のボタンは2桁と数えます。よくお使いになるサービスを登録しておくくと便利です。

○電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには

電話番号のポーズを入れたいところで、フックボタン（ポーズ）を押します。フックボタンを1回押すごとに約3秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えます。

○登録しているワンタッチボタンを確認するには

ハンドセットを置いたまま、機能ボタン、ワンタッチボタンの順に押すと、登録内容が表示されます。さらに外線ボタンを押すと、電話をかけることができます（プリセットダイヤル）。

○ワンタッチボタンに内線番号を登録するには

- ① 内線ボタンを押す
- ② 短縮ボタンを押す
- ③ 登録するワンタッチボタンを押す
- ④ 内線ボタンを押す
- ⑤ 登録する内線番号をダイヤルボタンで押す
- ⑥ 短縮ボタンを押す
- ⑦ スピーカボタンを押す

ワンタッチボタンに登録する

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 短縮ボタンを押します。

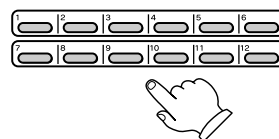
「ツツツ…」という音を確認してください。

タンシュク



3 登録するワンタッチボタンを押します。

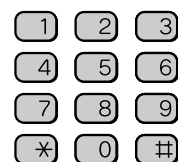
ワンタッチ1



すでにワンタッチダイヤルが登録されているときは、その内容が表示されます。

4 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。

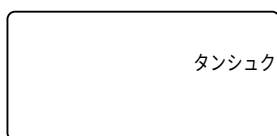
ワンタッチ1
0312345678



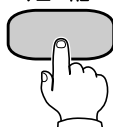
電話番号は20桁まで登録できます。

5 短縮ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。



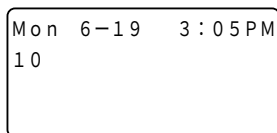
短縮



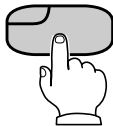
続けて登録するときは、手順3～5を繰り返します。

6 スピーカボタンを押します。

ワンタッチボタンが登録されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。



スピーカ



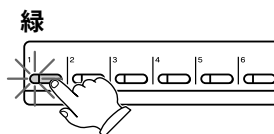
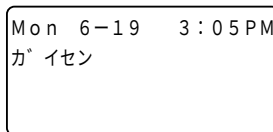
お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- ワンタッチボタンに短縮ボタンを使って操作する機能を登録することはできません。

ワンタッチボタンでかける

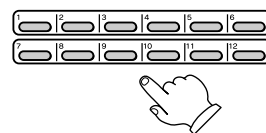
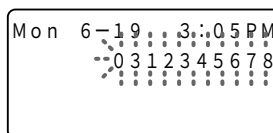
1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

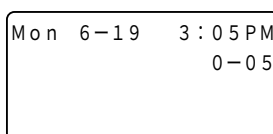


2 ワンタッチボタンを押します。

登録されている電話番号が表示されます。



3 相手の方が声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。



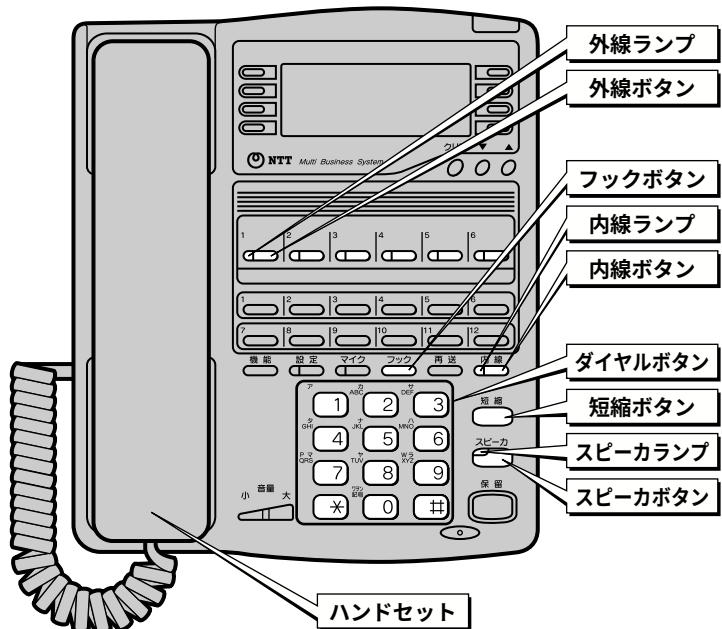
ワンポイント

- PBX（構内交換機）に収容されているときは
外線発信番号のあとに自動的にポーズ（3秒固定）が入ります（自動ポーズ）。
- 一般回線とPBX／CES回線を混在収容しているときは
相手先の電話番号の前に、外線発信番号を付けて登録してください。
- ワンタッチダイヤルのあとに続けてダイヤルするには
（追加ダイヤル）
ワンタッチダイヤルのあとにダイヤルボタンを押して、ダイヤルを追加することができます。
- 登録した番号を変更するには
最初から登録し直します。消去することはできません。
- システムに接続しているPBX、CESの内線へ発信するときは
相手先内線番号を登録します。

短縮ダイヤルで電話をかけるには (短縮ダイヤル)

よくかける相手の方の電話番号を短縮ダイヤルに登録しておくと、すべての内線電話機で共通の短縮ダイヤルを使って簡単にダイヤルすることができます。短縮ダイヤルには、20桁までの電話番号を、000～199の200か所まで登録できます。

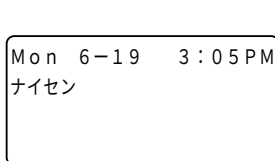
短縮ダイヤルの登録は、「システム設定」した特定の内線電話機（←P131）で行います。



共通の短縮ダイヤルを登録する

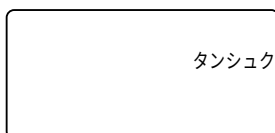
1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

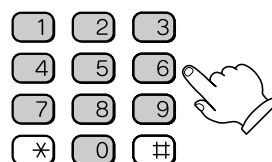
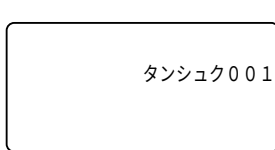


2 短縮ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。



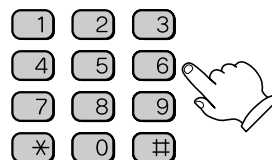
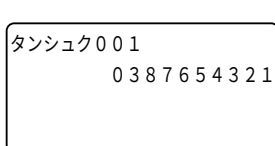
3 登録する短縮番号 (0 0 0 ~ 1 9 9) を押します。



すでに短縮ダイヤルが登録されているときは、その内容が表示されます。

短縮番号に不可視属性が設定されているときは、表示内容が点滅します。

4 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。



名前を入力する場合は、「名前を入力する」(←P40)の操作を行ってください。

ワンポイント

- 電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには
電話番号のポーズを入れたいところで、フックボタン（ポーズ）を押します。フックボタンを1回押すごとに約3秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えます。
- 登録している短縮ダイヤルを確認するには
ハンドセットを置いたまま、短縮ボタン、短縮番号の順に押すと、登録内容が表示されます。さらに外線ボタンを押すと、電話をかけることができます（プリセットダイヤル）。(←P43)
- 一般回線とPBX／CES回線を混在収容しているときは
相手先の電話番号の前に、外線発信番号を付けて登録してください。
- 登録した番号を変更するには
最初から登録し直します。消去することはできません。
- システムに接続しているPBX、CESの内線へ発信するときは
相手先内線番号を登録します。

5 短縮ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。



短縮

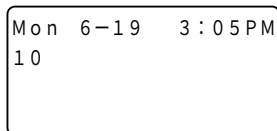


続けて登録するときは、手順3～5を繰り返します。

6 スピーカボタンを押します。

短縮ダイヤルが登録されます。

スピーカランプ、内線ランプが消えます。



スピーカ



ワンポイント

○不可視属性とは

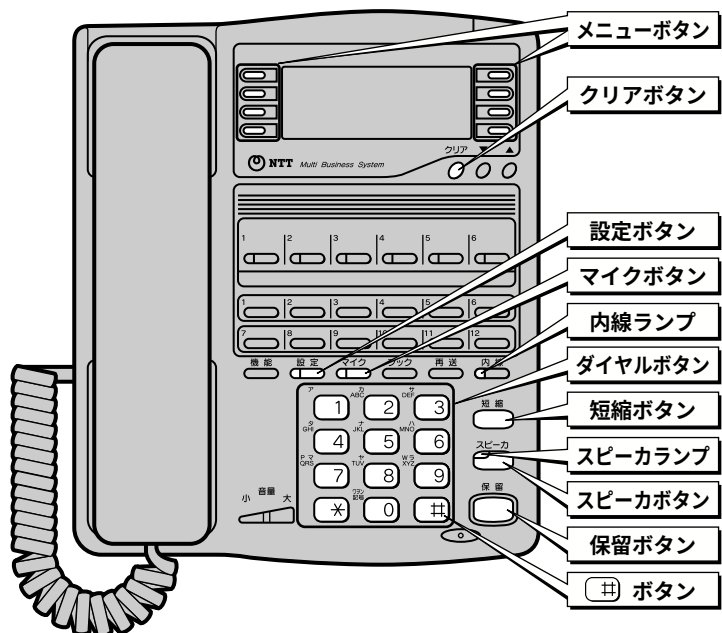
登録されている電話番号をディスプレイに表示しないようにする機能です。



お知らせ

「システム設定」により、短縮番号に不可視属性を設定することができます。ただし、漢字電話機または漢字録音電話機をご利用の場合は、不可視属性が設定されていても漢字電話機または漢字録音電話機の発信履歴により、短縮に登録されている電話番号が確認できます。

短縮ダイヤルで電話をかけるには (短縮ダイヤル)



名前を入力する

短縮ダイヤルに電話番号を登録したあとに、名前も登録することができます。「共通の短縮ダイヤルを登録する」(P38)の手順4のあとに入力してください。カタカナ、アルファベット、数字、記号を最大12文字まで登録できます。濁点、半濁点も1文字と数えます。

1 登録されている電話番号が表示されている状態で、設定ボタンを押します。

名前の入力画面が表示されます。
最初はカタカナ入力モードになっています。

(モード : カナ)
キリカエ 1 モジ クリア
モジ トウロク オールクリア



ワンポイント

- メニューボタンで操作するには
ディスプレイに表示された機能に対応するメニューボタンを押して操作することができます。

文字を確定する 入力文字をすべて削除する
入力モードを切り替える 入力文字を1文字削除する
また、以下のボタンを使って、メニューボタンと同様の操作を行うことができます。

ボタン	機能
マイク	押すたびに、入力モードが切り替わる(カタカナ→アルファベット→数字→カタカナ…)
ボタン	文字を確定する
保留	入力した文字を1文字削除する
クリア	入力した文字をすべて削除する

○文字割り当て一覧表

1つのボタンに複数の文字が割り当てられています。ボタンを繰り返し押すと文字が切り替わります。

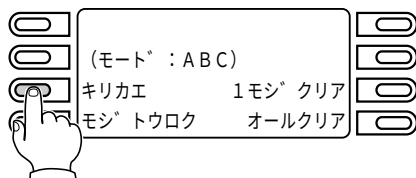
	カタカナ 入力モード	アルファベット 入力モード	数字 入力モード
ダイヤルボタン	① アイウエオ ② カキクケコ ③ サシスセソ ④ タチツテト ⑤ ナニヌネノ ⑥ ハヒフヘホ ⑦ マミムメモ ⑧ ヤユヨヤヨ ⑨ ラリルレロ ⑩ ワヲン	ア B C a b c D E F d e f G H I g h i J K L j k l M N O m n o P Q R S p q r s T U V t u v W X Y Z w x y z	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

○登録した名前を確認するには

ハンドセットを置いたまま、短縮ボタン、短縮番号の順に押すと、登録内容が表示されます。

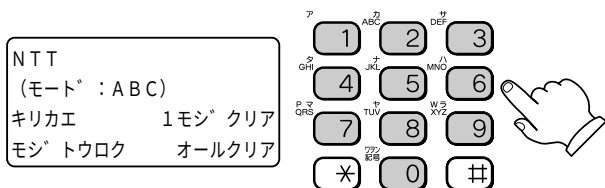
2 「キリカエ」に対応するメニューボタンを繰り返し押して、入力モードを選びます。

カタカナ（カナ）→ アルファベット（ABC）→ 数字（123）→ カタカナ…の順に切り替わります。
「メニューボタンで操作するには」を参照してください。（☞P40）



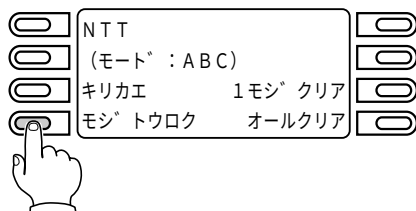
3 入力したい文字が割り当てられているボタンを押します。

「文字割り当て一覧表」を参照してください。（☞P40）



4 「モジ トウロク」に対応するメニューボタンを押します。

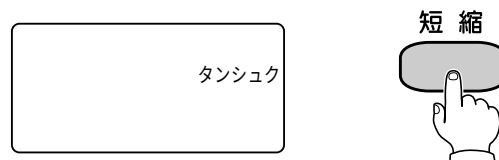
文字が確定されます。



5 手順2～4を繰り返し、文字を入力します。

6 短縮ボタンを押します。

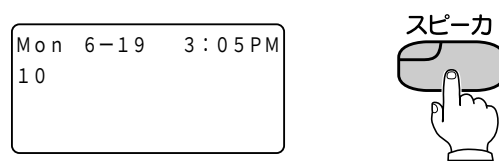
「ツツツ…」という音を確認してください。



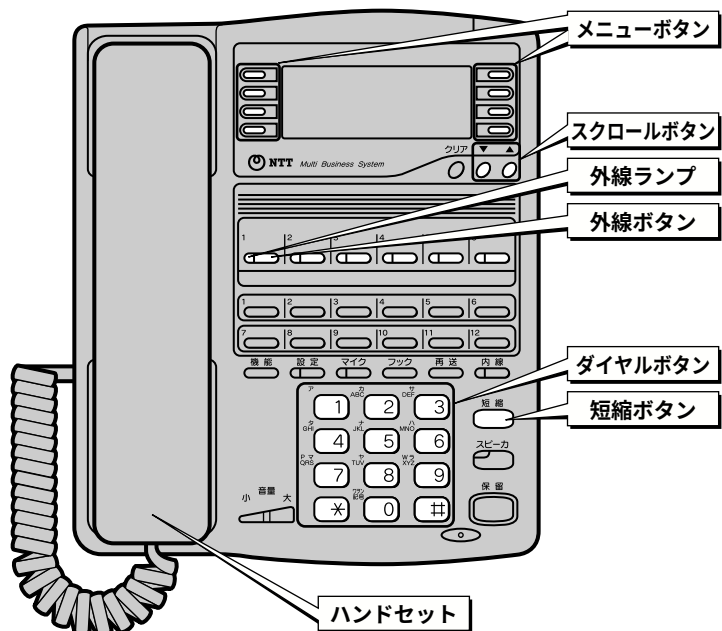
続けて登録するときは、「共通の短縮ダイヤルを登録する」（☞P38）の手順3から繰り返します。

7 スピーカボタンを押します。

名前が登録されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。



短縮ダイヤルで電話をかけるには (短縮ダイヤル)



ワンポイント

- 不可視属性とは
登録されている電話番号をディスプレイに表示しないようにする機能です。
- PBX（構内交換機）に收容されているときは
外線発信番号のあとに自動的にポーズ（3秒固定）が入ります（自動ポーズ）。
- 短縮ダイヤルのあとに続けてダイヤルするには（追加ダイヤル）
短縮ダイヤルのあとにダイヤルボタンを押して、ダイヤルを追加することができます。



お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 「システム設定」により、短縮番号に不可視属性を設定することができます。ただし、漢字電話機または漢字録音電話機をご利用の場合は、不可視属性が設定されていても漢字電話機または漢字録音電話機の発信履歴により、短縮に登録されている電話番号が確認できます。

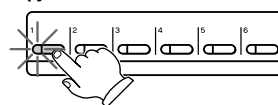
共通の短縮ダイヤルでかける

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン

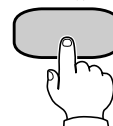
緑



2 短縮ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン

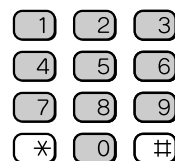
短縮



3 短縮番号（000～199）を押します。

名前が登録されている場合は、登録されている電話番号と名前が表示されます。

ツウキエイギョウ
0312345678

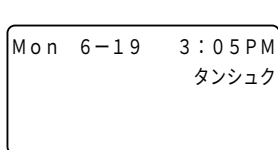


短縮番号に不可視属性が設定されているときは、「(*)」が表示されます。

4 相手の方の声がスピーカから聞こえたらハンドセットを取りあげてお話しください。

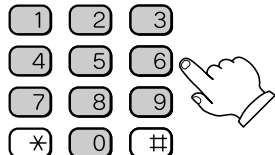
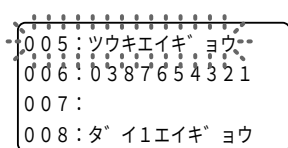
短縮番号を確認してからかける (プリセットダイヤル)

1 短縮ボタンを押します。



2 短縮番号(000~ 199)を押します。

名前が登録されている場合は、短縮番号のあとに、登録されている名前が表示されます。



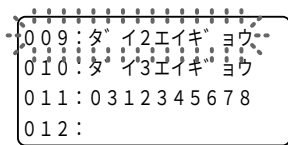
短縮番号に不可視属性が設定されているときは、「(*)」が表示されます。

電話をかけたい短縮ダイヤルが表示されているときは手順4へ進みます。

3 スクロールボタンを繰り返し押します。

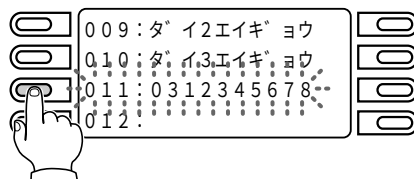
▼を押すと次の4件が表示されます。

▲を押すと前の4件が表示されます。



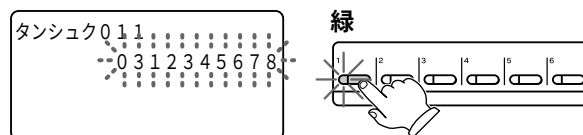
4 電話をかけたい短縮ダイヤルに対応する両端いずれかのメニューボタンを押します。

選択された短縮ダイヤルが点滅表示されます。



5 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

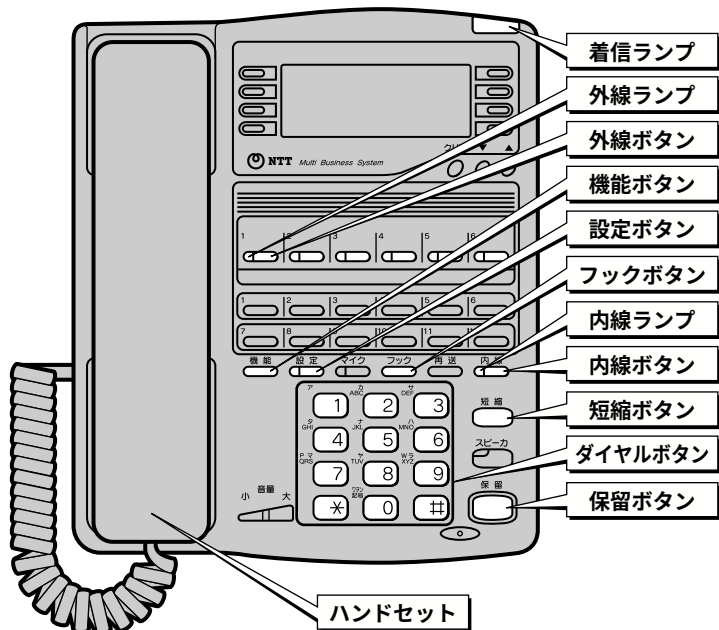
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。表示されている電話番号がダイヤルされます。



名前が登録されている場合は、短縮番号のかわりに、登録されている名前が表示されます。

6 相手の方の声がスピーカから聞こえたらハンドセットを取りあげてお話しください。

外の相手の方とのお話しや内線通話を他の内線電話機に取りつぐことができます。



ワンポイント

- 呼び出される方が近くにいるときは（口頭転送）
共通保留（←P32）の操作のあと、口頭で連絡してください。
ハンドセットを取り上げて外線ボタンを押すと、どの電話機でも電話に出ることができます。
- 外の方とのお話しを他の外線に転送するには
オプションを追装すると、他の外線に転送することができます。
 - ① お話し中に機能ボタンを押す
 - ② **5** **2** を押す
 - ③ 空いている外線ボタンを押す
 - ④ 相手の方の電話番号を押す
 - ⑤ 相手の方が出たら、設定ボタンを押す

（設定ボタンを押して、転送が完了したあとで、内線捕捉状態で、機能ボタン、**5** **2** の順に押すと、三者会議通話となります（4人目の追加はできません）。もう一度設定ボタンを押すと、2外線の通話に戻ります。）

※ただし、ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンでの通話を他の外線に転送することはできません。他の外線ボタンでの通話の場合にご利用ください。
- 同一グループ内の他の電話機を呼び出すには（ステップコール）
内線個別呼出をしたとき、相手の方がお話し中または応答しないときは、**+** を押すと、同一グループ内の他の電話機を呼び出すことができます。
- 別の電話機で応答するには（代理応答）
内線ボタン、**+** **0** の順に押し、ハンドセットを取りあげると同一グループに属する電話機にかかってきた電話に応答できます。また、**+** **+** を押すと、かかってきたすべての電話に応答できます。
- 呼び出された方が応答する前に転送するには（呼出状態転送）
呼び出す方の手順3で、呼び出された方が応答する前にハンドセットを置か、設定ボタンを押して、転送することもできます。呼び出された方は外線ランプが緑色で点滅し着信音が変わりますので、外線ボタンを押し、ハンドセットを取り上げてお話しください。

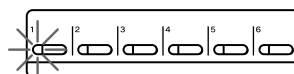
呼び出す方

1

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、保留ボタンを押します。

相手の方には保留メロディが流れます。
「ツツツ…」という音を確認してください。
外線ランプが周期的に2回点灯します。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

緑

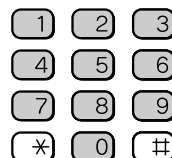
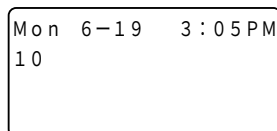


保留



2

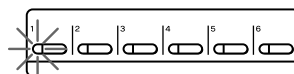
呼び出す内線電話機の内線番号（**1** **0** ~ **7** **9**）を押します。



3

呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、ハンドセットを置きます。

赤



設定ボタンを押して転送することもできます。



お知らせ

- 「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。
- 転送先が外線捕捉できないクラス（サービスクラス F（乙））のとき、転送先が保留転送制限されているときなどは、設定ランプが点灯し、転送できないことがあります。
- 内線番号は「システム設定」で10～79まで、自由に設定できます。

呼び出される方

1

呼び出されると、着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげて、お話しください。

Mon 6-19 3:05PM
11



2

呼び出した方がハンドセットを置くと、外からの電話につながりますから、相手の方とお話しください。

お待たせしました。



ワンポイント

● 転送したあと、元の相手の方と再びお話しするには（シリーズコール）

自分の電話機から他の電話機に転送した電話を、転送先とのお話しが終わったあと、自動的に自分の電話機に転送することができます。

- ① お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、機能ボタンを押す
- ② 短縮ボタンを押す
- ③ 転送先の内線電話機の内線番号（**1** **0** ~ **7** **9**）を押す
- ④ 転送先の方が応答したら、設定ボタンを押す（「ピピ」という確認音が定期的に聞こえる）
- ⑤ 転送先とのお話しが終わると、「ピピピ…」という確認音が聞こえ、元の相手の方とお話しできる

待っているときにハンドセットを置いたり他の操作をすると、シリーズコールは解除されます。また、転送先の方が保留等の操作をしても、解除されます。

※ただし、ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンでシリーズコールはできません。他の外線ボタンでの通話の場合にご利用ください。

● 呼び出される方が話しか、または応答しないときは

外線ボタンを押すと、再び元の相手の方とお話しすることができます。

● 内線の呼び出し方法を変えるには

内線の呼び出し方法は、「システム設定」で信号音、音声のどちらかに設定することができます。内線で呼び出し中に **0** を押すと、呼び出し方法を切り替えることができます。

○ 内線の呼び出し方法が音声呼出に設定されているときは呼び出される方の手順1で、着信ランプは点滅しません。

■ PBX/CES回線で、マルチビジネスシステムαRX II 以外に接続された内線電話機に転送するには

次の方法で、PBX/CES回線の転送機能を使うことができます。

- 外線に瞬断信号（フッキングパルス）を送出して転送する方法
- ① お話し中にフックボタンを押す
 - ② 内線番号を押す
 - ③ 取りつぐことを伝え、ハンドセットを置く

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

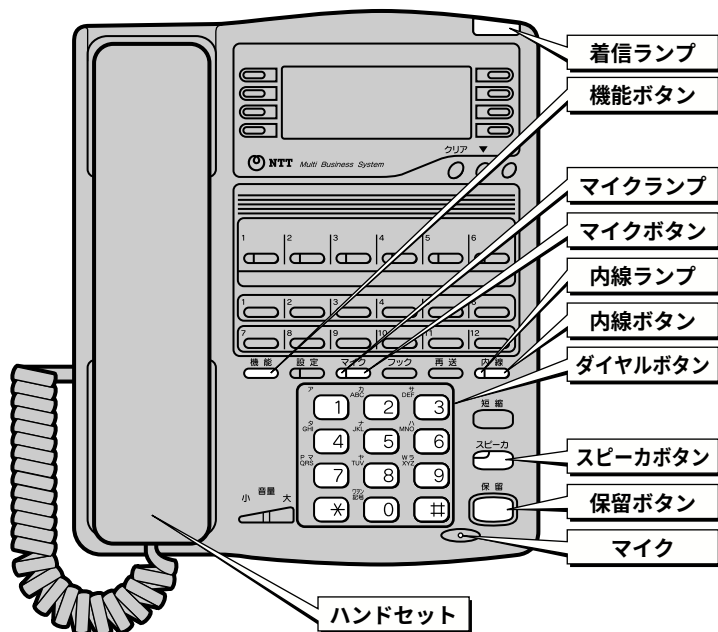
4 オプションを使う

5 ご参考に

内線でお話するには

(内線通話)

他の内線電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。



ワンポイント

- ハンズフリーでお話するには (P62)
- 内線の呼び出し方法を変えるには

内線の呼び出し方法は、「システム設定」で信号音、音声のどちらかに設定することができます。内線で呼び出し中に「0」を押すと、呼び出し方法を切り替えることができます。

- 内線の呼び出し方法が音声呼出に設定されているときは呼び出される方の手順1で、着信ランプは点滅しません。
- ハンドセットを取りあげずに応答するには (内線ハンズフリー応答)

内線の呼び出し方法が音声呼出に設定されている場合は、呼び出される方はハンドセットを取りあげずに応答することができます。マイクがオンのとき (マイクランプ点灯) は、マイクに向かってお話しください。マイクがオフのとき (マイクランプ消灯) は、マイクボタンを押して、マイクに向かってお話しください。ハンドセットを取りあげると、ハンドセットでお話できます。

- お話し中の方を呼び出すには

相手の方がお話し中のときに、「*」を押します。
相手の方には、通常より小さな音で着信音が聞こえます。

- 他の電話機のお話しに自分の電話機から割り込むには

「システム設定」で設定していると、他の電話機が外線または内線でお話し中に自分の電話機の操作でお話しに割り込み、三者通話ができます。

- ① 内線ボタンを押す
- ② 内線番号 (1 0 ~ 7 9) を押す
- ③ 他の電話機がお話し中に * を押す

相手の方には通常より小さな音で着信音が聞こえます。

- ④ * を押す

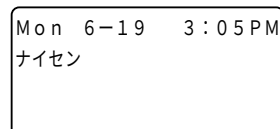
- ⑤ 3人でお話する

※ただし、ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンでの外線通話に割り込むことはできません。内線通話または、他の外線ボタンでの通話の場合にご利用ください。

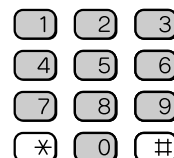
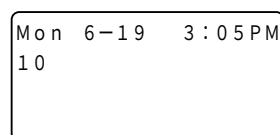
呼び出す方

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

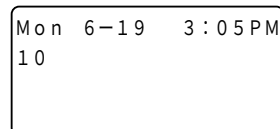
「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



2 呼び出す内線電話機の内線番号 (1 0 ~ 7 9) を押します。



3 呼び出された方が応答したら、ハンドセットを取りあげてお話しください。



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



呼び出される方

1

呼び出されると、着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげて、お話しください。

Mon 6-19 3:05 PM
11



お知らせ

- 「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。
- 「呼び出す方」の手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 内線番号は「システム設定」で10～79まで、自由に設定できます。
- 内線着信拒否を設定している電話機をグループ呼び出し、一斉呼び出しすることはできません。



ワンポイント

●呼び出される方がお話し中のときは

機能ボタン、保留ボタンの順に押すと、相手の方のお話しが終わると自動的に呼び出すことができます（内線キャンプオン）。また、機能ボタン、保留ボタンを押したあと、スピーカボタンを押してハンドセットを置くと、相手の方のお話しが終わると呼び返し音が鳴ります（内線コールバック）。

●同一グループ内の他の電話機を呼び出すには（ステップコール）

内線個別呼出をしたとき、相手の方がお話し中または応答しないときは、呼び出し中に **[井]** を押すと、同一グループ内の他の電話機を呼び出すことができます。

●別の電話機で応答するには（代理応答）

内線ボタン、**[井]** **[0]** の順に押し、ハンドセットを取りあげると同一グループに属する電話機にかかってきた電話に応答できます。また、**[井]** **[井]** を押すと、かかってきたすべての電話に応答できます。

☒すべての電話機（またはグループの電話機すべて）を一斉に呼び出すには（一斉・グループ呼出）

「システム設定」されたグループの電話機を同時に音声で呼び出すことができます。

<呼び出す方>

- ①内線ボタンを押す
- ② **[8]** **[0]** または **[8]** **[1]** ～ **[8]** **[9]** を押す
- ③相手の方が応答したらお話しする

<呼び出される方>

- ①ハンドセットを取りあげる
「ツーツー」という音を確認する
- ②応答特番（**[井]** **[8]** **[0]** ～ **[井]** **[8]** **[9]**）または **[井]** **[井]** を押す
- ③相手の方とお話しする

☒内線の代表番号で呼び出すには（内線代表呼出）

呼び出す方の手順2で、内線番号の代わりに「システム設定」で設定された代表番号を押すと、そのグループ内の未使用の電話機1台を呼び出すことができます。

☒電話機の周囲の音を聞くには（ルームモニタ）

「システム設定」でモニタできるようにしておくと、会議室などの無人になる部屋の電話機の周囲の音を聞くことができます。モニタされる電話機は1台、モニタする電話機は複数台を設定できます。

<モニタされる電話機をセット／解除する>

- ①内線ボタンを押す
- ②機能ボタンを押す
- ③ **[井]** **[*]** を押す
- ④スピーカボタンを押す

<モニタする電話機をセット／解除する>

- ①内線ボタンを押す
- ②機能ボタンを押す
- ③ **[井]** **[井]** を押す
- ④スピーカボタンを押す

1 お使いになる前に

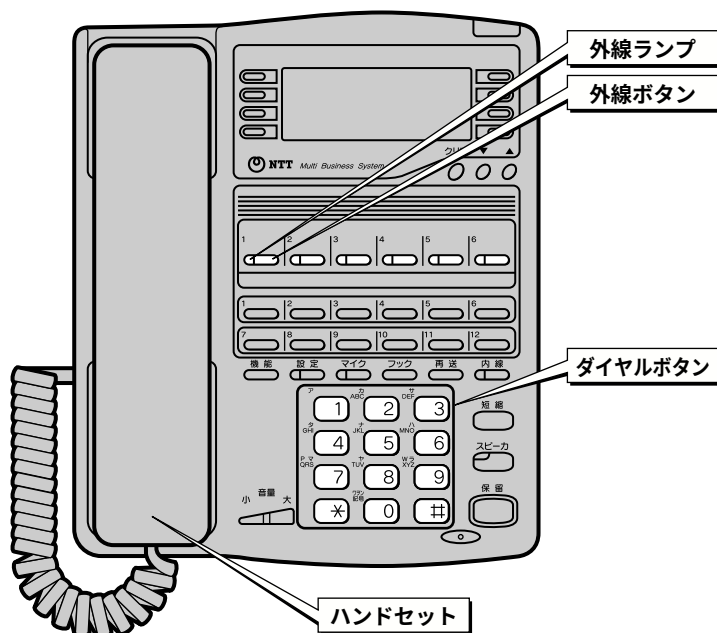
2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

INSネット64をご利用になるには

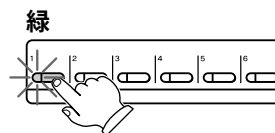


INSネット64を利用して電話をかける

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン
ISDN



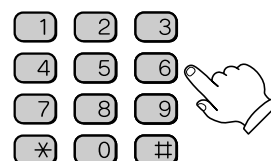
2 ハンドセットを取りあげます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン
ISDN



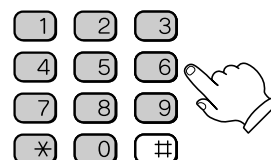
3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678
ISDN



4 サブアドレスを指定する場合は、(*)ボタンを押し、サブアドレスをダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678*1
ISDN

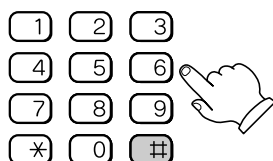


サブアドレスを指定しない場合は、手順5へ進みます。

5 ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678*1#
PB
ISDN



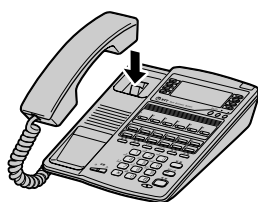
6 相手の方が出たら、お話しください。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
PB
ISDN



7 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

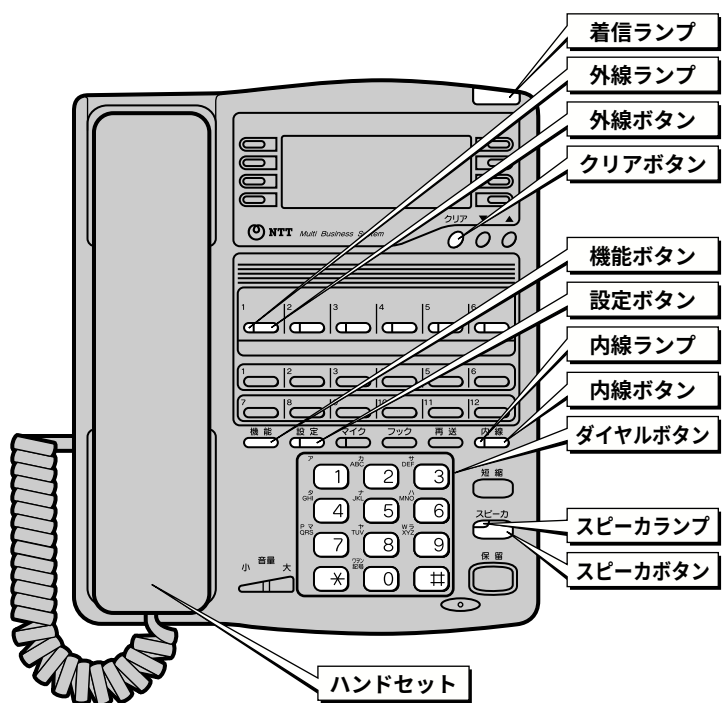
Mon 6-19 3:05 PM
9円 0-05



お知らせ

- オンフックダイヤル、プリセットダイヤルで電話をかけることもできます。
- 相手の方の電話番号をワンタッチボタン、短縮ダイヤルに登録し電話をかけることもできます。
- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 手順5で  ボタンを押さないと約6秒経過すると、自動的に  ボタンを押したものとみなされ発信します。
- 手順7で、料金情報通知 (P78) により、通話料金が表示されます。

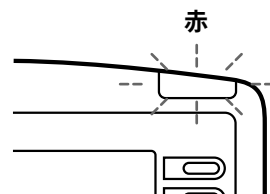
INSネット64をご利用になるには



INSネット64への着信に応答する

1 着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。

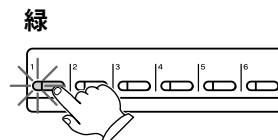
Mon 6-19 3:05 PM
0312345678*1



2 ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。
電話番号とサブアドレスの通知があるときは、相手の
方の電話番号とサブアドレスが表示されます。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678*1
PB
ISDN



電話番号とサブアドレスの区切りは「*」で表示され
ます。



ワンポイント

- 電話番号とサブアドレスの通知があるときは
着信中に相手の方の電話番号とサブアドレスが表示され
ます。17桁以上のときはクリアボタンを押すと、残りの
桁が表示されます。最大32桁まで表示できます。
お話し中に相手の方の電話番号を確認するには、通話中
にクリアボタンを押すと、相手の方の電話番号がディス
プレイに表示されます。相手の方の電話番号が17桁以上
のときは、もう一度クリアボタンを押すと、最大32桁ま
で表示されます。
通話時間の表示に戻すときは、再度クリアボタンを押し
ます。ただし、会議通話中は表示されません。



お知らせ

- 相手の方の電話番号が表示されずにその理由が表示
される場合があります。(P90)
- ワンタッチオンフックサービスを利用されている場
合に、応答前に電話番号を表示させるには、機能ボ
タンを押してから、ランプが点滅している外線ボタ
ンを押してください。

3 ハンドセットを取り上げて相手の方
とお話してください。

電話番号とサブアドレスの通知があるときは、一定時
間が経過すると、電話番号とサブアドレスが通話時間
の表示に変わります。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
PB
ISDN



4 お話しが終わったら、ハンドセット
を置きます。

外線ランプが消えます。



サブアドレスを登録する

サブアドレス通知サービスを利用するときは、サブアドレスを登録しておきます。「システム設定」した特定の内線電話機（☎P131）で登録します。

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツ…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05PM
ナイセン



2 設定ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。

Mon 6-19 3:05PM
S



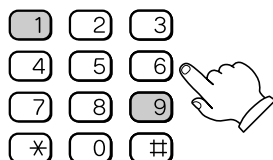
3 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05PM
S
キノウ



4 9 1を押します。

サブ アドレス セッテイ



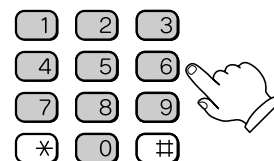
お知らせ

手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

5 内線番号（1 0～7 9）を押します。

すでに登録されている場合は、サブアドレスが表示されます。

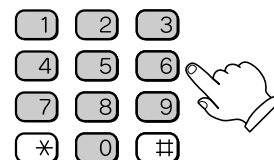
サブ アドレス セッテイ
10-



内線番号を押し間違えたときは、クリアボタンを押します。

6 内線番号に対応するサブアドレス（最大4桁）をダイヤルボタンで押します。

サブ アドレス セッテイ
10-10



サブアドレスを押し間違えたときは、クリアボタンを押します。

7 設定ボタンを押します。

サブ アドレス セッテイ



8 続けて登録するときは、手順5～7を繰り返します。

9 登録が終わったら、スピーカボタンを押します。

サブアドレスが登録されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05PM
10



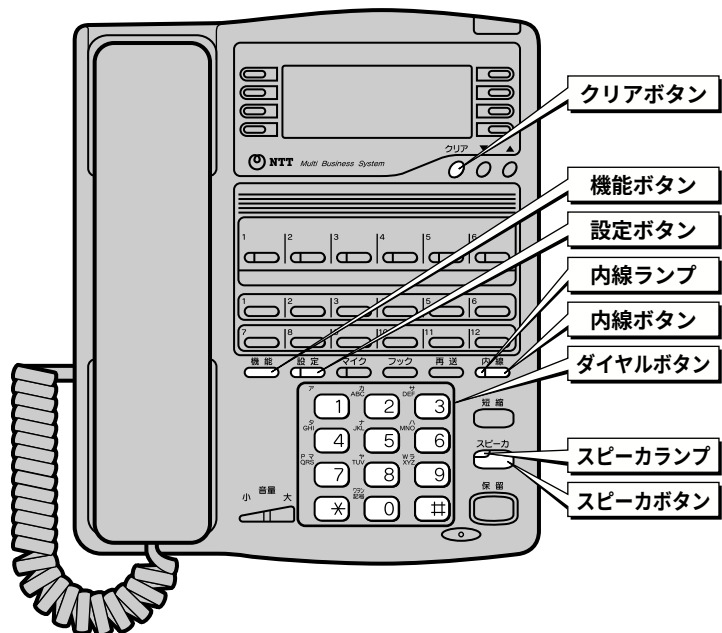
1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に



識別着信の相手発信者番号を登録する

識別着信で着信する相手の方の発信者番号は、電話機グループごとに10個（01～10）まで登録することができます。相手発信者番号の登録は、「システム設定」した特定の内線電話機（←P131）で行います。

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



ワンポイント

- 登録した番号を変更するには
最初から登録し直します。
- 識別着信とは
ダイヤルイン着信を対象に、登録した番号の相手からの着信のみ受け付ける機能です。



お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 識別着信は、ダイヤルイン、または着サブアドレスダイヤルインをご利用の場合のみ有効な機能です。
- 手順7で、**[#]**を押すと、一つ前の対応番号を、**[*]**を押すと、次の対応番号を表示しますので、続けて登録することができます。

2 設定ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。

Mon 6-19 3:05 PM
S



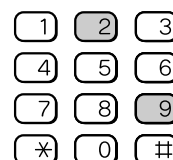
3 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
S
キノウ

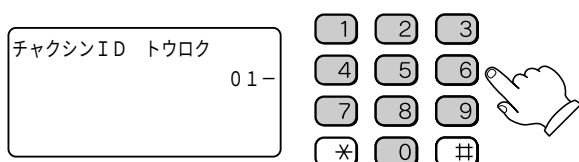


4 **[9]** **[2]** を押します。

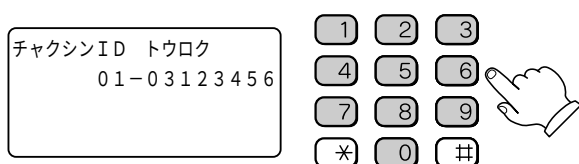
チャクシンID トウロク



5 対応番号（01～10）を押します。



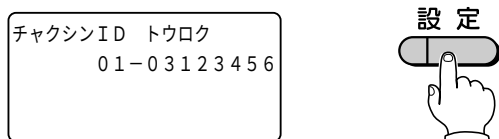
6 登録する相手発信者番号（最大16桁）をダイヤルボタンで押します。



相手発信者番号を消去する、または、押し間違えたときは、クリアボタンを押します。

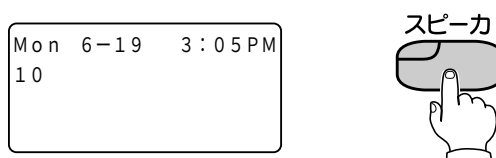
7 設定ボタンを押します。

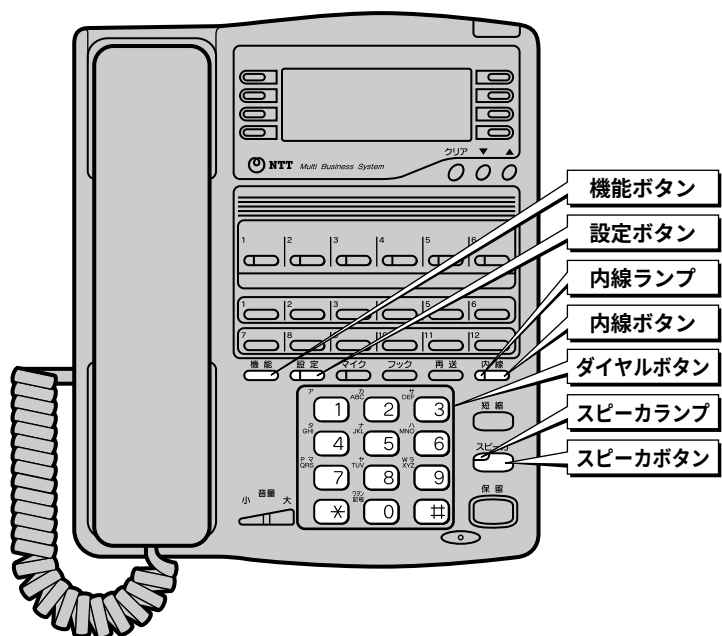
「ピーピー」という確認音が聞こえます。



8 スピーカボタンを押します。

相手発信者番号が登録されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。





識別着信を設定／解除する

「システム設定」した特定の内線電話機（←P131）から、識別着信を設定したり、解除することができます。

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 設定ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。

Mon 6-19 3:05 PM
S



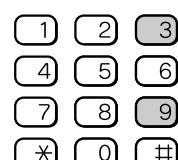
3 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
S
キノウ



4 9 3 を押します。

チャクシン モート*



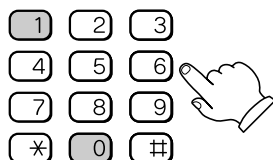
5 1 または 0 を押します。

1 : 設定

0 : 解除

<設定した場合>

チャクシン モート^{*} セッテイ 1



<解除した場合>

チャクシン モート^{*} カイジ^{*} ヨ 0

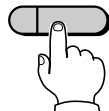
6 設定ボタンを押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。

<設定した場合>

チャクシン モート^{*} セッテイ 1
INSシキハ^{*} ツチャクシン

設定



<解除した場合>

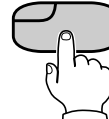
チャクシン モート^{*} カイジ^{*} ヨ 0

7 スピーカボタンを押します。

識別着信が設定または解除されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
10
INSシキハ^{*} ツチャクシン

スピーカ

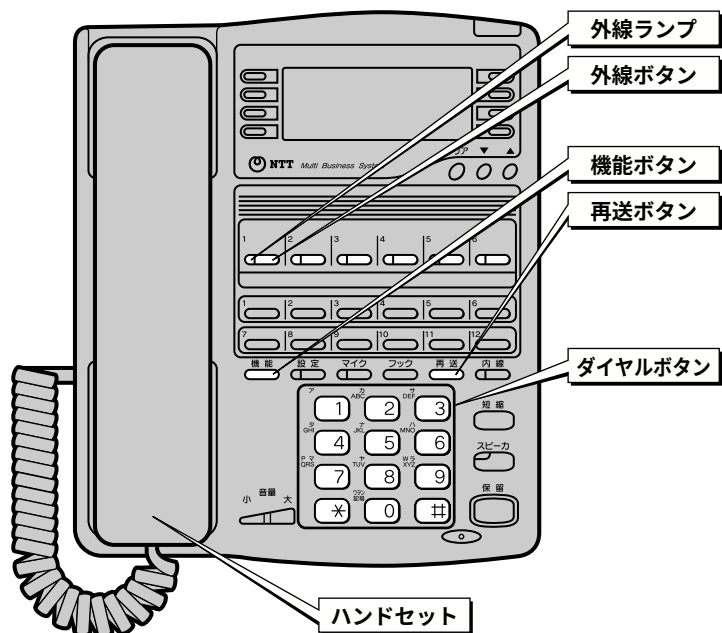


お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 識別着信を設定した場合は、電話機グループごとに登録している相手発信者番号と一致する番号の通知を受けたときに、着信します。発信者側のサブアドレスは対象としません。
- 識別着信の設定／解除は、同じ電話機グループ内のすべての電話機が対象になります。

電話番号をメモしておくには (メモダイヤル)

内線電話機に、電話番号を一時的に登録できます。お話し中にメモダイヤルの登録もできます。メモした電話番号で、あとで簡単に電話をかけることができます。メモダイヤルには末尾から18桁の電話番号を登録できます。

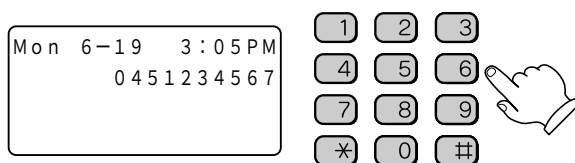


ワンポイント

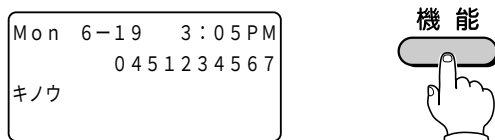
- いまかけた電話番号をメモダイヤルに登録するには
いまかけた電話番号（最大20桁）をメモダイヤルに登録すると、次からは簡単な操作で同じ相手にかけることができます。
① 外線で相手の方を呼び出す
② 相手の方を呼び出している間、または相手の方とお話し中のときに、手順2～3を行う
- 登録したメモダイヤルを確認するには
ハンドセットを置いたまま機能ボタン、再送ボタンの順に押すと、登録したメモダイヤルが表示されます。さらに外線ボタンを押すと、電話をかけることができます（プリセットダイヤル）。
- 一時的にダイヤル送出をしないようにするには
お話し中に、機能ボタン、**(*)** **(9)** の順に押すと、一時的にダイヤル送出を止めます。この機能を利用すると、お話し中にメモダイヤルを登録しても、ダイヤルパルス音、PB音で会話がじゃまされることはありません。なお、この機能は、電話を切る、転送、保留などの操作で解除されます。
- メモダイヤルのあとに続けてダイヤルするには（追加ダイヤル）
メモダイヤルのあとにダイヤルボタンを押して、ダイヤルを追加することができます。
- メモダイヤルの登録を消去するには
別のメモダイヤルを登録すると前回登録したメモダイヤルに上書きになります。

待機状態でメモダイヤルに登録する

1 メモする電話番号をダイヤルボタンで押します。

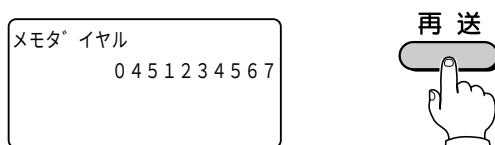


2 機能ボタンを押します。



3 再送ボタンを押します。

メモダイヤルが登録されます。



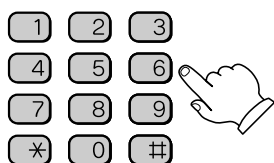
お知らせ

オンフックダイヤル、プリセットダイヤルで電話をかけることもできます。

お話し中にメモダイヤルを登録する

1 お話し中に、メモする電話番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0451234567



2 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0451234567
キノウ



3 再送ボタンを押します。

メモダイヤルが登録されます。

メモタ イヤル
0451234567


 お知らせ

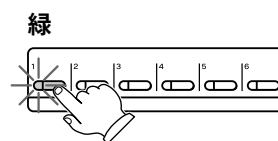
「メモダイヤルで電話をかける」の手順1で、プリセレクトションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

メモダイヤルで電話をかける

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン



2 ハンドセットを取りあげます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン



3 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
ガイセン
キノウ



4 再送ボタンを押します。

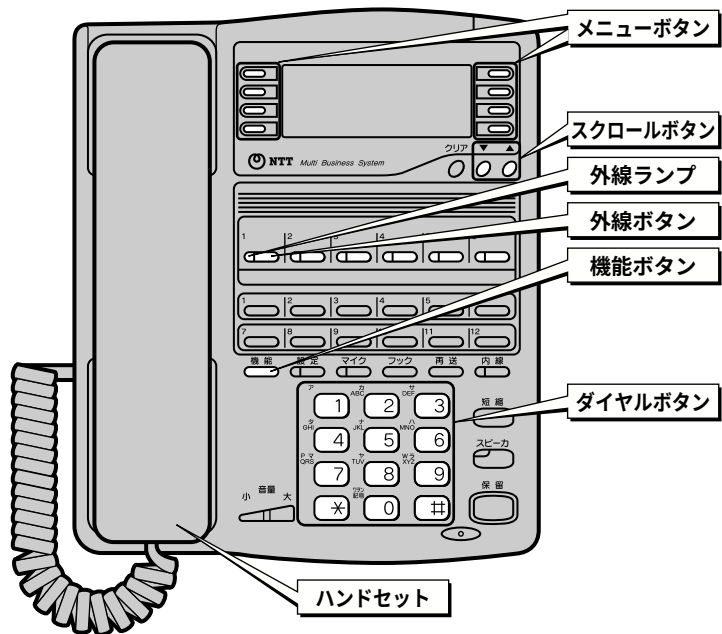
Mon 6-19 3:05 PM
0451234567



5 相手の方が出たら、お話しください。

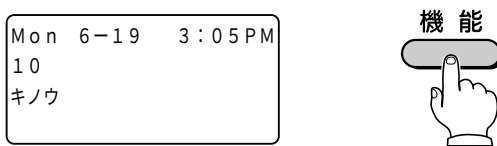
かかってきた電話にかけ直すには (着信記録)

「システム設定」により外線もしくは内線の着信時刻と、発信者の電話番号（発信者電話番号が通知されたとき）もしくは内線番号を最大20件まで記録することができます。また、それらの情報をディスプレイに表示し、相手の方にかかけ直すこともできます。



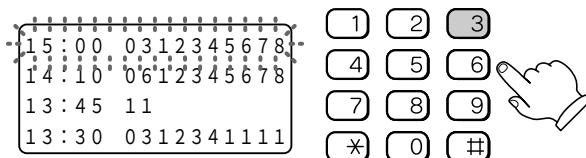
相手の方にかかけ直す

1 ハンドセットを置いたまま、機能ボタンを押します。



2 ③を押します。

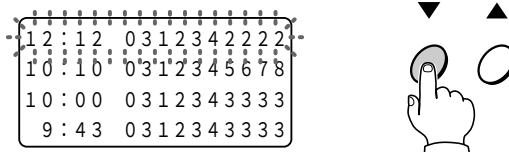
着信時刻と発信者の電話番号、または内線番号が4件分表示され、最新のものが点滅表示されます。



3 スクロールボタンを繰り返し押します。

▼を押すと次の4件が表示されます。

▲を押すと前の4件が表示されます。



ワンポイント

●着信記録を消去するには

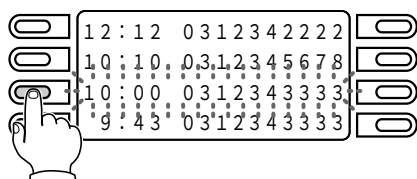
「相手の方にかかけ直す」操作で、消去したい電話番号を表示させて、機能ボタン、クリアボタンを押します。

お知らせ

- すでに電話番号が20件記録されているときに新たに着信があった場合は、最も古い電話番号から自動的に消去されます。
- 着信記録で表示される電話番号は10桁までです。11桁以上の場合は、末尾から10桁が表示されます。
- 着信記録の表示中（手順2～4）にかかってきた電話は、着信記録に記録されません。

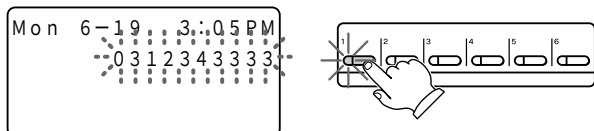
4 電話をかけたい相手の方の電話番号に対応する両端いずれかのメニューボタンを押します。

選択された電話番号が点滅表示されます。

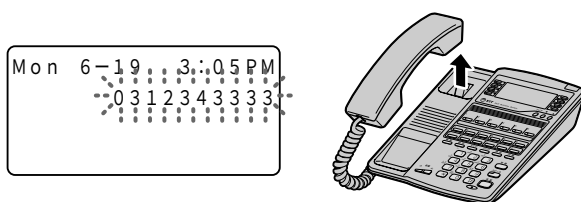


相手の方が外線の場合は、手順5へ進みます。
相手の方が内線の場合は、手順6へ進みます。

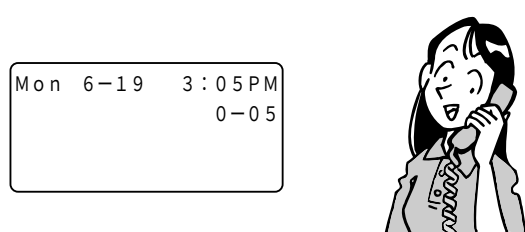
5 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。



6 ハンドセットを取りあげます。

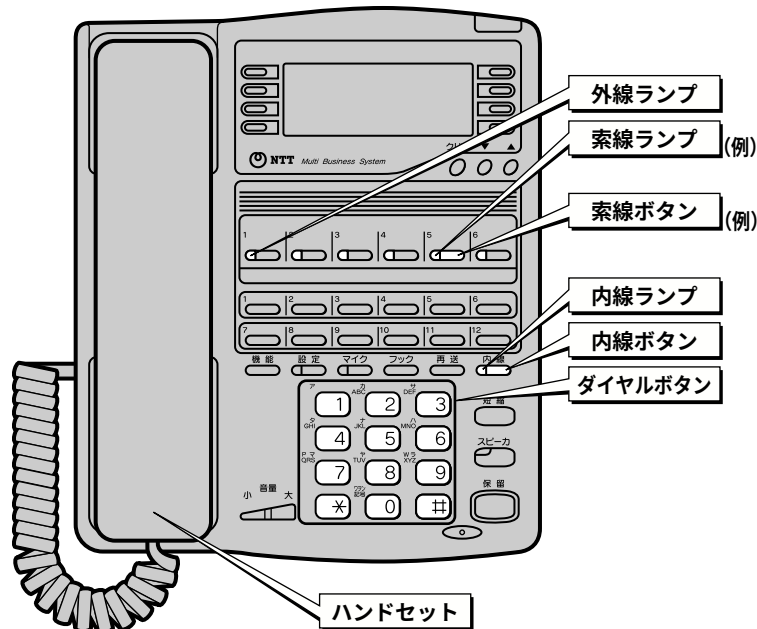


7 相手の方が出たら、お話しください。



空いている外線を選んで電話をかける (空き外線自動発信)

空いている外線を自動的に選んで、電話をかけることができます。「システム設定」した自動発信可能な外線の中から選んでかける方法（空き外線自動発信）と、外線グループに属する自動発信可能な外線の中から選んでかける方法（外線群指定発信）があります。



ワンポイント

外線グループとは

「システム設定」により、収容されている外線をあらかじめ複数のグループに分けたものです。最大8つのグループに分けることができます。

○外線ランプが赤く点灯しているときは

外線グループ内の外線が全部お話し中のため、電話をかけることはできません。

○PBX（構内交換機）に収容されているときは

外線発信番号を押して、「ツー」という外線発信音を確認してからダイヤルしてください。



お知らせ

- オンフックダイヤル、プリセットダイヤルで電話をかけることもできます。
- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 手順2で「プーピー」と話中音が聞こえるときには、空いている外線がありません。
- 「外線ボタンを使ってかける」の手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 外線ボタンで通話モニタはできません。他の外線ボタンでの通話の場合にご利用ください。（←P108）

自動発信可能な外線の中から選んでかける（空き外線自動発信）

1 ハンドセットを置いたまま、外線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

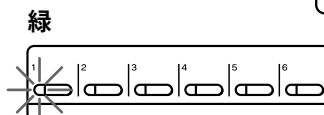
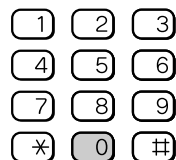
Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 外線発信番号 0 を押します。

「ツー」という発信音を確認してください。外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン



3 ハンドセットを取りあげます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン



4 電話番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678

5 相手の方が出たら、お話しください。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05

外線グループの中から選んでかける (外線群指定発信)

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

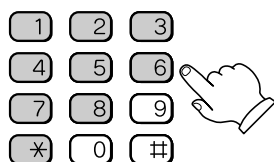
Mon 6-19 3:05PM
ナイセン



2 外線群指定発信番号 (* 1 ~ * 8) を押します。

「ツー」という発信音を確認してください。

Mon 6-19 3:05PM
カ イセン



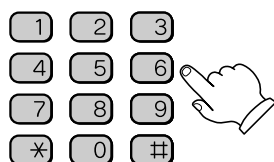
3 ハンドセットを取りあげます。

Mon 6-19 3:05PM
カ イセン



4 電話番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05PM
0312345678



5 相手の方が出たら、お話しください。

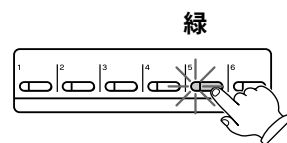
索線ボタンを使ってかける

「システム設定」で複数の外線を索線グループに分け、電話機に「索線ボタン」を設定しておくと、索線グループ内の空き外線を自動的に選んで電話をかけることができます。

1 索線ランプが消えていることを確認し、索線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
索線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

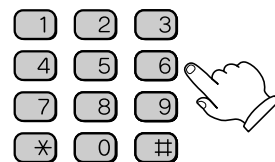
Mon 6-19 3:05PM
カ イセン



2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

Mon 6-19 3:05PM
0312345678



3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

通話時間が表示されます。

Mon 6-19 3:05PM
0-05



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

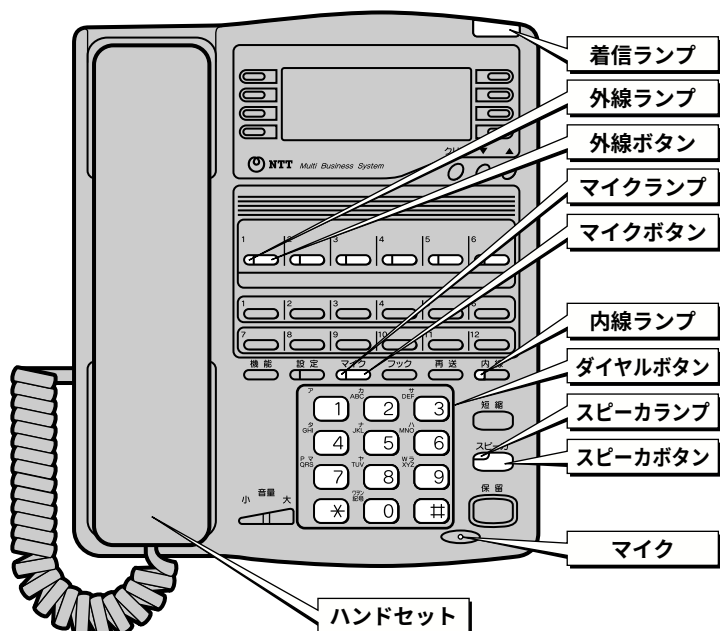
3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 参考

ハンズフリーで電話をかけるには (ハンズフリー通話)

ハンドセットを置いたままで、外線通話、内線通話をすることができます。



ワンポイント

○ハンズフリーで内線通話をするには

ハンドセットを置いたまま内線でお話することができます。

<呼び出す方>

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す
- ② マイクボタンを押す
- ③ 内線番号 (1 0 ~ 7 9) を押す
- ④ 相手の方が応答したらお話しする

<呼び出される方>

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す
- ② マイクボタンを押す
- ③ 相手の方とお話しする

○ハンズフリー通話中に、ハンドセットでお話するには

ハンドセットを取りあげると、ハンドセットでお話できます。

○ハンドセットでお話し中に、ハンズフリー通話にするには

お話し中にスピーカボタン、マイクボタンの順に押します。ハンドセットを置くと、ハンズフリー通話ができます。



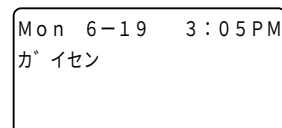
お知らせ

- 通話の状態により、相手の方の声が一時途切れることがあります。故障ではありません。
- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

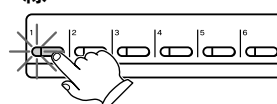
ハンズフリーで電話をかける

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

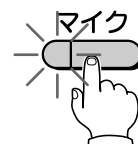
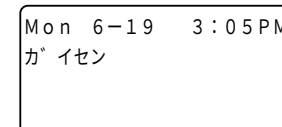


緑

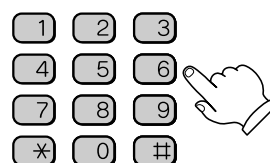
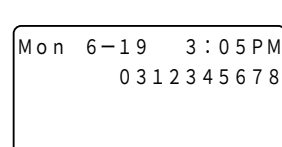


2 マイクボタンを押します。

マイクランプが点灯します。



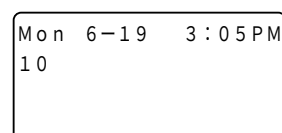
3 電話番号をダイヤルボタンで押します。



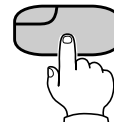
4 相手の方の声が聞こえたら、電話機のマイクに向かってお話しください。

5 お話しが終わったら、スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、外線ランプが消えます。



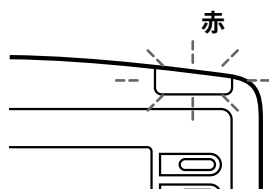
スピーカ



ハンズフリーで電話を受ける

1 着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。

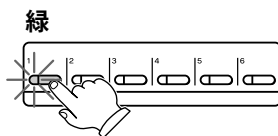
Mon 6-19 3:05 PM
11



2 ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM



3 マイクボタンを押します。

マイクランプが点灯します。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05



4 電話機のマイクに向かってお話しください。

5 お話しが終わったら、スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、外線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
11



1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

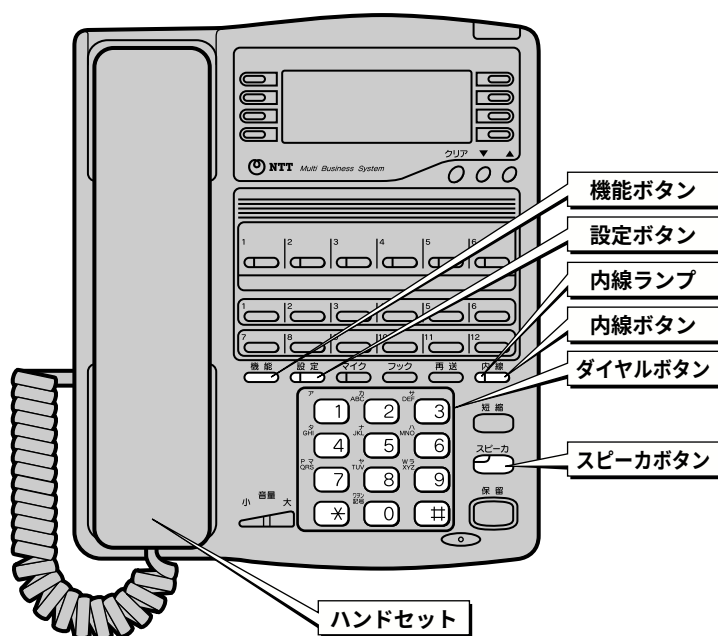
3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

ID番号と暗証番号を使って電話をかけるには (ID番号発信)

サービスクラスで発信を規制している電話機（←P128）でも、ID番号と暗証番号を入力すると、電話をかけることができます。ID番号と暗証番号は、システム全体で200個まで登録できます。ID番号と暗証番号は、「システム設定」で登録するか、「システム設定」した特定の内線電話機（←P131）で登録します。



ID番号、暗証番号を使って電話をかける

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



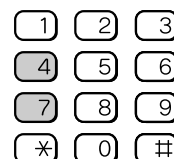
2 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン
キノウ



3 [7] [4] を押します。

IDハ ンゴ ウ ニュウリョク

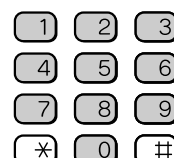


お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカーボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 暗証番号を設定せずにID番号を登録することができます。その場合は、暗証番号を入力せずに電話をかけることができます。
- サービスクラスがF（乙）に設定されている電話機からは発信できません。（←P128）

4 ID番号（1～8桁の数字）をダイヤルボタンで押します。

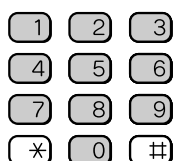
IDハ ンゴ ウ ニュウリョク
12345678-



5 暗証番号（1～4桁の数字）をダイヤルボタンで押します。

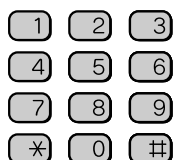
「ツー」という発信音を確認してください。

Mon 6-19 3:05PM
カ イセン



6 相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05PM
0312345678



7 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話ください。



ワンポイント

○特定の電話機からID番号、暗証番号を登録するには

- ①ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す
- ②設定ボタンを押す
- ③ **7** **3** を押す
- ④ **1** を押す
- ⑤ID番号（1～8桁）をダイヤルボタンで押す
- ⑥暗証番号（1～4桁）をダイヤルボタンで押す
- ⑦設定ボタンを押す
- ⑧スピーカボタンを押す

※ID番号、暗証番号は、「システム設定」で登録することもできます。

○ID番号、暗証番号の桁数

あらかじめ「システム設定」により設定できます。

○続けてID番号、暗証番号を登録するには

「特定の電話機からID番号、暗証番号を登録するには」の手順④～⑦を繰り返します。

○ID番号、暗証番号を消去するには

「特定の電話機からID番号、暗証番号を登録するには」の手順④で、**1** の代わりに **0** を押します。

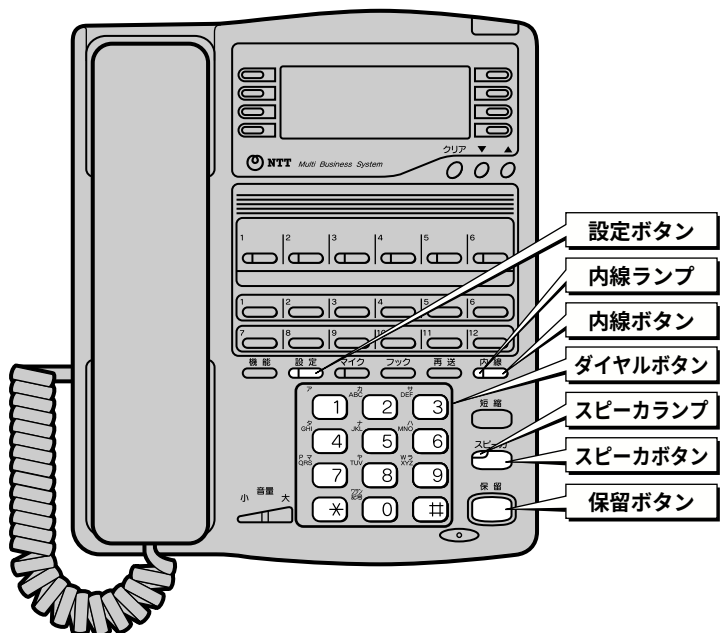
○ID番号を確認するには

特定電話機で、次のように操作します。

- ①ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す
- ②機能ボタンを押す
- ③ **7** **3** を押す（ID番号が表示される）
- ④登録したID番号が複数あるときは、**#** を押すと、次のID番号と暗証番号が、***** を押すと1つ前のID番号と暗証番号が表示される
（すべてのID番号が表示されると、「END」と表示される）
- ⑤スピーカボタンを押す

不在のときの電話を転送するには (不在着信転送)

離席中など不在にしているとき、自分にかかってきた電話を、一時的に他の内線電話機に転送できます。内線着信だけを転送するか、外線着信と内線着信の両方を転送するかを選ぶことができます。不在着信転送を取りやめるときは、解除の操作を行います。



ワンポイント

- デジタルコードレス電話機を増設してご利用の場合は
圏外の場合のみ他の内線電話機に転送することができます（圏外着信転送）。
① 手順1～5を行う
② **[＊]** **[0]** を押す
③ 手順6～7を行う
- 不在時のドアホンからの呼び出しを転送するには
「不在着信転送を登録する」の手順4で **[■]** **[■]** を押して、内線着信と外線着信の両方を転送するように設定します。ドアホンからの不在着信転送に応答すると、電気錠の操作をすることもできます。

○不在時の表示について

不在着信転送で着信したとき、お話し中は、呼び出した方と、転送元の内線番号が同時に表示されます。

例：内線12→内線10→内線11

（呼び出し）（不在着信転送）

<内線12での表示>
（呼び出した方）

10 カラ テンソウ
11

<内線11での表示>
（転送先）

10 カラ テンソウ
12

不在着信転送を登録する

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 設定ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。

Mon 6-19 3:05 PM
S



3 保留ボタンを押します。

フザ イ チャクシン



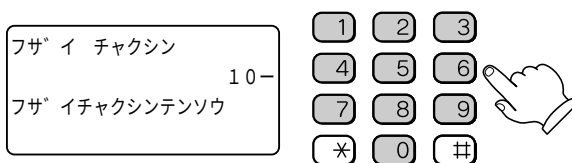
お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- ダイヤルインサービスで個別の電話機に受けた着信は、内線着信として扱われます。
- ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンへかかってきた電話を、不在着信転送することはできません。

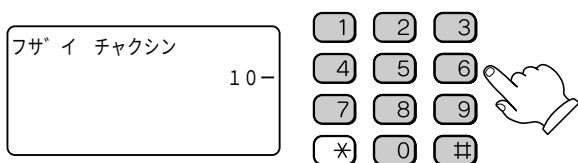
不在着信転送を解除する

1 「不在着信転送を登録する」の手順1～3の操作を行います。

2 自分の電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

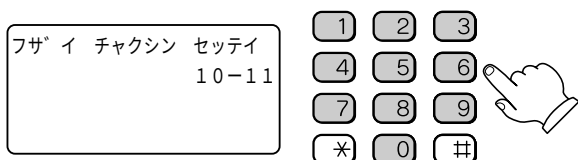


4 自分の電話機の内線番号、または(井)(井)を押します。



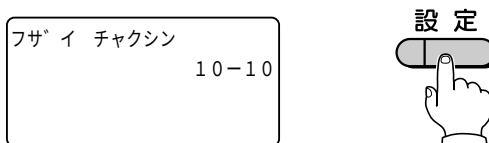
自分の電話機の内線番号：内線着信のみ転送する
(井)(井)：内線着信と外線着信を転送する

5 転送先の内線番号を押します。



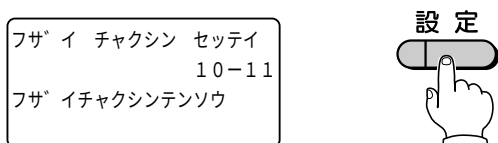
3 設定ボタンを押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。



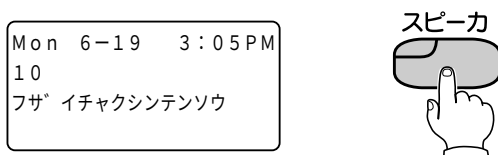
6 設定ボタンを押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。



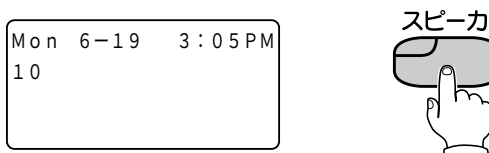
7 スピーカボタンを押します。

不在着信転送が登録されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。



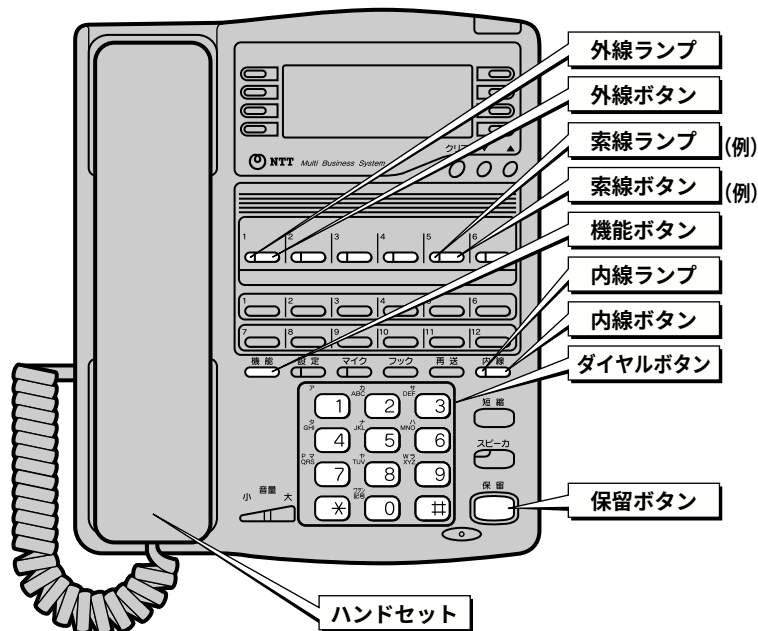
4 スピーカボタンを押します。

不在着信転送が解除されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。



使用中の外線が空いたことを知らせる (外線予約)

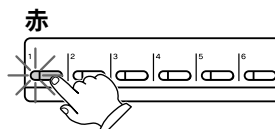
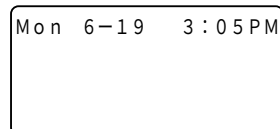
特定の外線または使いたい外線グループが使用中のときに予約操作をしておくと、外線が空いたことを「ツー」という発信音でお知らせします。あらかじめ、特定の外線または使いたい外線グループを予約しておいてください。



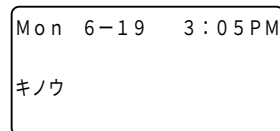
特定の外線を予約する

1 使用したい外線の外線ボタン、または は外線ボタンを押します。

「プープー…」という話中音を確認してください。
外線ランプが赤く点灯します。



2 機能ボタンを押します。



ワンポイント

- 特定の外線の予約を解除するには
予約した外線ボタンを押します。
- 待機状態で予約した外線が空いたときには（外線コールバック）
予約操作をしたあと、待機状態にしておくと、予約した外線が空いたときに呼返音が鳴り、外線ランプが緑で点滅して外線が空いたことをお知らせします。呼返音は約20秒間続きますが、その間に外線ボタンを押さないと、外線コールバックが解除されます。外線コールバックは外線ボタン使用時にも可能です。

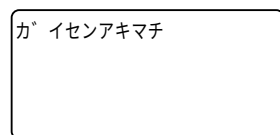


お知らせ

- 「発信可能な外線を予約する」の手順1で、プリセレクトションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンで予約をすることはできません。他の外線ボタンまたは外線ボタンでご利用ください。

3 保留ボタンを押します。

「ピピ」という確認音が定期的に聞こえます。
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。



セットできないときは、「プープー…」という話中音が聞こえます。

発信可能な外線を予約する

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン

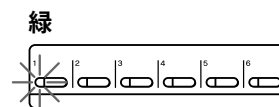


予約した外線で電話をかける

1 予約した外線が空くと、「ツー」という発信音がスピーカから聞こえます。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

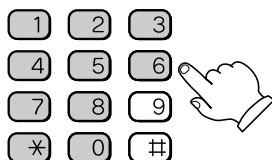
Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン



2 外線発信番号 (0) あるいは外線群指定発信番号 (*1~*8) を押します。

「ブーブー…」という話中音を確認してください。

Mon 6-19 3:05 PM
*1



3 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
*1
キノウ



4 保留ボタンを押します。

「ピピ」という確認音が定期的に聞こえます。

カ イセンアキマチ



セットできないときは、「ブーブー…」という話中音が聞こえます。

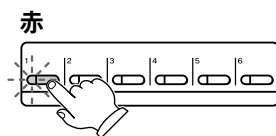
■ ■ ■ ■ ■

呼び出される方

1 ランプがゆっくり点滅している外線ボタンを押します。

「呼び出す方」の内線番号が表示されます。

Mon 6-19 3:05 PM
10



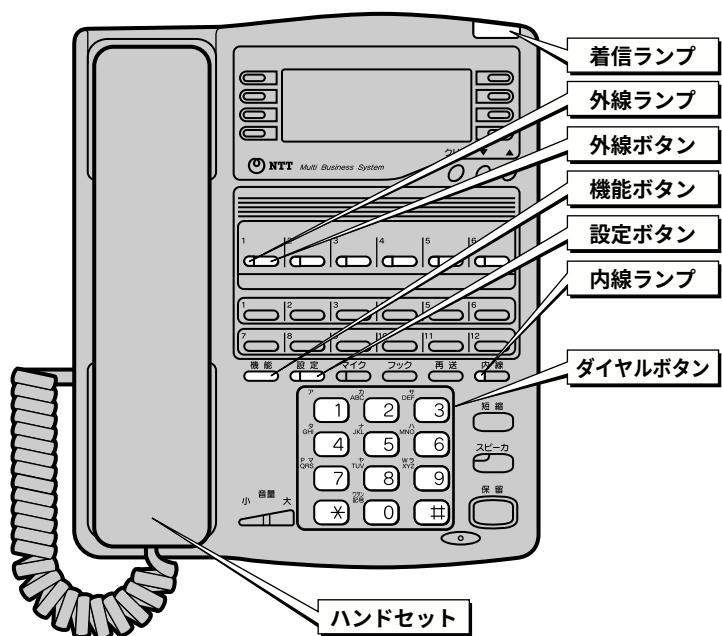
2 ハンドセットを取りあげます。

Mon 6-19 3:05 PM
10



3 3人でお話してください。





外線通話中に内線を呼び、3人でお話する

呼び出す方

1 外の方とお話し中に機能ボタンを押します。

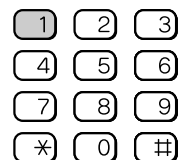
Mon 6-19 3:05 PM
0-05
キノウ



2 **1**を押します。

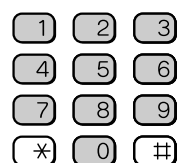
「ツツツ…」という音が聞こえます。
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



3 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
10



4 相手の方が応答したら、設定ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
10-L



5 3人でお話してください。



ワンポイント

●4人でお話するには

呼び出す方の手順で4人目の方を呼び出すと、4人でお話できます。

●内線で呼び、内線3人でお話するには

＜呼び出す方＞

①内線でお話し中に機能ボタンを押す

② **1**を押す

「ツツツ…」という音を確認する

③呼び出す内線電話機の内線番号を、ダイヤルボタンで押す

④相手の方が応答したら、設定ボタンを押す

⑤3人でお話する



お知らせ

●会議通話が可能な人数は、最大4人までです。4人での会議通話は、2外線と2内線、1外線と3内線、4内線の組み合わせが可能です。

●ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンでの会議通話はできません。他の外線ボタンでの通話の場合にご利用ください。

呼び出される方

1

呼び出されると、着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげて、お話しください。

Mon 6-19 3:05PM
11



2

呼び出した方が設定ボタンを押すと、外との電話がつながりますから、3人でお話してください。



1
お使いになる前に

2
電話をかける
受ける

3
より便利に使う

4
オプションを使う

5
ご参考に



ワンポイント

● 2外線と3人でお話しするには

- ① 外の方とお話し中に機能ボタンを押す
- ② **1** を押す
「ツツツ…」という音を確認する
- ③ ランプの消えている外線ボタンを押す
「ツー」という発信音を確認する
- ④ 相手の方の電話番号を押す
- ⑤ 相手の方がでたら設定ボタンを押す

※手順③で外線発信番号（**0**）または外線群指定発信番号（**※ 1** ~ **※ 8**）を押しても同じことが行えます。

※この機能を利用するにはオプションの追装が必要です。

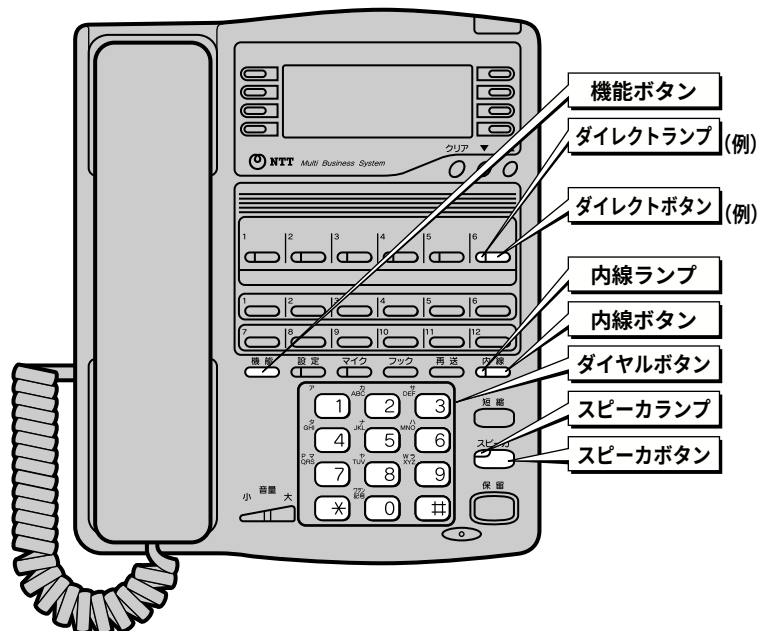


お知らせ

2外線と3人でお話ししているときにハンドセットを置くと、外線の方どうしてお話することはできなくなります。

幹部秘書機能を利用するには

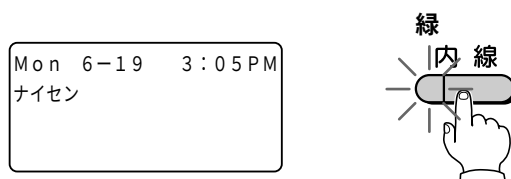
「システム設定」で内線電話機どうしを組み合わせ、幹部の電話機、秘書の電話機を設定すると、秘書が幹部の不在を設定したり、幹部から秘書をワンタッチで呼び出したり、秘書が幹部の代わりに電話をかけるなど、さまざまな機能がご利用になれます。幹部秘書機能をご利用になれるシステムでは、幹部、秘書を呼び出すためのダイレクトボタン（幹部ボタン、秘書ボタン）を「システム設定」します。（☞P128）



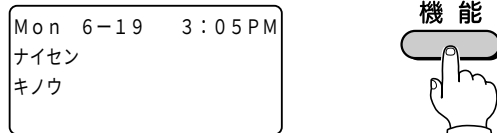
幹部、秘書が自分の不在を設定する

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

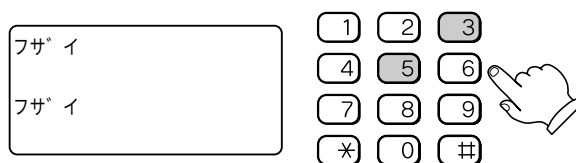


2 機能ボタンを押します。



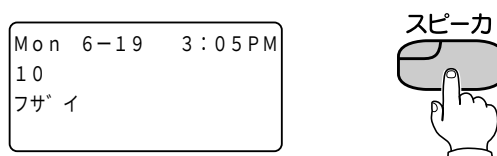
3 5 3を押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。
対応する秘書、幹部の電話機のダイレクトランプが
ゆっくりと点滅します。



4 スピーカボタンを押します。

不在が設定されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。



ワンポイント

- 幹部、秘書を設定できる電話機の数
1台の秘書電話機に対して、3台までの幹部電話機を設定
できます。
1台の幹部電話機に対して、2台までの秘書電話機を設定
できます。
- 自分の不在を解除するには
不在を設定するときと同じ操作を行います。
- 幹部電話機へかかってきた電話を秘書電話機に転送する
には（幹部着信転送）
幹部電話機にかかってきた電話を秘書電話機に転送する
ことができます。秘書電話機が不在のときは転送できま
せん。
- ☑ 秘書の不在に関係なく幹部電話機で応答するには（プ
ライベートライン）
「システム設定」でプライベートラインを設定すると、秘
書の在席／不在に関係なく、幹部電話機だけで電話を受
けられます。幹部着信転送はされません。

秘書が幹部の不在を設定する

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



5 スピーカボタンを押します。

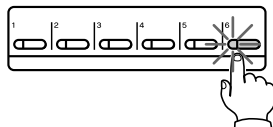
幹部の不在が設定されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
10



2 幹部ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
10



3 機能ボタンを押します。

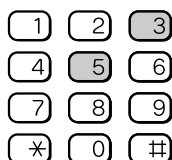
Mon 6-19 3:05 PM
10
キノウ



4 5 3を押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。
ダイレクトランプがゆっくりと点滅します。

フザイ



ワンポイント

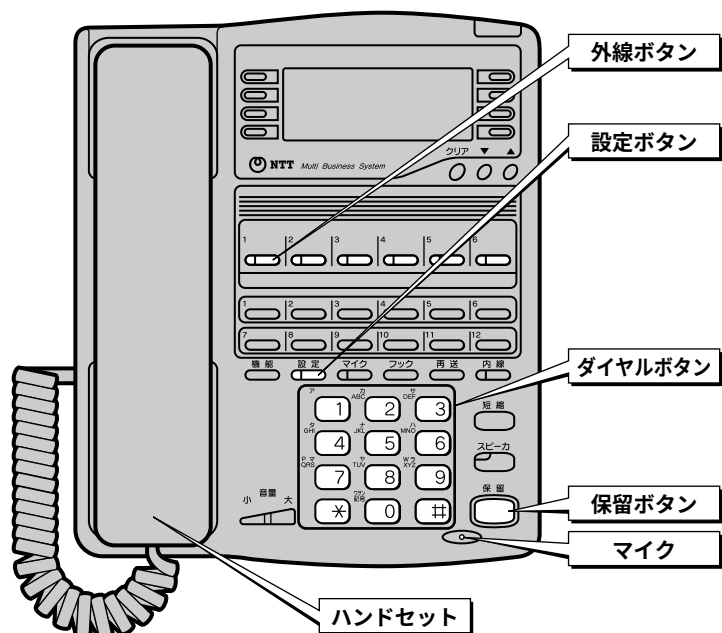
- 幹部の不在を解除するには
不在を設定するときと同じ操作を行います。



お知らせ

手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

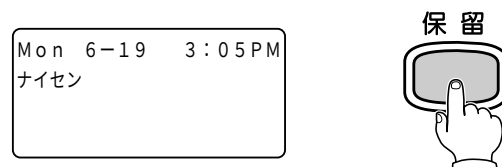
幹部秘書機能を利用するには



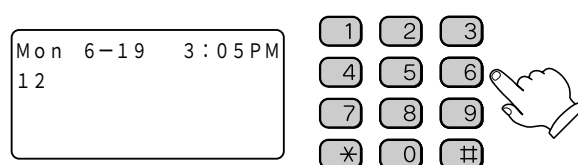
秘書が幹部の代わりに電話をかける (秘書代行発信)

1 幹部とのお話中に保留ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。



2 内線で呼び出すときは、相手の方の内線番号を押します。外へ電話をかけるときは、外線ボタンを押してから、相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押します。



ワンポイント

○秘書または幹部を呼び出すには

- ① 幹部電話機の秘書ボタン、または秘書電話機の幹部ボタンを押す
- ② 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげて話す
幹部電話機ではハンドセットを取りあげずに、マイクとスピーカを使って話すことができます。お話しが終わったら、秘書ボタンを押します。

○呼び出し状態で幹部に転送するには

手順3で相手の方が応答する前に設定ボタンを押すと、幹部電話機から相手の方を呼び出している状態になります。

お知らせ

手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、秘書電話機の幹部ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

3 相手の方が出たら、設定ボタンを押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。
幹部電話機で相手の方とお話できるようになります。



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

ご利用になれる各種ネットワークサービス

マルチビジネスシステムαRX IIは、アナログ回線でもISDN回線でもどちらでもご利用いただけます。それぞれ次のようなサービスがあります。

主なネットワークサービスの対応状況

アナログ回線をお使いの場合は、マルチビジネスシステムαRX IIに接続された内線電話機で当社のネットワークサービスを活用したさまざまな機能をご利用になることができます。各サービスをご利用になるには、当社との利用契約が必要です。

■アナログのネットワークサービスを利用した機能（2002年9月現在）

サービス名	機 能	利用の可／否	参照先
ナンバー・ディスプレイ (発信電話番号表示)	電話をかけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。	○	☞P90
ネーム・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイのオプションサービスであり、着信時に発信電話番号とともに発信企業名(氏名) 情報を受信し、ディスプレイに表示する機能です。	○ 注1	—
ナンバー・リクエスト	ナンバー・ディスプレイのオプションサービスです。電話番号を「通知しない」でかけてきた相手の方に、電話番号を通知してかけ直して下さるよう、音声で伝えます。	○	—
短縮ダイヤル	プッシュ回線をご利用の場合、20か所までの短縮ダイヤルを登録することができます。	○	—
でんわばん／でんわばんW (不在案内)	不在時にかかってきた電話に対して、登録しておいたメッセージを伝えることができます。	○	—
キャッチホン／キャッチホン II (通話中着信)	外の相手の方とお話し中に外から電話がかかってきたとき、フッキング操作で切り替えることができます。	○	☞P80
キャッチホン・ディスプレイ	外の相手の方とお話し中に別の相手の方から電話がかかってきたとき、電話をかけてきた方の電話番号(発信電話番号) や電話番号を通知できない理由を表示することができます。	×	—
トリオホン (簡易会議電話)	外の相手の方とお話し中にいったん保留し、第三者を呼び出して三者間通話ができます。	○	☞P80
ダイヤルイン (モデムダイヤルイン含む)	契約者回線番号のほかに番号(ダイヤルイン追加番号) を追加して、外から特定の電話機を直接呼び出せるようにします。	○	☞P92
ボイスワープ	かかってきた電話を自動的に別の電話に転送するだけでなく、いったん応答した電話を簡単な操作で別の番号へ転送したり、外から転送の開始／停止を設定したり、転送先を変更することができます。	○	—
迷惑電話おことわり	迷惑電話がかかってきた直後に、電話機からの登録操作を行うことにより、以降、同じ番号からの着信に対してメッセージで自動応答するサービスです。	○	—
マジックボックス	お話し中やご不在時など、かかってきた電話にでられないとき、センタがお客さまに変わって応答し、メッセージを録音するサービスです。お客さまが指定する、センタ以外の電話に転送することもできます。外出先の携帯電話、公衆電話などからもメッセージの再生・消去が行えます。	○ 注2	—
L モード	電話機やファクスでメールのやりとりや、各種情報の閲覧をすることができるサービスです。	○ 注3	—

注1：ネーム・ディスプレイをご利用いただくには、漢字電話機または漢字録音電話機が必要です。

注2：マジックボックスをご利用いただくには、転送トーカーを「あり(1～3)」にし無応答時転送の呼出回数を3回以上に設定してください。

注3：L モードをご利用いただくには、オプションの追装とL モード対応の電話機またはファクスが必要です。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 参考に

主なINSネットサービスの対応状況

ISDN回線をお使いの場合、マルチビジネスシステムαRX IIに接続された内線電話機では、INSネット64の基本サービスや付加サービス※を活用したさまざまな機能をご利用いただくことができます。なお、付加サービスをご利用になるには、別途当社との利用契約が必要です。

■INSネット64の基本サービスを利用した機能

サービス名	機 能	利用の可／否	参照先
発信者番号通知	INSネット64を利用して電話をかけるとき、自分の電話番号、サブアドレスを相手の方に通知する、または通知しないようにすることができます。	○	☞P90
サブアドレス通知	サブアドレスを登録しておく、特定の内線電話機を指定して着信させることができます。	○	☞P51、92
料金情報通知	INSネット64で電話をかけたとき、お話を終えて電話を切ると、INSネット64の通信料を表示することができます。	○	☞P49
ユーザ間情報通知	通信の開始時などにDチャンネルを通じて情報の送受信が行えます。送信された情報はそのまま相手へ送られます。	×	—
通信中機器移動	通信を一時中断して通信機器をコネクタから取り外し、同一のINSネット64回線上の他のコネクタに接続して、通信を再開することができます。同一種類の通信機器が複数あるときは、他の機器から通信を再開することができます。	×	—

■INSネット64の付加サービスを利用した機能（2002年9月現在）

サービス名	機 能	利用の可／否	参照先
INSキャッチホン	外の相手の方とお話し中に外から電話がかかってきたとき、簡単な操作で切り替えることができます。	○ 注1	☞P83
三者通話 (ミキシングモード)	外の相手の方とお話し中に別の方を呼び出して、三者間で同時にお話しすることができます。	○ 注1	☞P84
三者通話 (切替モード)	外の相手の方とお話し中に別の方を呼び出して、三者間で通話相手を切り替えてお話しすることができます。	×	—
通信中転送	外からかかってきた電話を別の相手の方に転送することができます。	○ 注1	☞P86
着信転送	外からかかってきた電話を、主装置にあらかじめ登録してある他の電話番号に自動的に転送することができます。	○	☞P87

注1：ISDN端末や単体電話機、デジタルコードレス電話機ではご利用できません。

※INSネットサービスの詳細については、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

サービス名	機 能	利用の可／否	参照先
通信中着信通知	お話し中にさらにINSネット64からの着信があると、「プップ・プップ…」という通知音が聞こえます。	○	➡P83
発信専用制御	電話機からの操作により、契約者回線番号単位に着信を受けないようにすることができます。	○	➡P82
ダイヤルイン	契約者回線番号のほかに番号（ダイヤルイン追加番号）を追加して、外から電話機を直接呼び出せるようにします。	○	➡P92
でんわばん／でんわばんW (不在案内)	不在時にかかってきた電話に対して、登録しておいたメッセージを伝えることができます。	○	—
INSナンバー・ディスプレイ	電話をかけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。	○	➡P90
INSネーム・ディスプレイ	INSナンバー・ディスプレイのオプションサービスであり、着信時に発信電話番号とともに発信企業名（氏名）情報を受信し、ディスプレイに表示する機能です。	○ 注1	—
INSナンバー・リクエスト	INSナンバー・ディスプレイのオプションサービスです。電話番号を「通知しない」でかけてきた相手の方に、電話番号を通知してかけ直して下さるよう、音声で伝えます。	○ 注2	—
INSボイスワープ	かかってきた電話を自動的に別の電話に転送するだけでなく、外から転送の開始／停止を設定したり、転送先を変更することができます。	○ 注2	➡P93
迷惑電話おことわり	迷惑電話がかかってきた直後に電話機からの登録操作を行うことにより、以降、同じ番号からの着信に対してメッセージで自動応答するサービスです。	○ 注2	—
i・ナンバー	契約している電話番号のほかに番号（i・ナンバー追加番号）を追加して、特定の電話機を呼び出せるサービスです。	○	➡P92
INSマジックボックス	お話し中やご不在時など、かかってきた電話にでられないとき、センタがお客さまに変わって応答し、メッセージを録音するサービスです。お客さまが指定する、センタ以外の電話に転送することもできます。外出先の携帯電話、公衆電話などからもメッセージの再生・消去が行えます。	○ 注2	—
Lモード	電話機やファクスでメールのやりとりや、各種情報の閲覧をすることができるサービスです。	○ 注3、注4	—

注1：INSネーム・ディスプレイをご利用いただくには、漢字電話機または漢字録音電話機が必要です。

注2：単体電話機、デジタルコードレス電話機ではご利用できません。

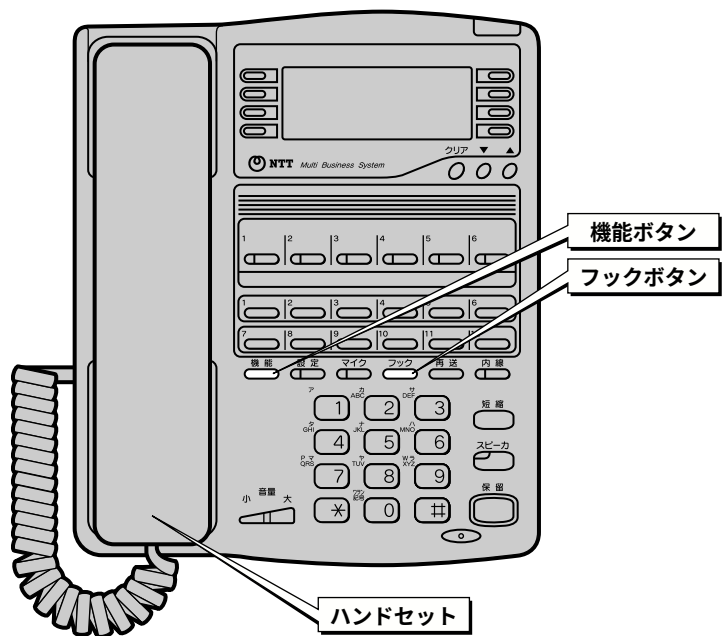
注3：Lモードをご利用いただくには、オプションの追装とLモード対応の電話機またはファクスが必要です。

注4：Sメールはご利用いただけません。

キャッチホンサービスを利用するには

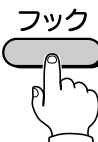
アナログ回線をお使いの場合にキャッチホンサービスを利用すると、外の相手の方とお話中に外から電話がかかってきたとき、簡単な操作で切り替えることができます。また、トリオホンサービスを利用すると、外の相手の方とお話中にいったん保留し、第三者を呼び出して三者間通話ができます。

これらのサービスを利用するためには、別途当社との利用契約が必要です。



1 「キャッチホン」の信号が聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、フックボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0-30



2 2番目にかけてきた相手の方とお話してください。

もう一度フックボタンを押すと、前の方とお話することができます。

Mon 6-19 3:05 PM
1-05



ワンポイント

●フックボタンの操作方法には

「システム設定」により、フックボタンを押す操作を、機能ボタン、フックボタンの順に押す操作にすることができます。

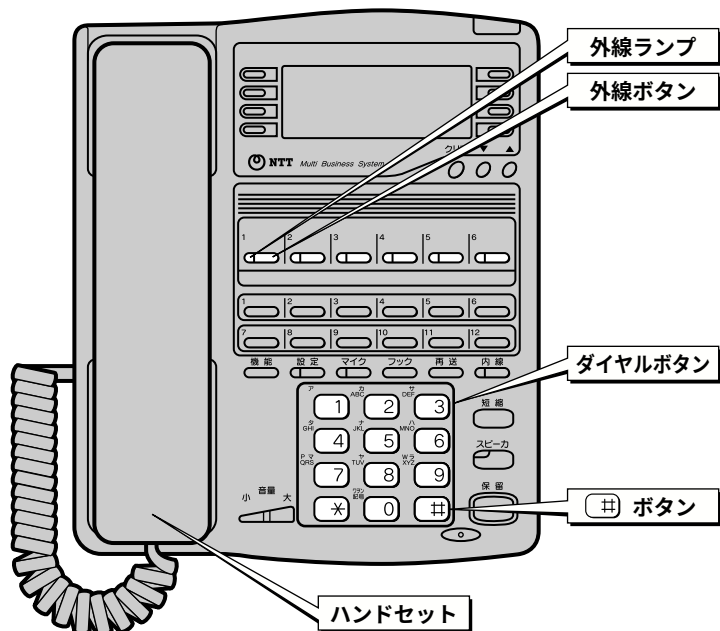


お知らせ

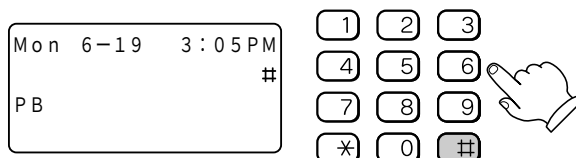
キャッチホンサービスおよびトリオホンサービスをご利用になるとき以外で、お話し中にフックボタンを押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。

プッシュホンサービスを利用するには (DP→PB切替)

ダイヤル回線をお使いの場合でも、電話で利用できる各種プッシュホンサービスをご利用になれます。

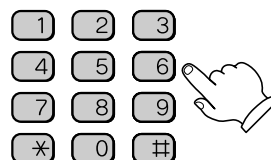


1 ダイヤル回線をご使用の場合は、電話がつながったら **#** ボタンを押します。



プッシュ回線、およびINSネット64回線をご利用の場合は、**#** ボタンを押す必要はありません。

2 必要なダイヤルボタンを押します。



1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に



ワンポイント

○プッシュホンサービスの種類

- ポケットベルサービス
- 銀行ANSERサービス
- 留守番電話へのリモコン操作 など

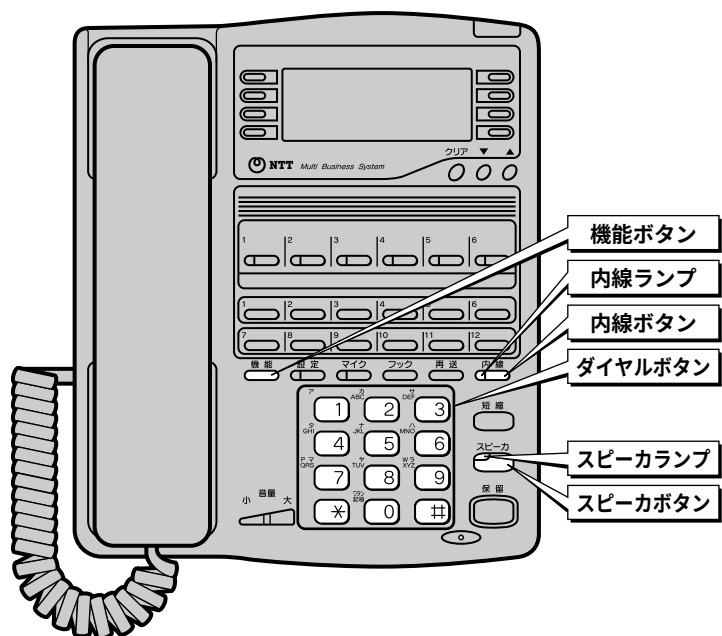


お知らせ

- PB信号が送出できるときは、ディスプレイに「PB」と表示されます。
- 銀行ANSERサービスなどの一部システムでは、サービスを利用できない場合があります。
- ダイヤル回線をご使用の場合、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。

発信専用制御サービスを利用する

INSネット64の発信専用制御サービスを利用している場合は、「システム設定」した特定の内線電話機（☎P131）で、INSネット64からの着信を受けないように設定することができます。このサービスをご利用になるには、別途当社との利用契約が必要です。



発信専用モードを設定／解除する

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 機能ボタンを押します。

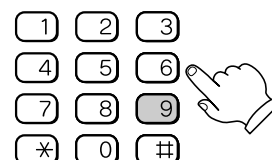
Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン
キノウ



3 9 9 9を押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。

ハッセンセンヨウモード
INSハッセンセンヨウ



4 スピーカボタンを押します。

発信専用モードが設定されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
10
INSハッセンセンヨウ



発信専用モードが解除された場合は、次のような表示になります。

Mon 6-19 3:05 PM
10



ワンポイント

- 発信専用モードの設定と解除の操作は
同じ操作で行えます。

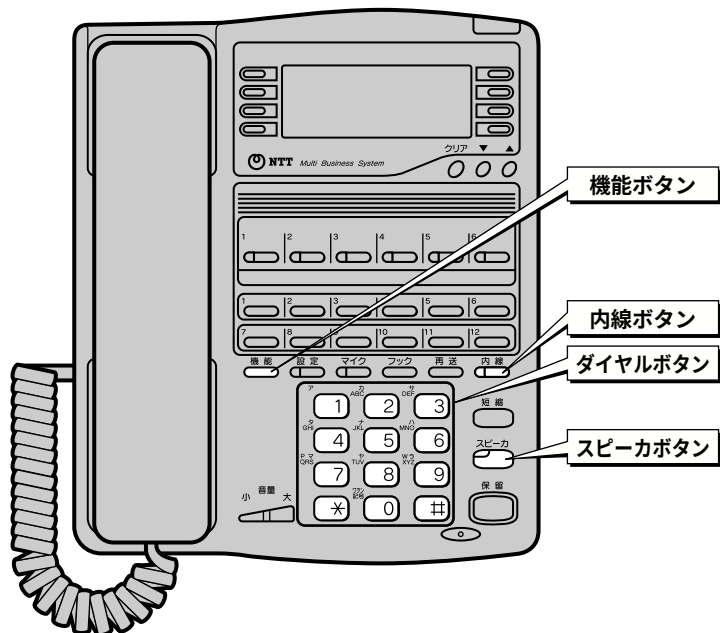


お知らせ

手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

フレックスホンサービスを利用するには

フレックスホンサービスには、「INSキャッチホン」、「三者通話」、「通信中転送」、「着信転送」の4つのサービスがあります。これらのサービスは、INSネット64をお使いの場合のみご利用になれます。これらのサービスをご利用になるには、別途当社との利用契約が必要です。



ワンポイント

- 最初にお話ししていた方の電話を切ってからお話しするには手順3のかわりに、機能ボタン、**9 9 0**を押すと、前の相手の方の電話を切って、かけてきた相手の方とお話しすることができます。
- INSキャッチホンから三者通話に移るには手順5のかわりに、機能ボタン、**9 9 3**を押します。
- 通信中着信通知の一時停止を設定／一時停止を解除するには
 - ①内線ボタンを押す
「ツーツー…」という音を確認してください。
 - ②機能ボタンを押す
 - ③**9 9 8**を押す
 - ④スピーカボタンを押す
 通信中着信通知の一時停止が設定、または解除されます。

〈設定された場合〉

Mon 6-19 3:05 PM
10
INSキャッチホンイチジ ティン

〈解除された場合〉

Mon 6-19 3:05 PM
10



お知らせ

- INSキャッチホン中にハンドセットを置くと（スピーカ受話時はスピーカボタンを押すと）、お話し中の相手の方との電話が切れ、保留中の相手からの呼び返音が鳴ります。呼び返し中に外線ボタンを押すと保留中の相手の方とのお話しに戻ります。
- 会議通話中にINSキャッチホンは利用できません。

お話し中に別の相手の方とお話しする (INSキャッチホン)

INSキャッチホンをご利用になるには、通信中着信通知サービスのお申し込みが必要です。

1 外の相手の方とお話し中に「プップ・プップ…」という通信中着信通知音が聞こえます。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
PB
INSキャッチホン

2 外の相手の方に待っていただくように伝え、機能ボタンを押します。

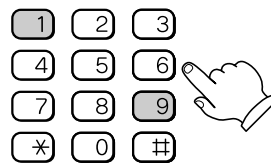
Mon 6-19 3:05 PM
0-05
キノウ



3 **9 9 1**を押します。

かけてきた相手の方に切り替わります。
最初にお話ししていた方には、交換センタからの保留音が流れます。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
PB
ISDN



4 かけてきた相手の方とお話してください。

Mon 6-19 3:05 PM
1-05
PB
ISDN

5 もう一度機能ボタン、**9 9 1**を押すと、最初にお話ししていた方とお話しできます。

1 お使いになる前に

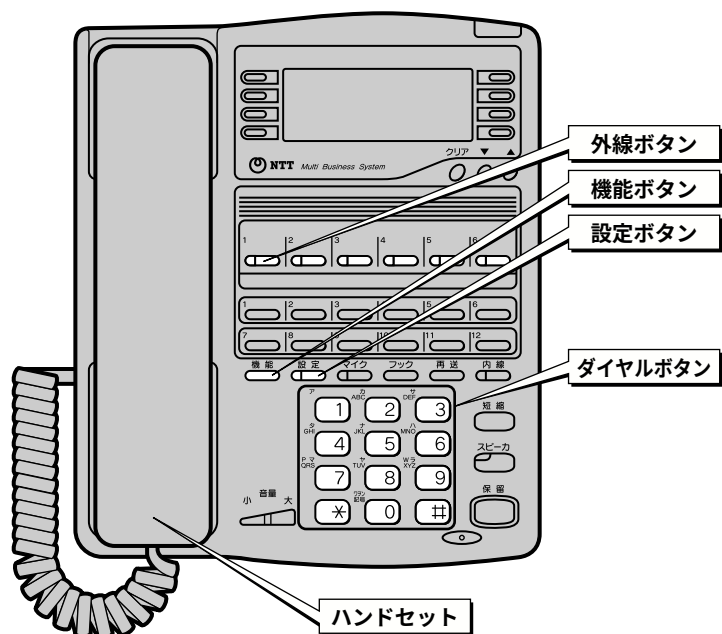
2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 参考に

フレックスホンサービスを利用するには



3人でお話する

(三者通話：ミキシングモード)

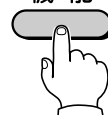
外の相手の方とお話し中に、別の相手の方に電話をかけ、3人同時にお話することができます。

1 お話し中に、外の相手の方に待っていただくように伝え、機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05

キノウ

機能



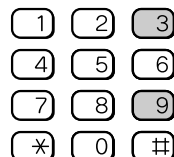
2 9 9 3を押します。

「ツー」という発信音が聞こえます。

最初にお話ししていた方には、交換センタからの保留音が流れます。

Mon 6-19 3:05 PM

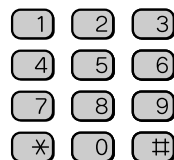
PB
ISDN



3 別の相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678

PB
ISDN



4 別の相手の方が出たらお話しができます。

Mon 6-19 3:05PM
0-30
PB
ISDN

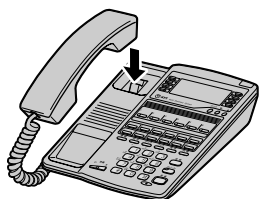


5 三者通話にすることを伝え、設定ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05PM
1-05
PB
ISDN



7 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



ワンポイント

○相手の方が出ないときに、保留中の相手の方とのお話しに戻るには

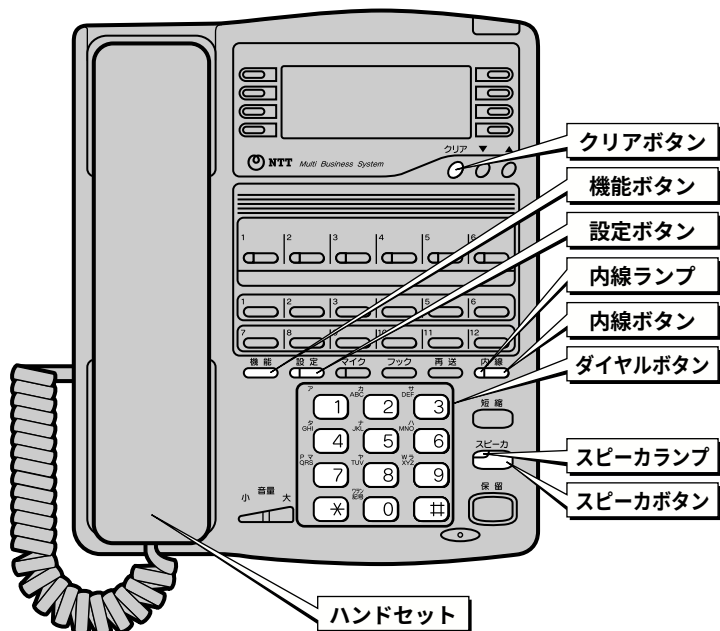
ハンドセットを置いてください。呼返音が鳴り、保留中の外線ボタンを押すと保留した相手の方とのお話しに戻ります。



お知らせ

- 三者通話の料金は、それぞれ発信を行った方の支払いになります。
- ミキシングモードで三者通話中にハンドセットを置くと（スピーカ受話時はスピーカボタンを押すと）、すべてのお話し中の相手の方との電話が切れます。
- 会議通話中に三者通話（ミキシングモード）は利用できません。
- 三者通話（切替モード）は利用できません。

フレックスホンサービスを利用するには



通話中の電話を転送する (通信中転送)

外の相手の方とお話し中に、別の相手の方に電話をかけて取りつぐことができます。

1 お話し中に、外の相手の方に待っていただくように伝え、機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05
キノウ

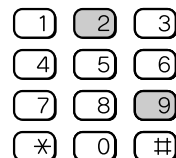


2 9 9 2 を押します。

「ツー」という発信音が聞こえます。

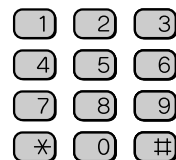
最初にお話ししていた方には、交換センタからの保留音が流れます。

Mon 6-19 3:05 PM
PB
ISDN



3 別の相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678
PB
ISDN



4 別の相手の方が出たら、転送することを伝え、設定ボタンを押します。

5 ハンドセットを置きます。



お知らせ

- 通信中転送の料金は、外の相手の方と取りついだ方との間の料金は、発信を行った方の負担に、取りついだ方と転送先の方との間の料金は、取りついだ方の負担となります。
- 転送できるのは、着信した電話のみです。こちらから発信した電話は転送できません。
- 会議通話中に通信中転送は利用できません。

外からの電話を決められた相手の方に直接取りつく（着信転送）

INSネット64への着信を、「システム設定」した特定の
内線電話機（←P131）から、決められた別の相手の方
に自動的に転送するよう、設定することができます。

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



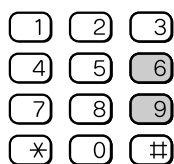
2 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン
キノウ



3 9 9 6 を押します。

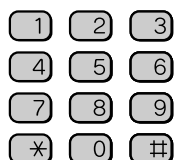
チャクシンテンソウサキ



現在の設定値が下段に表示されます。

4 転送先の電話番号をダイヤルボタンで押します。

チャクシンテンソウサキ
0312345678



5 設定ボタンを押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。

チャクシンテンソウサキ
0312345678



6 スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、内線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
10



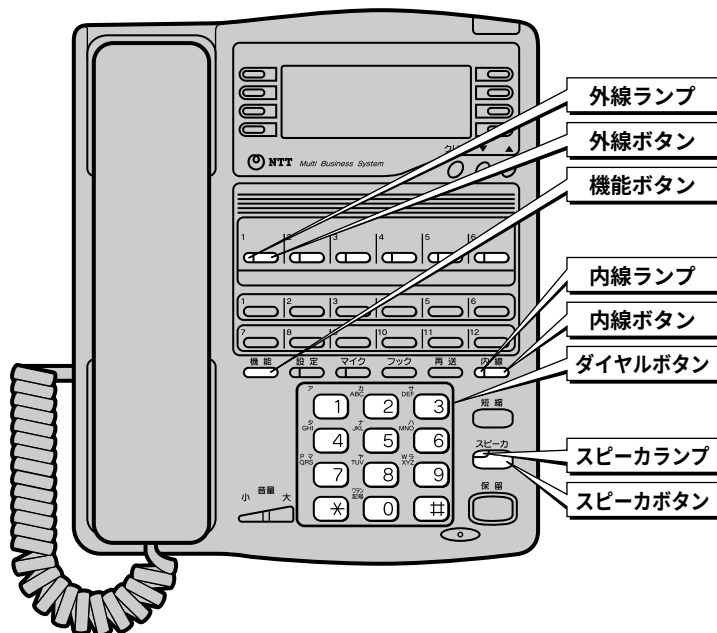
ワンポイント

- 転送先の電話番号を消去するには
手順4で電話番号を押さずにクリアボタンを押します。



お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 転送先の電話番号を設定しておかないと、転送の設定は無効になります。



着信転送モードを設定する

「システム設定」した特定の内線電話機（☞P131）から、着信転送モードを設定したり、解除することができます。

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 機能ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン
キノウ



ワンポイント

- 転送トーク、転送元トークのメッセージ内容は
INSネット64より送られる音声によるメッセージを「転送トーク」「転送元トーク」といいます。
 - ・転送トーク……「ただいま電話を転送しますのでしばらくお待ちください」
(電話をかけた方に流れます)
 - ・転送元トーク…「電話が転送されてまいります」
(転送先の相手の方に流れます)

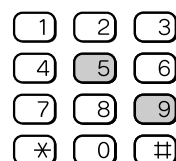


お知らせ

手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

3 9 9 5 を押します。

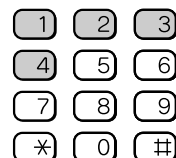
Mon 6-19 3:05 PM



4 1 ~ 4 を押し、着信転送モードを選択します。

「ピーピー」という音を確認してください。

チャクシンテンソウモード



- | | |
|---------------|------------|
| 1 : 「転送トークなし」 | 「転送元トークなし」 |
| 2 : 「転送トークあり」 | 「転送元トークなし」 |
| 3 : 「転送トークなし」 | 「転送元トークあり」 |
| 4 : 「転送トークあり」 | 「転送元トークあり」 |

着信転送モードを解除する

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン
INSチャクシンテンソウ



5 スピーカボタンを押します。

着信転送モードが設定されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
10
INSチャクシンテンソウ



2 機能ボタンを押します。

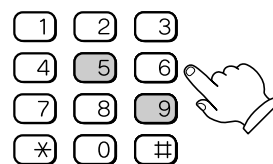
Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン
キノウ



3 9 9 5 を押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。

チャクシンテンソウモード*



4 スピーカボタンを押します。

着信転送モードが解除されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
10



ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）とは、かけてきた相手の方の電話番号が、応答する前に電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。相手の方の電話番号が短縮ダイヤルに登録されているときは、登録した名前も表示されます。アナログ回線、ISDN回線のどちらをお使いの場合もご利用になれます。

■相手の方の電話番号が表示される条件と契約について

アナログ回線をお使いの場合は、当社とナンバー・ディスプレイの利用契約が必要です。

ISDN回線をお使いの場合は、ISDN回線からの発信については、INSネット64の基本サービスの1つである「発信者番号通知サービス」により相手の方の電話番号の表示が可能です。ただし、アナログ回線（電話網）からの相手の方の電話番号を表示するには、当社とINSナンバー・ディスプレイの利用契約が必要です。

		受信側（αRXII）			
		アナログ回線		ISDN回線	
		ナンバー・ディスプレイ		INSナンバー・ディスプレイ	
		契約	非契約	契約	非契約
発信側	アナログ回線	◎	×	◎	×
	ISDN回線	◎	×	○	○

◎：ナンバー・ディスプレイの契約により表示可能

○：ナンバー・ディスプレイの契約がなくても表示可能（INSネット64の基本サービスとして提供）

×：表示不可能

■相手の方の電話番号が表示されないとき

相手の方の電話番号が表示されないときは、次のように表示されます。

ディスプレイ	理 由
コウシュウデンワ	公衆電話から電話がかかってきたときに表示します。
ヒツウチ	かけてきた相手の方が、番号を表示しない操作または表示しない契約になっているときに表示します。
ヒョウジケンガイ	「ナンバー・ディスプレイ」を提供していないエリアから電話がかかってきたときまたはサービスが競合しているため、電話番号を通知できない場合に表示します。
ジュシンエラー	一時的な回線の雑音などによりデータが正常に受信できなかったときに表示します。

■自分の電話番号が通知される条件と契約について

発信者番号通知サービスを利用すると、自分の電話番号を相手の方に通知することができます。発信者番号通知サービスの契約種別には、「通常通知」、「通常非通知」があります。ただし、電話番号の前に「184（通知しない）」または「186（通知する）」を付加してダイヤルすると、自分の電話番号を通知する／通知しないを指定することができます。発信者番号通知サービスのご契約の内容により、電話をかけるときの操作は以下のように異なります。

		自分の電話番号を通知するとき	自分の電話番号を通知しないとき
契約内容	通常通知 (通話ごと非通知)	相手の方の 電話番号	1 8 4 + 相手の方の 電話番号
	通常非通知 (回線ごと非通知)	1 8 6 + 相手の方の 電話番号	相手の方の 電話番号

■着信中に相手の方の電話番号を手動で表示する

機能ボタンを押してから、着信中の外線ボタンを押します。短縮ダイヤルに登録されている電話番号と同じ電話番号からの着信があった場合、相手の方の名前が短縮ダイヤルに登録されていると、電話番号と合わせて相手の方の名前もディスプレイに表示されます。

相手の方の名前

ツウキエイギョウ
0312345678

■お話し中に相手の方の電話番号を確認する

通話中にクリアボタンを押すと、相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。17桁以上のときは、もう一度クリアボタンを押すと、最大32桁まで表示されます。通話時間の表示に戻すときは、再度クリアボタンを押します。

短縮ダイヤルに登録されている電話番号と同じ電話番号からの着信があった場合、相手の方の名前が短縮ダイヤルに登録されていると、電話番号と合わせて相手の方の名前もディスプレイに表示されます。

相手の方の名前

ツウキエイギョウ
0312345678

■電話に出なかったとき

「システム設定」で「着信記録」が設定されている場合は、相手の方の電話番号が記憶され、簡単な操作でこちらからかけ直すこともできます。(P58)



ワンポイント

相手の方の電話番号が短縮ダイヤルに登録されているときは

電話がかかってきたときに、「システム設定」で通常の着信音とは違う「プルプルプルッ」という音を鳴らすことができます。

●サブアドレスが表示されたときは

ISDN回線で着信したとき、相手の方がサブアドレスを設定している場合は、相手の方の電話番号の後ろに、相手の方のサブアドレスが表示されます。

Mon 6-19 3:05 PM
0312345678*10
ISDN

相手の方の電話番号

相手の方のサブアドレス



お知らせ

- 着信音が鳴らないように設定されている電話機には、相手の方の電話番号は自動表示されません。また、かけてきた方の電話番号と同じ番号の短縮ダイヤルが複数ある場合は、最も小さい短縮番号に登録されている名前が表示されます。
- 外線ランプが赤く点灯しているときは、電話に出ることも電話をかけることもできません。
- 同時に複数の着信があると、ディスプレイに表示されている発信電話番号と異なる相手に応答することがあります。
- PBX（構内交換機）や他の通信機器などに収容されているときは、ナンバー・ディスプレイをご利用になれないことがあります。
- ナンバー・ディスプレイを利用中は、着信音が聞こえるまでに時間がかかります。
- 停電時は、ナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用になれません。
停電になったときは (P133)
- ナンバー・ディスプレイをご利用になるには、アナログ回線のみオプションの追装が必要です。
- 単体電話機では、ナンバー・ディスプレイはご利用になれません。
- 表示内容は、漢字電話機または漢字録音電話機をご利用の場合には異なることがあります。

外から特定の電話機を呼び出すには（ダイヤルインサービス／i・ナンバー／サブアドレス通知サービス）

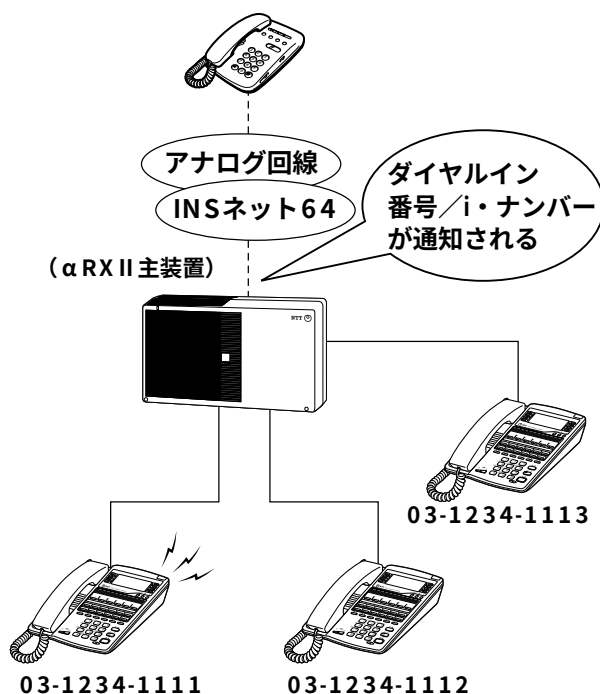
特定の電話機を呼び出すには、ダイヤルインサービス／i・ナンバー（有料）を契約してダイヤルイン番号を指定する方法と、INSネット64の基本サービスの1つであるサブアドレス通知サービス（無料）を利用してサブアドレスを指定する方法があります。このサービスを利用するためには、別途当社との利用契約が必要です。

■ダイヤルインサービス／i・ナンバーを利用する

ダイヤルインサービス／i・ナンバーをご契約になると、契約者回線番号とは別に複数の番号を持つことができます。ダイヤルイン番号／i・ナンバーを電話機ごとに割り当てることにより、外から特定の電話機を呼び出すことができます。また、ダイヤルイン番号／i・ナンバーを特定の外線ボタンに割り当てることもできます。

- 1つの回線に03-1234-1111、03-1234-1112、03-1234-1113のダイヤルイン番号／i・ナンバーを設定したとき

（03-1234-1111へ発信）



■サブアドレス通知サービスを利用する

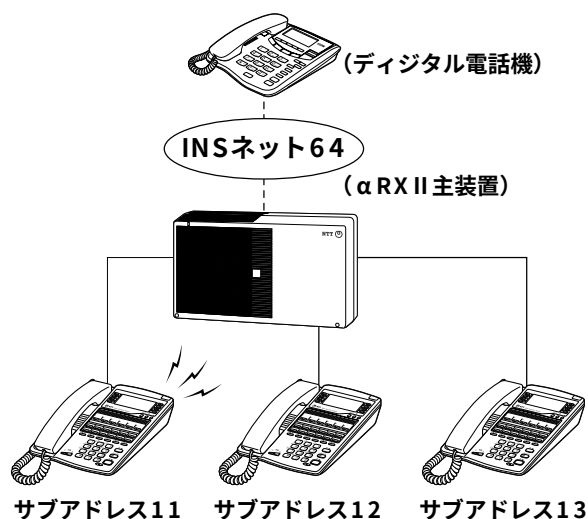
サブアドレスは、INSネット64のサブアドレス通知サービスを利用するときに必要な番号です。電話番号のあとに相手のサブアドレスをダイヤルすると、特定の電話機を呼び出すことができます。

マルチビジネスシステムαRX IIで電話機ごとにサブアドレスを登録しておく（←P51）と、INSネット64を利用して電話をかけるとき、相手の方に自分のサブアドレスまで通知されます。

また、外の相手の方が、電話番号のあとに相手のサブアドレスをダイヤルすることにより、特定の電話機で電話を受けることができます（サブアドレスダイヤルイン）。

- 03-1234-1110の契約者回線番号にサブアドレス11、12、13を設定したとき

（03-1234-1110のサブアドレス11へ発信）



ワンポイント

- ダイヤルインサービスをご利用になるには

当社のダイヤルイン回線を接続する場合は、オプションの追装が必要です（ただし、ISDN回線の場合は不必要）。

- INSネット64への着信の場合には

相手の方の電話番号のあとに、「＊」と相手の方のサブアドレスが表示されます。



お知らせ

ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンでは、以下の機能を利用することはできません。

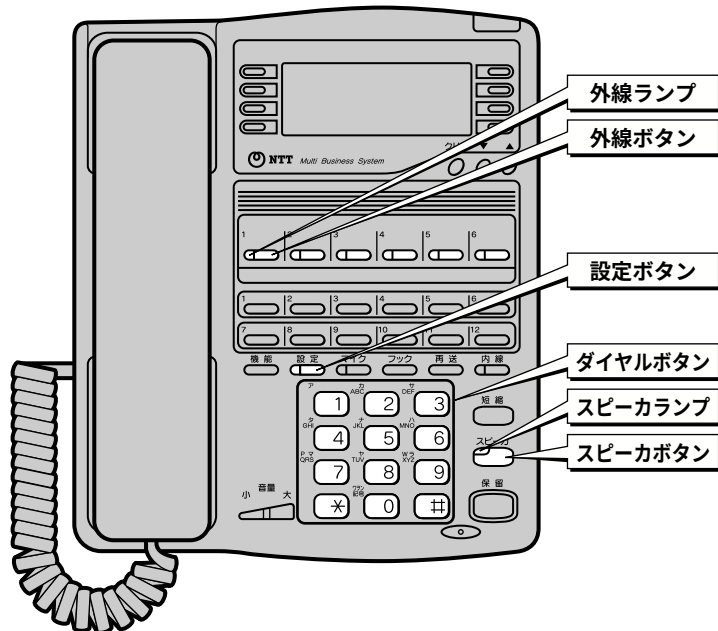
- ・通話モニタ（←P29,108）
- ・他の外線への転送（←P44）
- ・シリーズコール（←P45）
- ・通話割り込み（←P46）
- ・不在着信転送（←P66）
- ・外線予約（←P68）
- ・外線コールバック（←P68）
- ・会議通話（←P70）
- ・電話機ごとの着信音の音色切り替え（←P108）
- ・別のシステムへの転送（←P124）

ボイスワープを利用するには

ボイスワープをご利用になるとき、下記のサービスを利用することができます。

- ① 転送サービスの開始（転送方法の選択）／停止
- ② 転送先電話番号の登録
- ③ 転送先リストの選択（転送先の選択）
- ④ 無応答時の転送の起動時間（転送待ち時間）の設定
- ⑤ リモートコントロール機能の設定（暗証番号の設定）
- ⑥ 転送トークの設定
- ⑦ 転送元電話番号通知の設定

ボイスワープサービスは、アナログ回線、ISDN回線のどちらをお使いの場合でもご利用になれます。このサービスを利用するためには、別途当社との利用契約が必要です。ボイスワープの詳細については、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。以下では、INSボイスワープの転送先電話番号登録の操作を例にご説明します。



お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 手順2の操作のあと、ディスプレイに「KP」が表示されない場合は、機能ボタン、**[*]** **[*]** を押してください。
- 手順3で最後のボタンを押してから約6秒経過するか、32桁まで入力すると、入力したデータが送信されます。
※ただし、32桁以下の入力でも、約6秒の時間経過を待たずデータ送信する場合があります。
- 手順3で押す電話番号はあらかじめワンタッチボタンに登録しておき、ワンタッチボタンを押すことでも入力できます。
- 転送先電話番号は、交換センタに登録されるので、転送サービスをセット中に停電になっても、電話は転送されます。

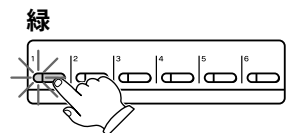
INSボイスワープの転送先電話番号を登録する

〈例〉転送先リストへ登録する場合

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

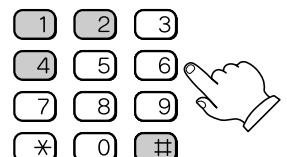
「ツー」という発音音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン
ISDN



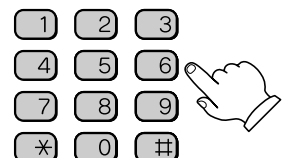
2 **[1]** **[4]** **[2]** **[2]** **[#]** を押します。

Mon 6-19 3:05 PM
1422#
PB
ISDN



3 転送先電話番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
KP: 03123456
PB
ISDN



4 設定ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
PB
ISDN



5 スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、外線ランプが消えます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 参考に

ISDN端末をご利用になるには



ワンポイント

外線グループの中から選んでかけるには（外線群指定発信）

- ① ハンドセットを取りあげる
- ② **8** ヤ TUV を押す
- ③ 使用したい外線グループ番号（**1** ア ～ **8** ヤ TUV）を押す
- ④ 電話番号をダイヤルボタンで押す
- ⑤ 相手の方が出たらお話しする
- ⑥ お話しが終わったらハンドセットを置く

外線グループとは

「システム設定」により、収容されている外線をあらかじめ複数のグループに分けたものです。最大8つのグループに分けることができます。



お知らせ

- オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、手順2で **0** フ ラン 記号 を押す必要はありません。
- ISDN端末により操作が異なる場合があります。
- お使いのISDN端末の種類により、端末のデザインやボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、デジタルでんわS-2000を例に説明しています。

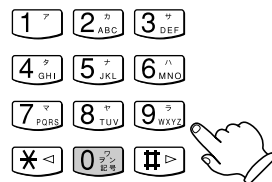
ISDN端末を利用する

電話をかける

1 ハンドセットを取りあげます。



2 外線発信番号（**0** フ ラン 記号）を押します。



3 電話番号をダイヤルボタンで押します。



4 相手の方が出たら、お話しください。



1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

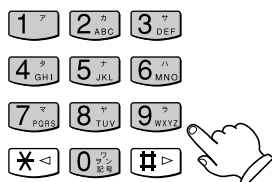
5 ご参考に

内線でお話する

1 ハンドセットを取りあげます。



2 内線番号をダイヤルボタンで押します。



3 相手の方が出たら、お話しください。



ワンポイント



内線の代表番号で呼び出すには（内線代表呼出）

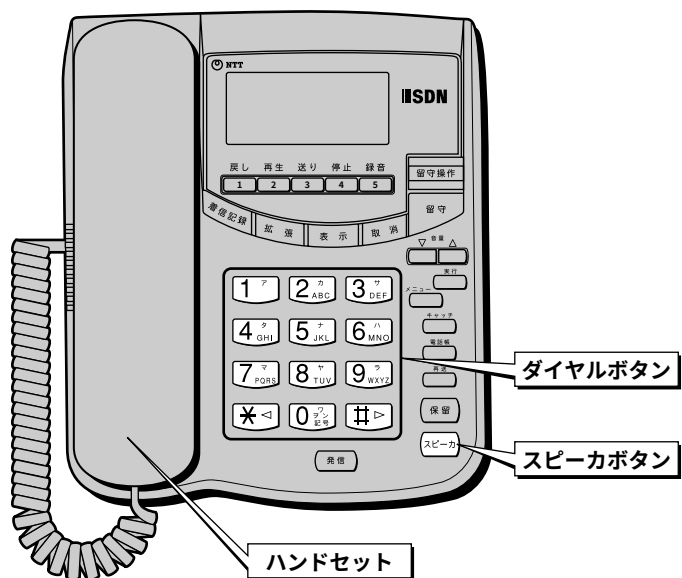
「内線でお話する」の手順2で、内線番号の代わりに「システム設定」で設定された代表番号を押すと、そのグループ内の未使用の電話機1台を呼び出すことができます。



お知らせ

オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、内線で呼び出すことはできません。

ISDN端末をご利用になるには



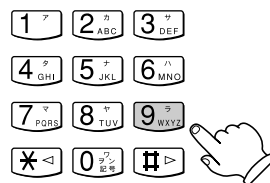
共通の短縮ダイヤルでかける

よくかける相手の方の電話番号をシステムの短縮ダイヤルに登録しておく（←P38）と、共通の短縮ダイヤルを使って簡単にダイヤルすることができます。

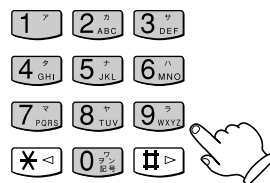
1 ハンドセットを取りあげます。



2 9^ラ WXYZ を押します。



3 短縮番号（0^{フン} 記号 0^{フン} 記号 0^{フン} 記号 ~ 1^ア 9^ラ WXYZ 9^ラ WXYZ）を押します。



4 相手の方が出たら、お話しください。



お知らせ

- ISDN端末により操作が異なる場合があります。
- お使いのISDN端末の種類により、端末のデザインやボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、デジタルでんわS-2000を例に説明しています。

電話がかかってきたときは

1 着信音が鳴ります。



2 ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話してください。



3 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

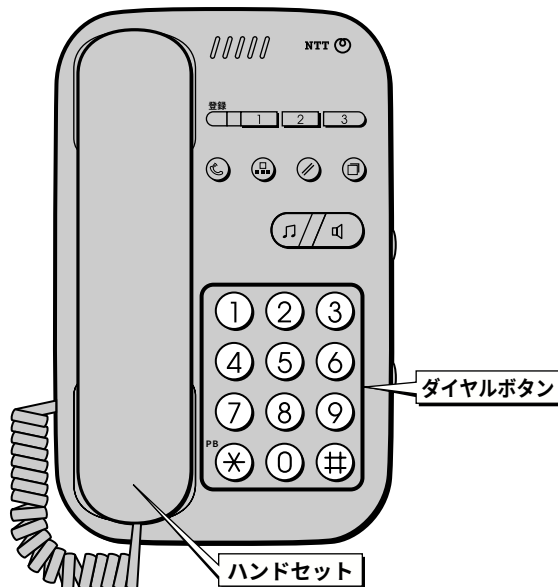
3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

単体電話機を利用するには

マルチビジネスシステムαRX IIに一般の単体電話機を接続してご利用いただくことができます。外へ電話をかけるときは、空いている外線を自動的に選んでかける方法（空き外線自動発信）と、「システム設定」した外線グループから空き外線を選んでかける方法（外線群指定発信）があります。単体電話機を接続するには、オプションが必要です。



お知らせ

- 手順2で外線発信番号を押して、空いている外線がないときは、「ブーブー…」という話中音が聞こえます。ハンドセットを置いて、しばらく待ってからかけ直してください。
- 手順1でハンドセットを取りあげたとき、またはスピーカボタンを押したときには、「システム設定」によって次のどちらかの状態になります。
 - ・「ツーツー…」という内線発信音が聞こえ、内線の呼び出しができる（オフフック内線捕捉）
 - ・「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができる（オフフック外線自動捕捉）
 オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、①を押す必要はありません。ハンドセットを取りあげるだけで外線に電話をかけることができます。このときに、ダイヤルボタンを押さないで、フッキング操作を行うと、内線の呼び出しができるようになります。

フッキング操作とは（←P100）
- すぐに次の電話をかけるときは、ハンドセットを確実に置き、電話が切れていることを確認してください。
- お使いの単体電話機の種類により、電話機のデザインやボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、ハウディ・クローバーホンSIIIを例に説明しています。

電話をかける（外線発信）

空いている外線を自動的に選んで電話をかけます（空き外線自動発信）。

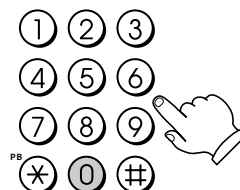
1 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツー…」という音を確認してください。

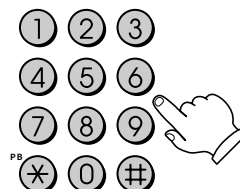


2 外線発信番号（①）を押します。

「ツー」という発信音を確認してください。



3 電話番号をダイヤルボタンで押します。



4 相手の方が出たら、お話しください。



5 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



ワンポイント

☑ 外線グループの中から選んでかけるには（外線群指定発信）

- ① ハンドセットを取り上げる
「ツーツー…」という音を確認してください。
- ② ⑧を押す
無音となります。
- ③ 使用したい外線グループ番号（①～⑧）を押す
「ツー」という発信音を確認してください。
- ④ 電話番号をダイヤルボタンで押す
- ⑤ 相手の方が出たらお話しする
- ⑥ お話が終わったらハンドセットを置く

☑ 外線グループとは

「システム設定」により、収容されている外線をあらかじめ複数のグループに分けたものです。最大8つのグループに分けることができます。

電話を受ける（外線着信）

1 着信音が鳴ります。



2 ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話してください。



3 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



1 お使いになる前に

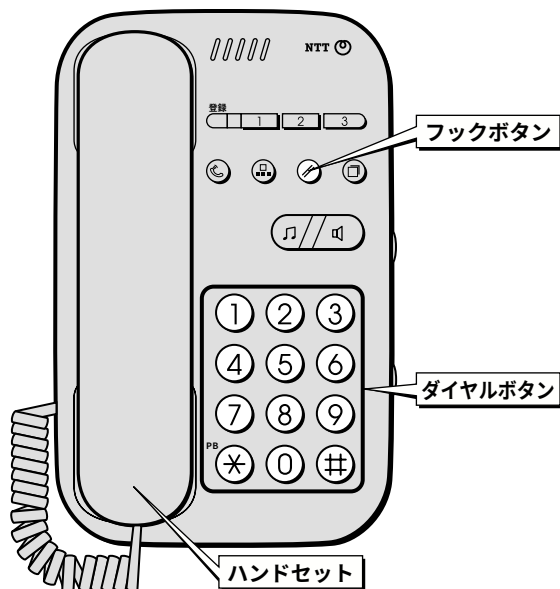
2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

単体電話機を利用するには



ワンポイント

○フッキング操作とは

単体電話機のフックスイッチをポンと押します。1秒以上押し続けると電話が切れることがありますのでご注意ください。



お知らせ

- 単体電話機では、共通保留（←P32）とパーク保留（←P129）はできません。
- お使いの単体電話機の種類により、電話機のデザインやボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、ハウディ・クローバーホンSIIIを例に説明しています。

相手の方に待っていただく（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。

他の電話機で取れないように保留する（個別保留）

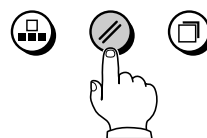
1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

お待ちください。

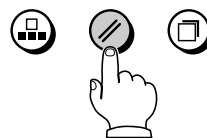


2 (フック) ボタンを押します。または、フッキング操作を行います。

「ツツツ…」という音を確認してください。相手の方には保留メロディが流れます。



3 もう一度お話しするときは、(フック) ボタンを押します。または、フッキング操作を行います。



4 相手の方とお話してください。



短縮ダイヤルで電話をかける

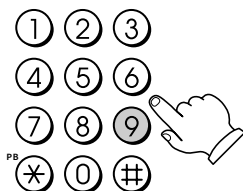
よくかける相手の方の電話番号をシステムの短縮ダイヤルに登録しておく（☞P38）と、単体電話機でも、共通の短縮ダイヤルを使って簡単にダイヤルすることができます。

1 ハンドセットを取りあげます。

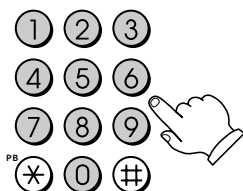
「ツーツー…」という音を確認してください。



2 ⑨を押します。



3 短縮番号（①①①～①⑨⑨）を押します。



4 相手の方が出たら、お話しください。



ワンポイント

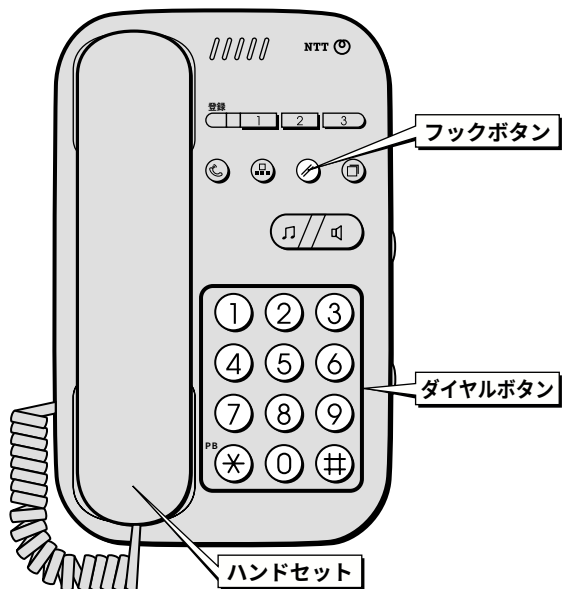
- PBX（構内交換機）に収容されているときは
発信時に、自動的に外線発信番号とポーズ（3秒固定）が入ります（自動ポーズ）。



お知らせ

- お使いの単体電話機個別の短縮ダイヤルをご利用になるときは、単体電話機の取扱説明書を参照してください。
- 空いている外線がない場合は、「プープー…」という話中音が聞こえます。ハンドセットを置いて、しばらく待ってからかけ直してください。
- 単体電話機からは、システムに共通の短縮ダイヤルを登録することはできません。

単体電話機を利用するには



ワンポイント

○フッキング操作とは

単体電話機のフックスイッチをポンと押します。1秒以上押し続けると電話が切れることがありますのでご注意ください。



お知らせ

- 「呼び出す方」の手順1で「ツツツ…」という音が聞こえないときは、もう一度 (フック) ボタンを押してください。
- お使いの単体電話機の種類により、電話機のデザインやボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、ハウディ・クローバーホンSIIIを例に説明しています。

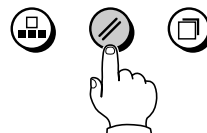
電話を取りつぐ (保留転送)

外の相手の方とのお話しや内線通話を他の内線電話機に取りつぐことができます。

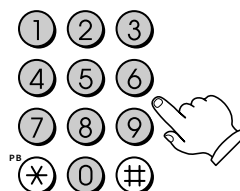
呼び出す方

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、 (フック) ボタンを押します。または、フッキング操作を行います。

「ツツツ…」という音を確認してください。
相手の方には保留メロディが流れます。



2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。



3 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、ハンドセットを置きます。



呼び出される方

- 1** 呼び出されると、着信音が鳴ります。
ハンドセットを取りあげてお話しください。



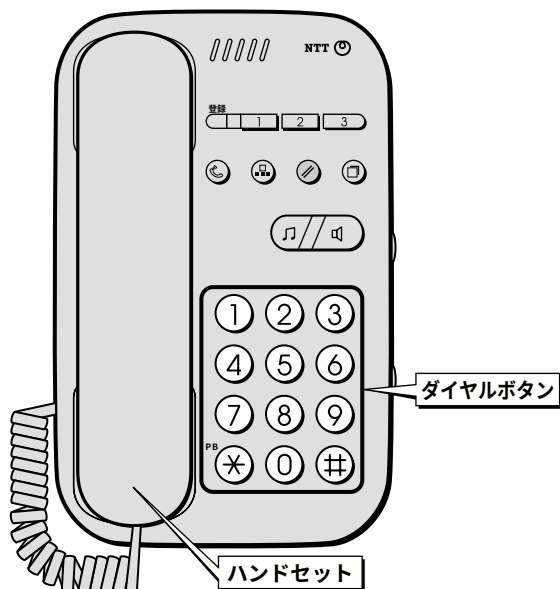
- 2** 呼び出した方がハンドセットを置くと、外からの電話がつながりますから、相手の方とお話してください。



ワンポイント

- 待っていただいた方と再びお話しするには
「呼び出す方」の手順1で「ツツツ…」という音を確認したあと、ハンドセットを置くと、保留呼び返しとなります。このときハンドセットを取りあげると、待っていただいた方とお話しすることができます。
- 相手の方が出なかったときは
「呼び出す方」の手順2で相手の方が出なかったり、ダイヤルを間違ったときなどは、そのままの状態ですぐに再度  (フック) ボタンを押すと、待っていただいた方とお話しすることができます。
- 相手の方の応答を待たずに転送するには
呼び出される方が転送を受けられる状態のときは、「呼び出す方」の手順3で相手の方が応答する前にハンドセットを置いて転送することができます。その場合呼び出された方は、呼出音が鳴っている電話機のハンドセットを取り上げると、すぐに外の相手の方とお話しできます。(転送できない状態の場合は、保留呼び返しとなります。)
- PBX／CES回線で、マルチビジネスαRXⅡ以外に接続された内線電話機に転送するには
フッキング操作を行い、、内線番号の順に押します。

単体電話機を利用するには



内線でお話する（内線通話）

他の内線電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。

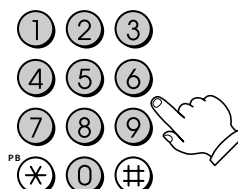
呼び出す方

1 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツー…」という音を確認してください。



2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。



3 呼び出された方が応答したら、お話しください。



お知らせ

- オフフック外線自動捕捉を設定しているとき、または内線ホットラインを設定しているときは、ハンドセットを取りあげたあと、（フック）ボタンを押してください。ダイヤルボタンで、内線の呼び出しができるようになります。
- お使いの単体電話機の種類により、電話機のデザインやボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、ハウディ・クローバーホンSIIIを例に説明しています。

呼び出される方

1

呼び出されると、着信音が鳴ります。
ハンドセットを取りあげてお話しください。



ワンポイント

☐内線の代表グループを呼び出すには（内線代表呼出）

「呼び出す方」の手順2で、内線番号の代わりに「システム設定」した代表グループ番号を押すと、そのグループ内の未使用の電話機1台を呼び出すことができます。

●別の電話機で応答するには（代理応答）

ハンドセットを取りあげ（**Ⓜ**）（**①**）の順に押すと、同一グループに属する電話機にかかってきた電話に応答できます。また、（**Ⓜ**）（**Ⓜ**）を押すと、かかってきたすべての電話に応答できます。代理応答は、プッシュホン式電話機のみで行えます。

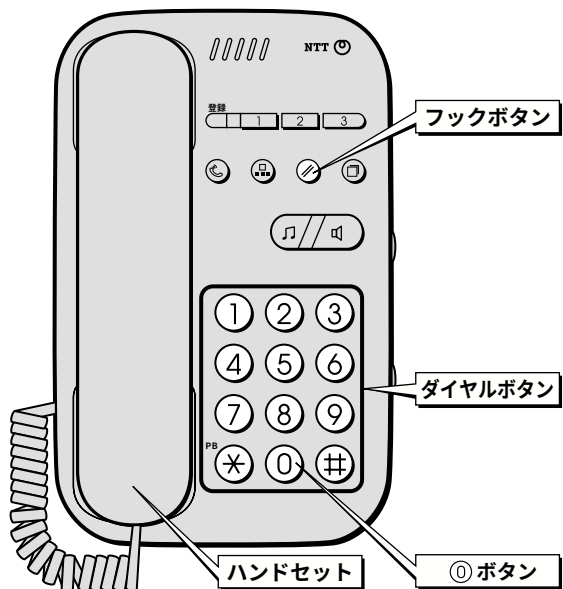
☐自動的に相手の方を内線で呼び出すには（内線ホットライン）

「システム設定」で内線ホットラインが設定されている場合は、ハンドセットを取りあげるだけで、特定の電話機を呼び出すことができます。

○PBX／CES回線で、マルチビジネスαRXⅡ以外に接続された内線電話機に転送するには

フッキング操作を行い、（**①**）、内線番号の順に押します。

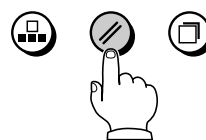
単体電話機を利用するには



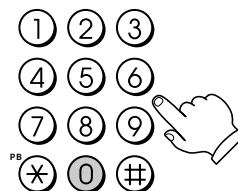
キャッチホンサービスを利用する

単体電話機で、アナログ回線をお使いの場合にキャッチホンサービスをご利用になれます。

1 「キャッチホン」の信号が聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、**フック** ボタンを押します。または、フッキング操作を行います。



2 **0** を押します。



ワンポイント

○フッキング操作とは

単体電話機のフックスイッチをポンと押します。1秒以上押し続けると電話が切れることがありますのでご注意ください。



お知らせ

お使いの単体電話機の種類により、電話機のデザインやボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、ハウディ・クローバーホンSIIIを例に説明しています。

3 2番目に掛けてきた相手の方とお話してください。

最初にお話ししていた方には、交換センタからの保留音が続きます。



1 お使いになる前に

2 電話を受ける／

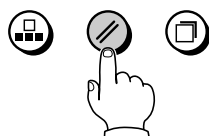
3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

4

最初にお話ししていた方とのお話しに戻る場合は、（フック）ボタンを押します。または、フッキング操作を行います。



5

①を押します。



最初にお話ししていた方とのお話しに戻ります。

■ 通話モニタする

外の方とのお話し中に、他の電話機からお話しが聞けるように通話モニタを許可することができます。

- ① お話し中に機能ボタンを押します。
- ②   を押します。
通話モニタする電話機の外線ランプは遅い点滅（赤）になります。
- ③ 通話モニタする電話機で、ランプが遅い点滅（赤）をしている外線ボタンを押します。
※索線ボタン、ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンで通話モニタはできません。他の外線ボタンでの通話の場合にご利用ください。

■ 保留メロディを切り替える

保留メロディを「峠のわが家」、「グリーンスリーブス」のどちらかに切り替えることができます。保留メロディの切替は、「システム設定」した特定の外線電話機（☎P131）から行います。

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。
- ② 設定ボタンを押します。
- ③ 機能ボタンを押します。
- ④   を押します。
- ⑤  または  を押します。
 : 峠のわが家
 : グリーンスリーブス
- ⑥ 設定ボタンを押します。
- ⑦ スピーカボタンを押します。

■ 着信音の音色を切り替える

電話機ごとに外線の着信音、内線の着信音の音色を切り替えることができます。ただし、外線別着信切替を設定しているときは、切り替えられるのは内線の着信音のみで、外線の着信音は電話機ごとに切り替えることはできません。

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。
- ② 設定ボタンを押します。
- ③ 機能ボタンを押します。
- ④  を押します。
- ⑤ 音色番号（ ～ ）を押します。
- ⑥ 、、 のどれかを押します。
 : 内線の着信音を切り替える
 : 外線の着信音を切り替える
 : 内線、外線の両方を切り替える
- ⑦ 設定ボタンを押します。
- ⑧ スピーカボタンを押します。
※この操作ではダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンごとの着信音の音色は切り替えることができません。

■ キータッチトーンを設定／解除する

ダイヤルボタンを押したときの「ピッ」という音を出すか出さないかを設定できます。

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。
- ② 機能ボタンを押します。
- ③   を押します。
- ④ スピーカボタンを押します。
※手順①～④を繰り返すと、キータッチトーンは出る→出ない→出る→…と切り替わります。



お知らせ

各登録・設定操作の手順①で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順②へ進んでください。

■ 夜間モードに切り替える（手動）

「システム設定」で、回線ごとに夜間切替操作のできる内線電話機を設定することができます。外線テナントを組んでいるときは、テナントごとに夜間切替ができます。夜間切替のできる内線電話機は、「システム設定」で回線ごとに2台まで設定することができます。（☞P131）また、夜間切替のできる内線電話機からは、保留メロディ切替、カレンダー・時計の設定が行えます。

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。
 - ② 機能ボタンを押します。
 - ③ または を押します。
 : 夜間モードに切り替える
 : 昼間モードに切り替える
 - ④ スピーカボタンを押します。
- ※手順③で、 、 の代わりに、 を押すと、現在と逆のモードに切り替わり、 を押すと、「システム設定」された自動モードの時間帯のモードに切り替わります。

■ PBX夜間切替対応をする

PBXに収容されている場合は、PBXの夜間切替の時刻に合わせて、PBX夜間切替の操作をすることをお勧めします。PBX夜間切替は、「システム設定」した特定の内線電話機（☞P131）から行います。

PBX夜間直通外線に対して、短縮ダイヤル、ワンタッチダイヤル、再ダイヤル、セーブドナンバーリダイヤルで電話をかけることができます。

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。
- ② 機能ボタンを押します。
- ③ または を押します。
 : 夜間モードに切り替える
 : 昼間モードに切り替える
- ④ スピーカボタンを押します。

■ アラームを設定／解除する

時刻をセットしておく、その時刻に電話機のスピーカからアラームを鳴らすことができます。アラームには1回だけ鳴るワンショットアラームと、毎日鳴るデイリーアラームがあります。ワンショットアラームとデイリーアラームの両方をセットすることもできます。

＜アラームを設定する＞

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。
 - ② 設定ボタンを押します。
 - ③ 機能ボタンを押します。
 - ④ または を押します。
 : 1回鳴るアラーム
 : 毎日鳴るアラーム
 - ⑤ 時刻を24時間制で入力します。
 - ⑥ 設定ボタンを押します。
 - ⑦ スピーカボタンを押します。
- ※アラームを解除するときは、アラームを設定する手順の①～④のあと、設定ボタン、スピーカボタンを押します。

＜アラームを止める＞

アラームが鳴っているとき、ハンドセットを取りあげるか、スピーカボタン（またはクリアボタン）を押すとアラームが止まります。

外線や内線でお話中にアラームを止めることもできます。

- ① お話し中に、機能ボタンを押します。
- ② または を押します。

いろいろな機能を登録・設定するには

■ 着信音が鳴らないようにする

「システム設定」した特定の内線電話機（←P131）で、外線や内線の着信音が鳴らないように設定することができます。なお、着信ランプも点滅しなくなります。着信音が鳴らないように設定している場合でも、内線ランプまたは、外線ランプの点滅により、着信を確認して電話に応答することができます。

<着信拒否を設定／解除する>

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。
- ② 機能ボタンを押します。
- ③ **2**を押します。
外線の着信音、内線の着信音停止の状態になります。
- ④ 機能ボタンを押します。
- ⑤ **2**を押します。
外線の着信音のみ停止の状態になります。
- ⑥ 機能ボタンを押します。
- ⑦ **2**を押します。
内線の着信音のみ停止の状態になります。
- ⑧ 機能ボタンを押します。
- ⑨ **2**を押します。
外線の着信音、内線の着信音停止が解除されます。
- ⑩ スピーカボタンを押します。

※ この手順は、外線着信拒否、内線着信拒否いずれもできるように「システム設定」されているときの例です。例えば外線着信拒否だけが「システム設定」されていると、機能ボタン、**2**を押すたびに、外線着信音停止→外線着信音停止解除→…と切り替わります。

※ 着信音が鳴らないように設定した場合、ナンバー・ディスプレイの表示はされません。

■ 他の内線電話機のワンタッチボタンに登録する

「システム設定」した特定の内線電話機（←P131）から、他の内線電話機やコンソールのワンタッチボタンに、電話番号を登録することができます。

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。
- ② 短縮ボタンを押します。
- ③ **✕** または **井**を押します。
✕：他の内線電話機に登録する
井：コンソールに登録する
- ④ 内線番号（**1****0**～**7****9**）またはコンソール番号（2桁）を押します。
- ⑤ ワンタッチボタン番号を押します。
※ 他の内線電話機に登録するときは、ワンタッチボタン番号は01～24まで、コンソールに登録するときは、ワンタッチボタン番号は01～40までです。
- ⑥ 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。
- ⑦ 短縮ボタンを押します。
- ⑧ スピーカボタンを押します。

■ ダイヤルインの着信を拒否する

ダイヤルイン番号が割り当てられた外線ボタン（←P92）を一時的に着信拒否することができます。着信拒否を設定した場合、外線ボタンは赤で遅く点滅（0.5秒周期）し、かけてきた方へは話中音になります。なお、着信拒否を設定している場合でも、その外線ボタンで電話をかけることはできます。

<着信拒否を設定／解除する>

- ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。
 - ② 機能ボタンを押します。
 - ③ **7****1**を押します。
 - ④ 拒否するダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンを押します。
 - ⑤ 設定ボタンを押します。
 - ⑥ スピーカボタンを押します。
- ※ この操作を行うたびに、設定→解除→設定→…と切り替わります。



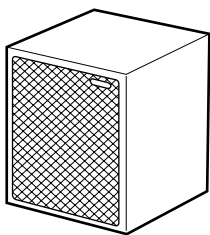
お知らせ

各登録・設定操作の手順①で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順②へ進んでください。

マルチビジネスシステムαRX IIには、オプション装置／オプションユニットとして次のものが用意されています。ご利用になるときは、当社のサービス取扱所へご相談ください。

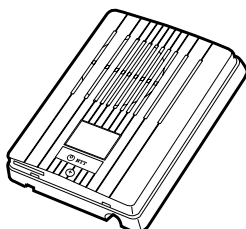
●構内放送用設備

構内放送用設備を主装置に接続すると、「システム設定」した内線電話機から構内放送ができます。



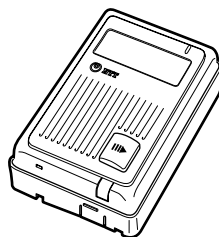
○ドアホン

ドアホンとドアホン接続装置を主装置に接続すると、電話機でドアホンからの呼び出しに答えたり、ドアホンの周囲の音を聞くことができます。



○カラーカメラドアホン

設置したカラーカメラドアホンの周囲の映像を一般のテレビまたは、カラーモニタテレビに映し出し、相手の方の顔を見ながらお話しすることができます。カラーカメラドアホンは2台まで接続できます。映像を映し出すにはカラーカメラドアホン用テレビアダプタが必要です。



●電気錠

電気錠操作盤、電気錠とドアホンを接続すると、電気錠の施錠／解錠ができます。

◎外部アンプスピーカ

アンプ内蔵スピーカ、または、アンプとスピーカを接続すると、外線の着信音を外部のスピーカで聞くことができます。電話機のある場所から離れることが多い場合、周囲に騒音がある場合などに便利です。また、録音ジャックユニットへ接続すると、外線・内線の着信音などを拡声することができます。



お知らせ

お客様でご用意していただくオプション機器等で、種類によっては接続できないものもありますので、あらかじめ当社のサービス取扱所へご相談ください。



ワンポイント

●オプションについて

- ：当社で用意しています。
- ◎：当社で用意していますが、お客さまでご用意していただいてもかまいません。
- ：お客さまでご用意していただきます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

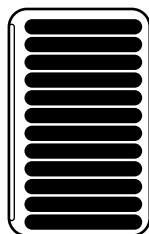
5 ご参考に

◎外部音源

外部の保留音源装置、トーキ装置接続、BGM音源のどれかを接続できます。接続した音源は、「システム設定」により選択します。外部の保留音源を主装置に接続すると、お好みのメロディやアナウンスを保留音として相手の方に流すことができます。

○外線表示盤

外線表示盤を接続すると、外線使用状況を表示することができます。

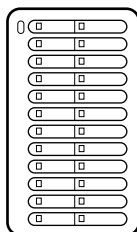


ランプ表示は次のようになります。

- 外線着信中 : 点滅
- 外線とお話中 : 点灯
- 外線を保留中 : 遅い点滅

○状態表示盤

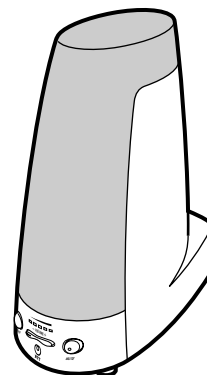
状態表示盤を接続すると、音声メールの受信状態を表示することができます。詳しくは、当社のサービス取扱所へご相談ください。



○録音ジャックユニット

内線電話機に録音ジャックユニットを接続すると、次のような装置を接続することができます。

- 通話録音装置やテープレコーダなどの録音装置を接続**
電話でのお話を録音することができます。重要な用件を録音するときや、メモを必要とするときに便利です。
- 音声会議装置などの外部音声入出力装置を接続**
接続した装置から、音声の入出力をすることができます。離れた場所との会議通話などで、ハンドセットを使わずに電話でお話しする場合に便利です。



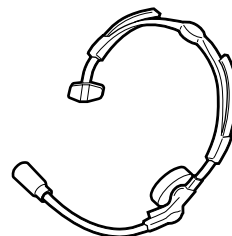
●外部アンプスピーカなどの放送装置を接続

アンプ内蔵スピーカ、またはアンプとスピーカを電話機に接続すると、外線・内線の着信音や音声呼出の声を外部スピーカで聞くことができます。電話機がある場所から離れることが多い場合や、周囲に騒音がある場合などに便利です。

詳しくは、録音ジャックユニット取扱説明書を参照してください。

○ヘッドセット

内線電話機にヘッドセットを接続すると、ハンドセットを取り上げなくてもお話しすることができます。詳しくは、ヘッドセットの取扱説明書を参照してください。



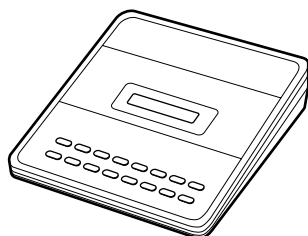
◎単体電話機

現在お使いの電話機を接続することができます。種類によっては接続できないものもありますので、当社のサービス取扱所へご相談ください。接続した単体電話機の機能・操作については、単体電話機の取扱説明書を参照してください。(←P98)



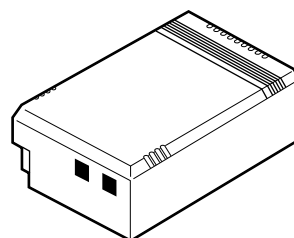
○ダイヤリングサービス装置

ダイヤリングサービス装置を接続すると、外線または専用線からのプッシュホン信号によるダイヤルで、ダイヤルインサービスをご利用になることができます。内線電話機を外から直接呼び出せるようになります。詳しくはダイヤリングサービス装置の取扱説明書を参照してください。



○内線延長装置

内線延長装置を接続すると、内線を延長して広い範囲で内線電話機を使うことができます。



◎ファクス接続

本装置とビジー表示機能のあるファクスを共用されている場合は、ファクス使用中表示装置を接続すると、ファクス使用中は内線電話機の外線ランプが赤く点灯します。

なお、特定のファクスを内線電話機として接続すると、送受信などの通知を電話機のディスプレイに表示できます。詳しくは、当社のサービス取扱所へご相談ください。



お知らせ

お客様でご用意していただくオプション機器等で、種類によっては接続できないものもありますので、あらかじめ当社のサービス取扱所へご相談ください。



ワンポイント

●オプションについて

- ：当社で用意しています。
- ◎：当社で用意していますが、お客さまでご用意していただいてもかまいません。
- ：お客さまでご用意していただきます。

○コンソール

内線電話機にコンソールを接続すると、コンソールのボタンを次のような機能に使用することができます。

- 内線電話機のワンタッチボタンの拡張
- 内線ダイレクトコール（ダイレクトボタンの拡張）
- 音声メールの各種操作（音声メール操作用ボタン）



○音声メール

音声メールユニットを接続すると、通話録音などのいろいろなメールサービスがご利用になります。詳しくは、音声メールユニットの取扱説明書を参照してください。

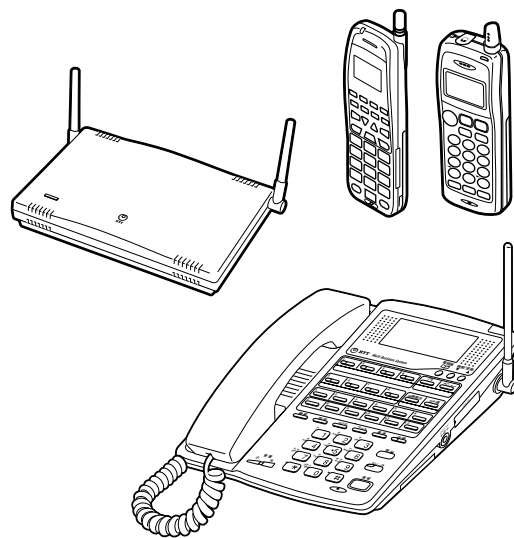
○デジタルシステムコードレス接続装置

○デジタルシステムコードレス電話機

○デジタルシステムKT形コードレス電話機

○デジタルコードレス電話機

デジタルシステムコードレス接続装置を収容することにより、デジタルシステムコードレス電話機、デジタルシステムKT形コードレス電話機、デジタルコードレス電話機を収容することができます。詳しくは各取扱説明書を参照してください。



お知らせ

お客様でご用意していただくオプション機器等で、種類によっては接続できないものもありますので、あらかじめ当社のサービス取扱所へご相談ください。



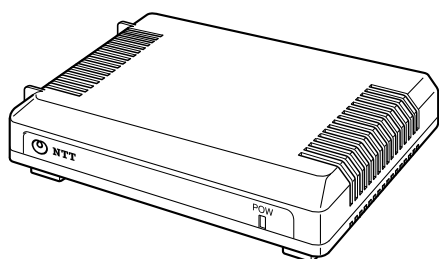
ワンポイント

●オプションについて

- ：当社で用意しています。
- ◎：当社で用意していますが、お客さまでご用意していただいてもかまいません。
- ：お客さまでご用意していただきます。

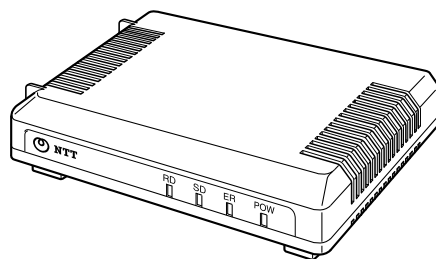
○ISDN端末アダプタ

ISDN端末アダプタを接続すると、ISDN電話機またはG4ファクス等を内線電話機として使用することができます。詳しくはISDN端末アダプタ取扱説明書を参照してください。



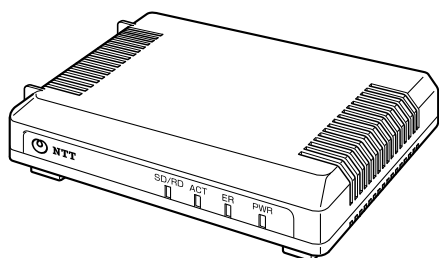
○αCTアダプタ

αCTアダプタは、パソコンと組み合わせることにより、CTI（電話機とコンピュータを統合したサービス）を容易に実現することができる装置です。詳しくは、αCTアダプタの取扱説明書を参照してください。



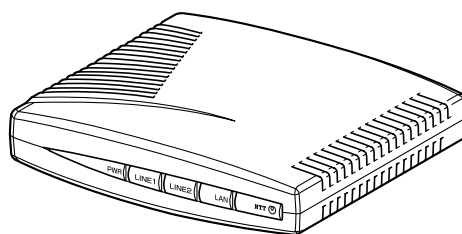
○αTAIII

αTAIIIは、内線またはISDN回線を使用して、パソコンなどをサーバやインターネットなどに接続するターミナルアダプタです。詳しくは、αTAIIIの取扱説明書を参照してください。



○αLANルータ

αLANルータを接続すると、内線またはISDN回線（INSネット64）を使用し、イーサネットLANをルータ接続することができます。詳しくはαLANルータの取扱説明書を参照してください。



○IDカード電話機

内線電話機として、IDカード電話機を増設することができます。IDカードリーダーが付いているので、IDカードによって、簡単な操作でID番号発信機能を利用することができます。詳しくは、IDカード電話機の取扱説明書を参照してください。



○デジタルカールコードレス電話機

内線電話機として、デジタルカールコードレス電話機を増設することができます。ベースセットから半径約100 mの範囲で、ハンドセットを自由に持ち運びながらご利用になれます。詳しくは、デジタルカールコードレス電話機の取扱説明書を参照してください。



○防水電話機

内線電話機として、防水電話機を増設することができます。防水電話機は、電気機械器具および配線材料の防水試験（JIS C 0920）の保護等級4（防まつ形）の規格に適合した電話機です。水の飛まつを受けてもご使用になれます。詳しくは、防水電話機の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

お客様でご用意していただくオプション機器等で、種類によっては接続できないものもありますので、あらかじめ当社のサービス取扱所へご相談ください。



ワンポイント

●オプションについて

- ：当社で用意しています。
- ◎：当社で用意していますが、お客さまでご用意いただいてもかまいません。
- ：お客さまでご用意していただきます。

○漢字電話機

内線電話機として、漢字電話機を増設することができます。漢字電話機では、ディスプレイに数字・英字・カタカナに加えて漢字・ひらがなも表示可能です。標準電話機の機能とともに、漢字・ひらがなを用いた電話帳機能をご利用になれます。また、かかってきた電話の種類（外線や内線など）や、相手の方が登録されている電話帳のグループによって着信音を変えることができます。詳しくは、漢字電話機の取扱説明書を参照してください。



○録音電話機

内線電話機として、録音電話機を増設することができます。標準電話機の機能とともに、ディスプレイを見ながら簡単な操作で留守・録音機能をご利用になれます。詳しくは、録音電話機の取扱説明書を参照してください。



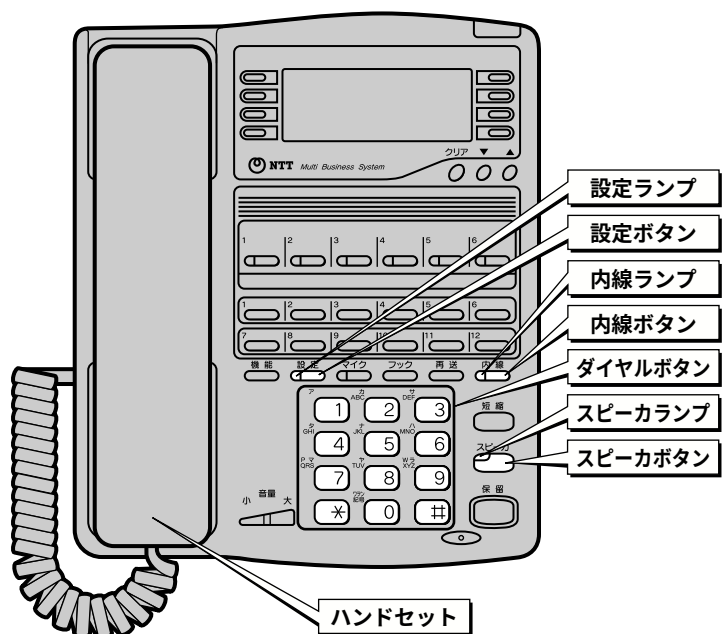
○漢字録音電話機

内線電話機として、漢字録音電話機を増設することができます。漢字録音電話機では、漢字電話機の機能とともに、ディスプレイを見ながら簡単な操作で留守・録音機能をご利用になれます。詳しくは、漢字録音電話機の取扱説明書を参照してください。



ドアホンとお話するには

ドアホンを接続しているときは、ドアホンからの呼び出しに応答したり、ドアホンの周囲の音を聞いたりすることができます。



ドアホンからの呼び出しに応答する

1 ドアホンからの呼び出しがあると、ドアホンのチャイム音が鳴り、内線ランプが点滅します。

Mon 6-19 3:05 PM
95 ドアホン 1



ドアホンを2台接続したときは、チャイム音が異なります。

ドアホン1：ゆっくりしたチャイム音

ドアホン2：速いチャイム音



ワンポイント

○チャイム音が鳴らない電話機で応答するには

ハンドセットを取りあげて、**〔 〕 〔 9 〕 〔 5 〕**（ドアホン1）、または**〔 〕 〔 9 〕 〔 6 〕**（ドアホン2）を押すと応答できます。

○他グループの電話機で応答するには（代理応答）

内線ボタン、**〔 〕 〔 〕 〔 〕**の順に押し、ハンドセットを取りあげて応答することができます。

○電気錠を接続しているときは

次の手順で施錠／解錠することができます。ただし、電気錠操作盤によって操作が異なることもあります。

＜施錠する＞

ドアホンとお話中に設定ランプが点灯していることを確認し、設定ボタンを押します。施錠されると設定ランプが消灯します。

＜解錠する＞

ドアホンとお話中に設定ランプが消えていることを確認し、設定ボタンを押します。解錠されると設定ランプが点灯します。

○ドアホンから呼び出されるときは

単体電話機やデジタルシステムコードレス電話機には、内線着信音で知らされます。

2 ハンドセットを取りあげて、お話しください。

内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



3 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



お知らせ

- ドアホンからの呼び出しに応答するときは、内線ランプが点滅している間に行ってください。この時間を超えると、ハンドセットを取りあげても応答することはできません。内線ランプが点滅している時間は「システム設定」することができます。
- 「システム設定」で、チャイム音が鳴るように設定した電話機がお話し中のときは、チャイム音のかわりに「プププ」という確認音でドアホンからの呼び出しをお知らせするようにできます。
- 単体電話機、デジタルコードレス電話機でお話し中に「プププ」という確認音を鳴らすことはできません。
- チャイム音が鳴る電話機は「システム設定」で変更できます。
- チャイム音が鳴っている時間は「システム設定」で変更できます。
- ドアホンからの呼び出しに応答したときの確認音の有無を「システム設定」することができます。
- 単体電話機やデジタルコードレス電話機が鳴動しているときは、ドアホンから呼び出されません。

ドアホンの周囲の音を聞く (ドアホンを呼び出す)

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

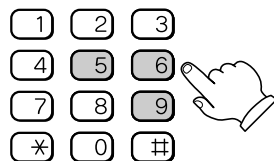
Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 ドアホン番号 (9 5 または 9 6) を押します。

ドアホンの周囲の音が聞こえます。ドアホン側の方とお話することもできます。

Mon 6-19 3:05 PM
95 ドアホン 1



ドアホン1: 9 5

ドアホン2: 9 6

3 聞き終わったら、スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、内線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
10

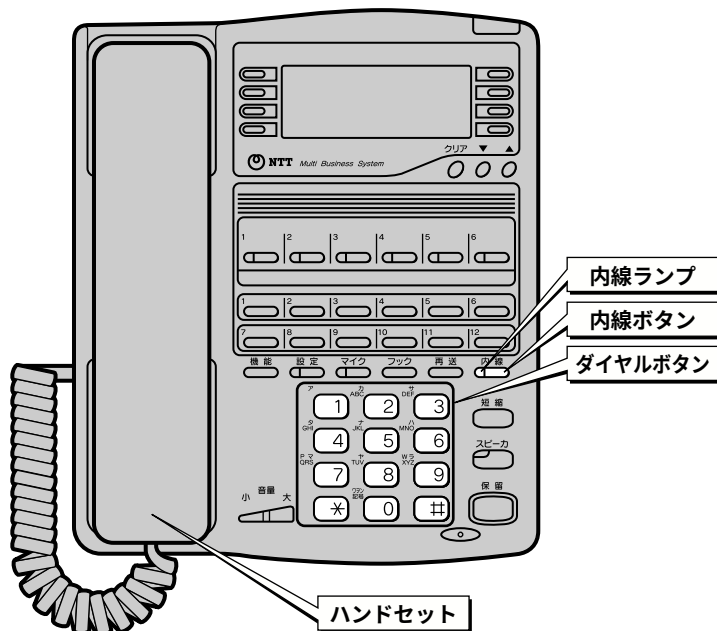


お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 単体電話機では、ドアホン周囲の音を聞く（ドアホンを呼び出す）ことはできません。

外部スピーカで一斉放送するには

「システム設定」した特定の内線電話機（☎P131）から、構内放送用スピーカで一斉放送ができます。内線の一斉呼び出しと同時に一斉放送することもできます。



外部スピーカで一斉放送する

1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

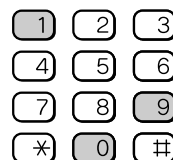
「ツーツー…」という音を確認してください。内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 9 0 または 9 1 を押します。

Mon 6-19 3:05 PM
#90



一斉呼び出しと一斉放送 : 9 0
一斉放送 : 9 1



ワンポイント

- 電話がかかってきたときは
収容している外線のうち、特定の外線にかかってきた着信音を構内放送用のスピーカから確認音として聞くことができます。昼間モード、夜間モードで別々に設定できます。
- 他グループの電話機で応答するには（代理応答）
内線ボタン、 の順に押し、ハンドセットを取りあげて応答することができます。



お知らせ

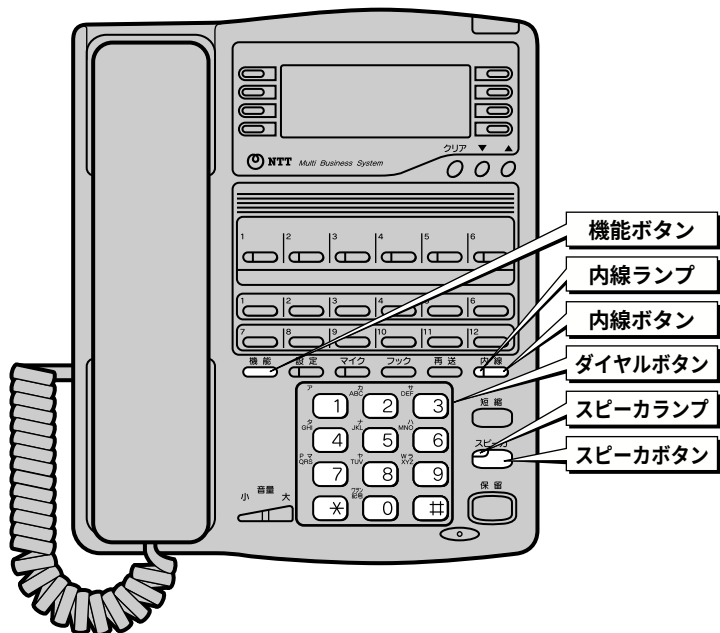
手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

3 ハンドセットを取りあげて、お話しください。



BGM（バックグラウンドミュージック）を聞くには

外部音源として、ラジカセなどのBGMの音源を主装置に接続しているときは、内線電話機のスピーカから音楽などを聞くことができます。



1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 機能ボタンを押します。

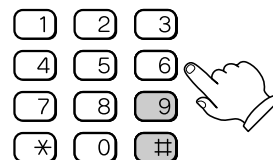
Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン
キノウ



3 〔#〕〔9〕を押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。

Mon 6-19 3:05 PM
BGM



4 スピーカボタンを押します。

BGMが設定されます。
スピーカランプ、内線ランプが消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
BGM



ワンポイント

- BGMを止めるには
聞くとときと同じ操作を行います。



お知らせ

手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

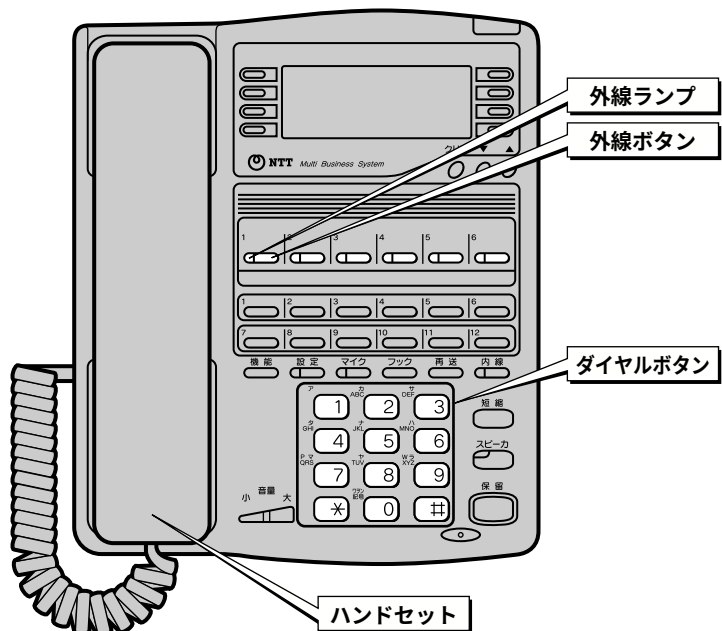
3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

専用線をご利用になるには

専用線でマルチビジネスシステムどうしを接続すると、システム間で外線ボタンと相手の内線番号だけで、別のマルチビジネスシステムの管理下の電話機でありながら、内線感覚で使うことができます。さらに、外線通話を転送することもできます。詳しくは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



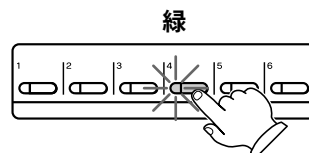
システム間で内線通話する

呼び出す方

1 外線ランプが消えていることを確認し、専用線用の外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ* イセン



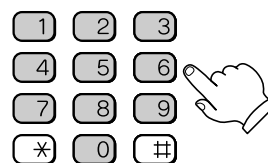
2 ハンドセットを取りあげます。

Mon 6-19 3:05 PM
カ* イセン



3 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
20



4 呼び出された方が応答したら、お話しください。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05



お知らせ

手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

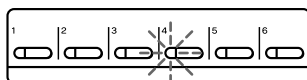
5 ご参考に

呼び出される方

1 呼び出されると、着信音が鳴り、専用線の外線ランプが点滅します。

Mon 6-19 3:05 PM
20

緑

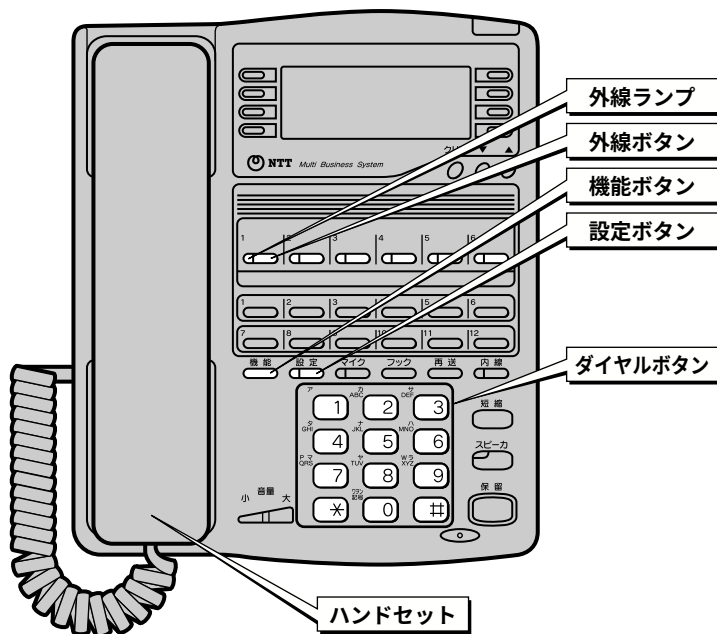


2 外線ボタンを押し、ハンドセットを取りあげてお話しください。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05



専用線をご利用になるには



別のシステムに外線通話を転送する

呼び出す方

1 お話し中に、相手の方に待っていただくよう伝え、機能ボタンを押します。

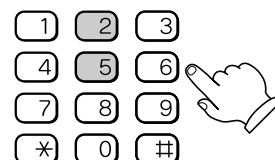
Mon 6-19 3:05 PM
0-05
キノウ



2 5 2 を押します。

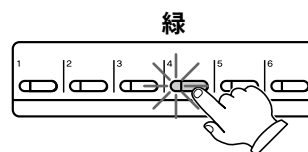
「ツツツ…」という音を確認してください。
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。

Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



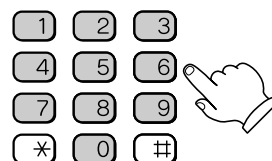
3 専用線の外線ボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
カ イセン



4 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

Mon 6-19 3:05 PM
20



5 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、設定ボタンを押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。

Mon 6-19 3:05 PM
20



6 ハンドセットを置きます。



お知らせ

ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンでの通話を別のシステムに転送することはできません。他の外線ボタンでの通話の場合にご利用ください。

呼び出される方

1

呼び出されると、着信音が鳴り、専用線の外線ランプが点滅します。外線ボタンを押し、ハンドセットを取りあげて、お話しください。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05



2

呼び出した方が設定ボタンを押すと、外からの電話がつながりますから、相手の方とお話しください。

Mon 6-19 3:05 PM
0-05



1
お使いになる前に

2
電話を受ける

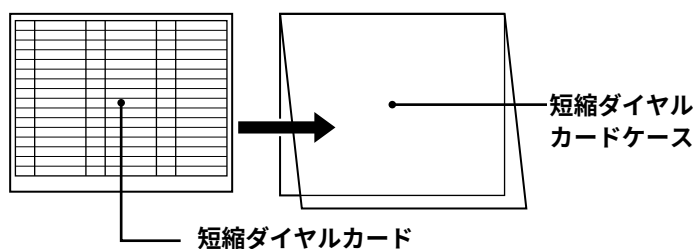
3
より便利に使う

4
オプションを使う

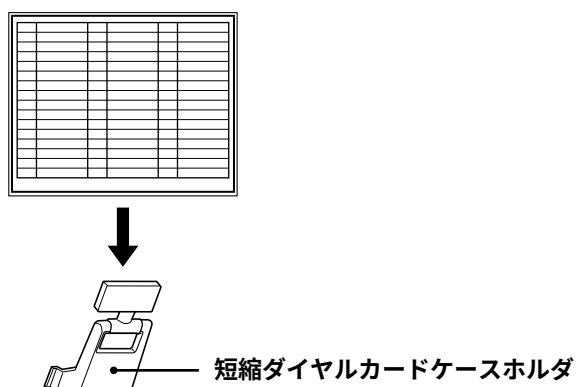
5
ご参考に

■短縮ダイヤルカードを使う

- ① 短縮ダイヤルカードに登録した相手先を記入し、短縮ダイヤルカードケースに入れます。

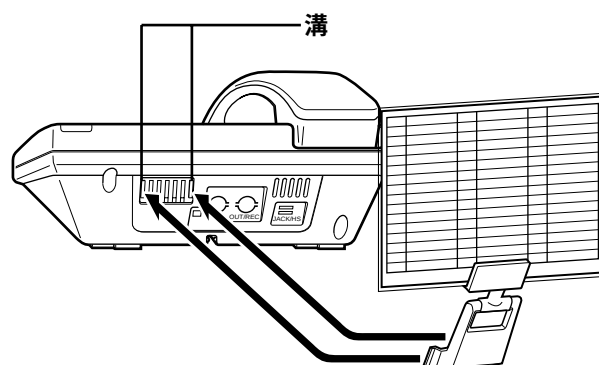


- ② 短縮ダイヤルカードケースを短縮ダイヤルカードケースホルダに入れます。



- ③ 短縮ダイヤルカードケースホルダのツメを、電話機背面の溝に入れます。

短縮ダイヤルカードケースホルダを取り外すときは、両側のツメを押さえながら、溝から引き抜きます。

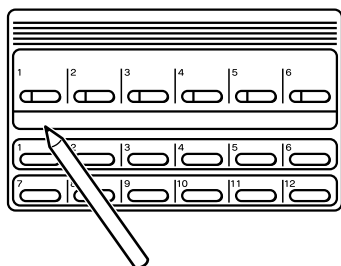


■ワンタッチダイヤルカードを使う

- ① 電話機パネルの下側のくぼみに、先のとがったものを差し込み、上に引き上げます。



- ② ワンタッチダイヤルカードを取り出し、ワンタッチボタンに登録した相手先を記入します。



- ③ ワンタッチダイヤルカードをセットして、電話機パネルの左側のツメを電話機に差し込みます。



- ④ 電話機パネルをたわませながら、右側のツメを電話機に差し込みます。



1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

⚠ 注意

電話機パネルの取り外しには先のとがったものを利用してください。指や爪で行うとけがをするおそれがあります。

システム設定によりご利用になれる機能

マルチビジネスシステムαRX IIの機能には、お客様が登録・設定できる機能のほか、システムの設置時にあらかじめ「システム設定」で登録・設定しておく機能が多数あります。「システム設定」すると、次の機能をご利用になることができます。

「システム設定」を行いたいときは、当社のサービス取扱所にご相談ください。

発信

■ 外線への発信を規制する

内線電話機ごとに規制クラス（サービスクラス）を設定し、外へ電話をかけられる範囲（国際電話、市外電話、共通短縮ダイヤル、市内電話）を制限することができます。短縮ダイヤルは、規制クラスに関係なく、電話機ごとに発信を許可することができます。特定市外地域は4つのグループを設定して、電話機ごとにグループ分けできます。

○：可 ×：不可

規制クラス	国際電話	市外電話	指定地域の市外電話	市内電話	短縮ダイヤル	外線着信応答	内線
A（超特甲）	○	○	○	○	○	○	○
B（特甲）	×	○	○	○	○	○	○
C（準特甲）	×	×	○	○	○	○	○
D（甲）	×	×	×	○	○	○	○
E（準甲）	×	×	×	×	○	○	○
F（乙）	×	×	×	×	×	×	○



ワンポイント

■ 短縮ダイヤルの登録と発信

「システム設定」で電話機ごとに可否を設定することができます。短縮ダイヤルはサービスクラスに関係なく発信を許可することができます。

■ 特定市外地域の設定

4つのグループ（各グループ40対地）を設定することができます。電話機ごとにグループを設定できます。

■ 1XY系特番の発信

30対地まで登録することができ、発信可能なクラスを「システム設定」することができます。110番、119番など、緊急なときに必要な番号を入れておくと便利です。

■ 外線と内線電話機をグループ分けする（テナント）

外線と内線電話機を組み合わせるグループに分け、グループに割り当てられた外線以外は使用できないように設定することができます。部門別に外線を割り当ててコスト管理をしたり、特定部門に電話を集中させたくないときなどに便利です。

外からかかってきた電話を他のグループに保留転送できるかどうか設定できます。グループ間の内線通話は可能です。

■ 登録した通信事業者を利用する（マイライン、マイラインプラス）

「システム設定」により、マイラインまたはマイラインプラスの契約内容に対応した発信規制を行うことができます。

■ ダイレクトボタンで内線電話機を呼び出す（内線ダイレクトコール）

外線ボタンを「ダイレクトボタン」として設定しておくと、ダイレクトボタンを押すだけで特定の内線電話機を呼び出すことができます。相手の内線番号は、機能ボタン、ダイレクトボタンの順に押すと確認できます。

また、ダイレクトボタンのランプ表示で、相手が在席しているか、離席しているか、電話を使用しているかを確認することができます。

お話し中	点灯
在席	消灯
離席（不在設定）	遅い点滅
着信中	点灯

■ ハンドセットを取りあげただけで特定の内線電話機を呼び出す（内線ホットラインコール）

ハンドセットを取りあげただけで、「システム設定」で設定した内線電話機を呼び出すことができます。

着信・応答

■ ハンドセットを取りあげるだけで応答できるようにする（着信自動応答）

外から電話がかかってきたとき、ハンドセットを取りあげるだけで応答できるように設定することができます。

■ 着信音がすぐに鳴る電話機を設定する（着信即時表示）

外から電話がかかってきたとき、すぐに着信音が鳴るかどうかを電話機ごとに設定することができます。また着信音を長い周期で鳴るようにすることもできます（長周期鳴動）。長周期鳴動を設定した場合は、着信即時表示はできません。

■ 着信した種別ごとに異なる着信音を設定する（着信音識別）

外線着信、PBX/CES内線着信、メンバーズネットなど、着信した種別ごとに異なる着信音が鳴るように設定することができます。

■ 電話がかかってきたとき、外線、内線のどちらを優先するか設定する（着信音優先順位）

複数の着信があったとき、外線、内線のどちらの着信を優先するかを設定できます。

■ 着信音が鳴る電話機を設定する（着信鳴動電話機指定）

外から電話がかかってきたときに着信音が鳴る電話機を設定できます。昼間モード、夜間モードを設定し、それぞれのモードで鳴る電話機を設定することもできます。

■ 一定時間電話に出ないとき、着信音が警報音に切り替わるようにする（着信未応答警報）

外から電話がかかってきたとき、あらかじめ設定した時間内に応答しないと、着信音が警報音に切り替わるように設定できます。

保留・転送

■ グループ内のどの電話機でもパーク保留ボタンで保留応答できる（パーク保留）

あらかじめ複数の電話機をパーク保留グループに設定し、電話機に「パーク保留ボタン」を設定しておく、同じパーク保留グループのどの電話機でも、パーク保留ボタンを押して、保留中の外線／内線に再応答することができます。

その他

■ 電話機に名前を登録する（発呼者・被発呼者名表示）

電話機に名前を登録しておく、内線で呼び出したときや呼び出されたときに、名前を表示することができます。12文字までのカタカナ、アルファベット、数字を登録できます。

■ 外線に名前を登録する（外線名称表示）

外線ボタンに回線番号または名前を登録しておく、その外線ボタンを押したときに回線番号または名前を表示することができます。

■ 空いている外線ボタンを押したときの設定を変更する（ワンタッチオンフックサービス／プリセクション）

空いている外線ボタンを押したときの設定は、ワンタッチオンフックサービスか、プリセクションのどちらかを選択することができます。

ワンタッチオンフックサービスとは、空いている外線ボタンまたは内線ボタンを押すだけで、スピーカボタンを押さなくてもオンフックダイヤルの操作ができる機能です。

プリセクションは、空いている外線ボタンまたは内線ボタンを押して、ランプ表示を確認してからスピーカボタンを押す（またはハンドセットを取りあげる）と、外線または内線を捕捉することができます。外線ボタンまたは内線ボタンを押してからスピーカボタンを押す（またはハンドセットを取りあげる）までの時間は、「システム設定」で設定することができます。

■ 夜間モード、昼間モードの時刻を設定する（夜間モード切替（自動））

夜間モード、昼間モードになる時刻を設定することができます。また、次の機能については、夜間モードと昼間モードで個別にシステム設定できます。

- サービスクラス • 短縮ダイヤル発信規制
- テナント • 着信鳴動指定
- 着信音色指定 • 外部スピーカによる外線着信表示

■ 転送電話

夜間モードに設定されているときに、指定した外線に電話がかかってくると、一定時間着信したあと、その電話を別に指定した外線に転送することができます。

転送先は、外線ごとに夜間切替のできる電話機2台のうち、特定の電話機のワンタッチボタンの12番目に設定することができます。また、ダイヤリングサービス装置を接続することにより、指定した外線に電話がかかってきたときに、その電話を別に指定した外線に転送することができます。

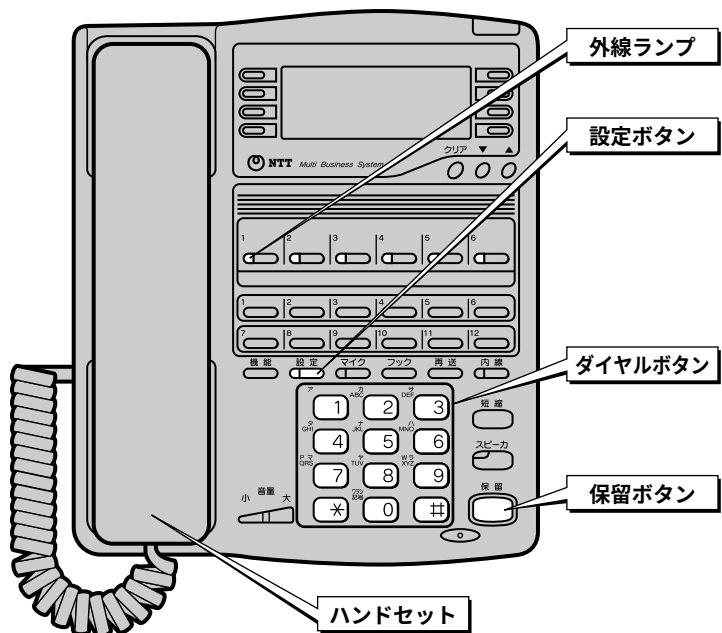
「システム設定」した内線電話機一覧

カレンダー、時計や、短縮ダイヤルなどの登録・設定を行う特定電話機を、下の表に記入してお使いください。

機 能	内 線 番 号
カレンダー、時計設定 (☞P22、24)	
共通短縮ダイヤル登録 (☞P38)	
ID番号、暗証番号登録 (☞P64)	
保留メロディ切替 (☞P108)	
夜間切替 (☞P109)	
PBX夜間切替 (☞P109)	
着信拒否設定 (☞P110)	
他の電話機のワンタッチボタン登録 (☞P110)	
一斉放送 (☞P120)	
着信転送 (☞P87)	
着信転送モード (☞P88)	
発信専用モード設定 (☞P82)	
サブアドレス登録 (☞P51)	
識別着信相手発信者番号登録 (☞P52)	
識別着信の設定／解除 (☞P54)	
バックアップ電池警告表示電話 (☞P134、135)	

リモートメンテナンスを行うには

センターのパソコン操作で、電話回線を通じてマルチビジネスシステムαRXⅡのリモートメンテナンスを行うことができます。センターからリモートメンテナンスのために電話がかかってきたときは、電話をメンテナンス装置に転送してください。



■ リモートメンテナンスで変更できること

- システムの設定データ
- お客様が設定できる短縮ダイヤル、ワンタッチダイヤルのデータ

リモートメンテナンス装置に転送する

1 センターからの電話を受けたら、保留ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。
外線ランプが周期的に2回点灯します。

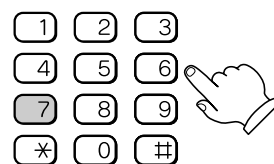
Mon 6-19 3:05 PM
ナイセン



2 リモートメンテナンス装置の内線番号 (77) をダイヤルボタンで押します。

「ピピピ」という音を確認してください。

Mon 6-19 3:05 PM
77



3 ハンドセットを置きます。

リモートメンテナンスを開始します。
外線ランプが赤で点灯します。



設定ボタンを押して転送することもできます。

4 リモートメンテナンスが終わると、自動的に電話が切れます。



お知らせ

ダイヤルインで直接リモートメンテナンス装置に電話がかかってきたときは、転送する必要はありません。

停電になったときは

お話し中に停電になっても、バックアップ電池により、そのままお話しを続けることができます。できるだけ早くお話しを終わらせてください。

停電中に電話をかけたり、受けたりするときは、停電用電話機をお使いください。停電用電話機には、停電用シールが添付されています。

停電中に停電用電話機で電話をかけるときは、ダイヤルボタン以外のボタンを押しても利用することはできません。

●停電時には以下の点にご注意ください

バックアップ電池 による動作中	すべての内線電話機	外の相手の方とお話し中	そのままお話しができます
		保留中	そのままお話しができます
		スピーカ受話中	そのままお話しができます
		内線やドアホンとの お話し中	そのままお話しができます
バックアップ電池による動作が できなくなるとき	停電用電話機	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげて、ダイヤルボタンを押して かけてください
		電話がかかってきたときは	ハンドセットを取りあげてお話しください
		内線やドアホンとの お話しは	内線やドアホンとのお話しはできません
	停電用電話機以外の内線電話機	電話をかけるには	電話はかけられません
		電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません
		内線やドアホンとの お話しは	内線やドアホンとのお話しはできません



お知らせ

- 停電時、バックアップ電池による動作ができなくなるときは
 - ・カレンダー・時計表示は消えますが、設定内容はそのままです。
 - ・着信音は、通常時とは異なります。
 - ・停電用電話機がISDN電話機の場合は、プッシュホンサービスは利用できません（通話中PB送出手はできません）。
 - ・ナンバー・ディスプレイを利用したすべての機能は利用できません。応答時に「ビュッ」という音が聞こえることがあります。この場合は一度電話を切って、再度着信音が聞こえてから応答すると、相手の方とお話しができます。
- 停電が復旧したら自動的に通常の状態に戻ります。お話し中の停電用電話機は、復旧時に通話が正常に継続できない場合があります。その場合には、いったん電話を切って、再度おかけ直してください。
- 停電が復旧したとき、お話し中の停電用電話機が単体電話機の場合は、お話し中の電話は切れてしまいます。



ワンポイント

- ダイヤルインサービスをご利用のときは
停電時に外から電話がかかってきたとき、ダイヤルイン着信では正常に電話を受けることができません。
- 長時間の停電対策のために
バックアップ電源装置を主装置に接続すると、約10～30時間お話しすることができます。詳しくは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- メモリ保持電池の交換について (←P134)
- バックアップ電池の交換について (←P134)

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

電池交換が必要になったときは

メモリ保持電池やバックアップ電池の交換が必要になったときは、下記のようにお知らせします。すみやかに交換を依頼してください。

メモリ保持電池の交換について

短縮ダイヤルなどのメモリを保持するために、リチウム電池が使用されています。短縮ダイヤルが正常に動作しなくなる前に、電池の交換が必要です。交換時期の目安は約5年です。メモリ保持電池の交換が必要になると、すべての内線電話機のスピーカランプがゆっくり点滅してお知らせします。電池の交換は、当社のサービス取扱所へ依頼してください。

バックアップ電池の交換について

停電になったとき、お話しを続けたり、かかってきた電話に応答するためにシール鉛蓄電池が使用されています。正常にバックアップを行うためには、定期的なシール鉛蓄電池の交換が必要です。電池の交換時期の目安は、常温で使用した場合では約5年です。

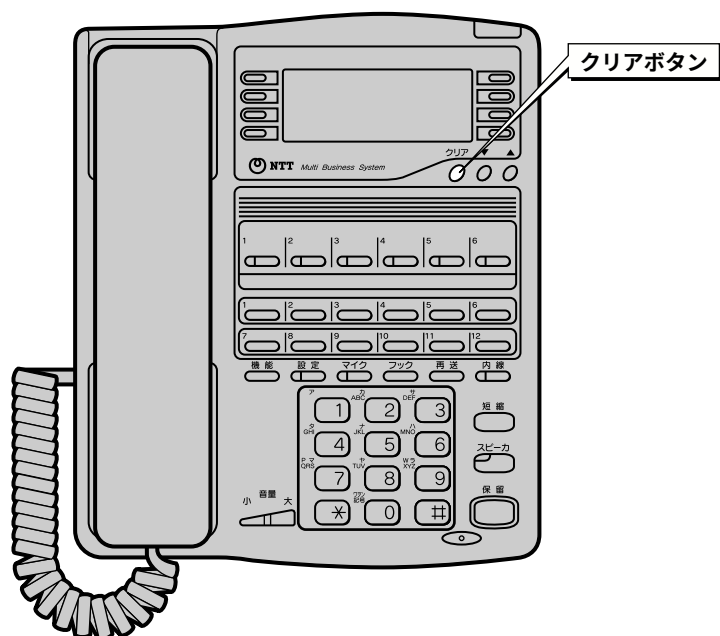
電池の劣化によって電池交換の時期が近づくと、主装置内蔵の電池劣化ユニットが検知し、電話機のディスプレイに次のように表示してお知らせします。

〈電池交換が必要になった場合〉

Mon 6-19 3:05 PM
バックアップ デンチナシ

なお、この警告が表示された後、電池の交換を行わずに通電総時間（主装置の電源スイッチがOFFの間の時間は含みません）が30日を過ぎた時点で、安全確保のため主装置がバックアップ電池を自動的に切り離します。これ以降は停電になってもバックアップ電池による動作はできなくなります。警告が表示された場合は、バックアップ電池による動作が可能な期間内に電池の交換をしてください。電池の交換は、当社のサービス取扱所へご依頼ください。

バックアップ電池警告表示をクリアするには



バックアップ電池警告表示をクリアする

「システム設定」でバックアップ電池警告電話として指定されている特定電話機（☞P131）以外の電話機のディスプレイに表示された警告表示は、クリアすることができます。（特定電話機では、バックアップ電池を交換するまで表示は消えません。バックアップ電池を交換すると自動的に消えます。）

1 バックアップ電池警告表示が表示されている状態でクリアボタンを押します。

Mon 6-19 3:05 PM
バックアップ電池警告表示

クリア



警告表示がクリアされます。（特定電話機を除きます。）

Mon 6-19 3:05 PM
11

1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／受ける	ツーツー… (内線発信音)	ハンドセットを取りあげたとき または内線ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出せます
	ツー (外線発信音)	外線ボタンを押したとき	電話をかけられます
	プルルル… (呼出音)	外線または内線で相手の方を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
	プープー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき または他の内線電話機が使用中のとき	お話し中です
	プップツ・プップツ… (通信中着信通知音)	INS ネット 64 の通信中着信通知サービスをご利用時、外線でお話し中に、さらに別の相手の方からの電話がかかってきたとき	別の相手の方から電話がかかってきました
登録設定	ツツツ… (設定登録音)	設定ボタンを押したとき	設定を開始します
	ピーピー (登録確認音)	設定・登録の操作が終わったとき	正しく設定・登録されました
その他	ピピ・ピピ… (アラーム音)	アラームの設定時刻になったとき	アラームの設定時刻になりました
	ピッ (キータッチトーン)	ボタンを押したとき	ボタンが押されました
	保留メロディ (保留音) ※1	電話を保留したとき	電話が保留されています
	ピンポーン (チャイム音) ※2	ドアホンから呼び出されたとき	ドアホンから呼び出されています
	プブプ (確認音)	通話中にドアホンから呼び出されたとき	ドアホンから呼び出されています

※1 設定により保留メロディを切り替えることができます。(☞P108)

※2 ドアホンを2台接続したときは、チャイム音が異なります。(☞P118)

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
全部の内線電話機が使えない	主装置の電源が入っていない	主装置の電源スイッチをオンにしてください	—
	主装置の電源コードが抜けている	電源コードを正しく接続してください	—
一部の内線電話機が使えない	内線電話機の電話機コードが抜けている	内線電話機の電話機コードを正しく接続してください	—
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかり置き、しばらく待ってから電話をかけてください	—
着信音が鳴らない	着信音が鳴らないように設定されている	故障ではありません	☞P110
	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	☞P26
	夜間モードになっている	故障ではありません	☞P109
「ツー」という発信音が聞こえない	設定ランプが点灯している	しばらく待ってからかけ直してください	—
	ハンドセットのコードが抜けている	ハンドセットのコードを正しく接続してください	—
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかり置き、しばらく待ってから電話をかけてください	—
短縮ダイヤルが登録できない	「システム設定」された電話機で登録していない	「システム設定」された電話機から登録してください	☞P38、131
	21桁以上の電話番号を登録しようとしている	20桁までの電話番号を登録してください	☞P38
ワンタッチボタンに登録できない	21桁以上登録しようとしている	20桁まで登録してください	☞P36
内線で呼び出すと他の内線電話機の着信音が鳴る	電話機の位置を変えている	電話機を元の位置に戻してください	—
	内線番号が違う	内線番号を確認してかけ直してください	☞P46
ドアホンからのチャイム音が鳴らない	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	☞P26
	ドアホンのチャイム音が鳴らないように設定されている	故障ではありません	☞P118
ダイヤルが終わっても呼出音が聞こえるまで時間がかかる	相手の方がナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、呼出音が聞こえるまでの時間が長くなることもある	故障ではありません	—
ディスプレイに「バックアップデンチナシ」と表示される	バックアップ電池の交換が必要な時期が近づいた	バックアップ電池を交換してください	☞P134

1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

アルファベット

- CTI** ……コンピュータ・テレフォニー・インテグレーションの略称です。
コンピュータ機能と電話機能を融合したサービスのことです。
- DP回線** ……ダイヤル回線（パルス回線）のことです。
- INSネット64** ……INSネットサービスの中で、1回線で情報チャンネル（B）2本、信号チャンネル（D）1本を同時に利用できるサービスです。
- ID番号発信** ……ID番号と暗証番号を入力することで発信できる機能です。
- PB回線** ……プッシュ回線（トーン回線）のことです。

五十音**【ア行】**

- 空き外線** ……使用していない外線で、発信・着信できる外線のことです。
- オフフック** ……ハンドセットを取りあげることです。
- 音声メール** ……通話録音や再生などの機能を持った装置です。
- オンフック** ……ハンドセットを置くことです。
- オンフックダイヤル** ……ハンドセットを置いたまま、スピーカボタンを押し、ダイヤルボタンを押すことです。

【カ行】

- 外線グループ** ……「システム設定」により、収容されている外線をいくつかのグループに分けたものです。
- 外線捕捉** ……「ツー」という外線発信音が聞こえる状態を外線捕捉の状態といいます。
この状態のときに外へ電話をかけることができます。
- 外線コールバック** ……使いたい外線グループまたは特定の外線が使用中の場合、その外線が空いたときに呼び返ししてくれる機能です。
- 簡易自動再発信** ……外線発信時に、相手の方がお話し中や応答しないときにセットすると、相手の方が応答するまで自動的に再ダイヤルする機能のことです。
- キーアサイン** ……外線ボタンに外線・内線などを自由に割り付けることです。
- キーパッド** ……INSネット64に送出するデータのことです。

【サ行】

- サービスクラス** ……外線発信の規制や許可などのサービスを電話機ごとに設定するクラスのことです。
- 索線ボタン** ……指定された外線グループ中の空き外線を捕捉し、着信表示・応答、個別保留ができるように割り付けられた回線ボタンのことです。
- サブアドレス** ……INSネット64を利用するときに、補助的に使用する内線番号のことです。
- 識別着信** ……ダイヤルイン、および着サブアドレスダイヤルインでの着信を対象として、登録した電話番号の相手からの着信のみを受け付けるようにする機能です。
- シリーズコール** ……自分の電話機から他の電話機に転送した電話を、転送先とのお話しが終わったあと、自動的に自分の電話機に転送できる機能です。
- スタッキングダイヤル** ……電話機から過去にかけた相手の電話番号を読み出し、発信することです。

ステップコール ……内線個別呼び出しをしたとき、相手がお話し中などの場合、代わりに同一グループ内の他の電話機を呼び出すことです。

スピーカ受話 ……スピーカで相手の声を聞くことです。

【タ行】

ダイヤルインサービス ……外線から直接内線電話機を呼び出すサービスです。

代理応答 ……他の端末への着信に応答できる機能のことです。

着信音 ……電話がかかってきたときに鳴る呼出音のことです。

着信音識別 ……「システム設定」することで、着信種別ごとに異なる着信音が鳴るように設定する機能です。

追加ダイヤル ……再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルなどにおいて、ダイヤルをさらに追加して発信する機能のことです。

テナント ……電話機グループと外線グループから構成されるグループのことです。

電話機グループ ……電話機（端末など）から構成されるグループのことです。

【ナ行】

内線ダイレクトコール ……電話機の外線ボタンに内線番号を設定し、外線ボタンを押すことによりワンタッチで内線電話機を呼び出すことです。

内線ホットライン ……電話機ごとに呼出先の内線番号を設定し、ハンドセットを取りあげるだけで内線を呼び出すことです。

内線キャンプオン ……呼び出される方がお話し中のときに、機能ボタン、保留ボタンの順に押すと、相手の方のお話しが終わると自動的に呼び出す機能です。

内線コールバック ……呼び出される方がお話し中のときに、機能ボタン、保留ボタンを押したあとハンドセットを置くと、相手の方のお話しが終わると呼返音が鳴る機能です。

内線代表呼出 ……内線番号の代わりに「システム設定」した代表番号を押すと、そのグループ内の未使用の電話機を1台呼び出す機能です。

【ハ行】

パーク保留 ……通話中にパーク保留ボタンを押すことにより、通話相手を保留し、同じパーク保留グループとして設定した電話機のみから保留解除できるようにする機能です。

発アドレス ……発信時に使用する回線の回線番号のことです。

ハンズフリー ……ハンドセットを使わないで、内蔵マイクによりお話しができる状態のことです。ハンズフリー応答、ハンズフリー通話などがあります。

不可視属性 ……登録されている電話番号をディスプレイに表示しないようにする機能です。

プリセットダイヤル ……オンフック状態でダイヤルしたあとに、外線捕捉または内線捕捉をして発信する機能のことです。

プリセクション ……ハンドセットを置いたまま、外線ボタンまたは内線ボタンを押して、ハンドセットを取りあげるかスピーカボタンを押すと、回線が捕捉できる機能です。

ページング ……電話機や外部スピーカを音声で呼び出すことです。

【マ行】

メモダイヤル ……………内線電話機に、電話番号を一時的に登録し、あとで簡単に電話をかけられるようにした機能です。

【ヤ行】

呼出状態転送 ……………通話中に相手を保留し、転送先の相手を呼び出したときに、相手が応答する前に転送することです。

【ラ行】

リモートメンテナンス …電話回線を使って、センターからマルチビジネスシステムα R X IIをメンテナンスすることです。

ルームモニタ ……………「システム設定」でモニタ可能にしておくと、電話機の周囲の音を聞くことができる機能です。

【ワ行】

ワンタッチオンフック

サービス ……………空いている外線ボタンまたは内線ボタンを押すだけで、スピーカボタンを押さなくてもオンフックダイヤルの操作ができる機能です。

アルファベット

αCTアダプタ	115
αLANルータ	115
αTAIII	115
BGM	121
CES	14
CTI	138
DP→PB切替	81
DP／PB切替スイッチ	18
IDカード電話機	116
ID番号発信	64
INSキャッチホン・サービス	78,83
INSナンバー・ディスプレイ	79,90
INSネーム・ディスプレイ	79
INSネット64	
基本サービス	78
付加サービス	78
INSマジックボックス	79
ISDN端末アダプタ	115
PBX夜間切替対応	109

五十音

【ア行】

空き外線自動発信	60,98
アラーム	109
一斉・グループ呼出	47
一斉放送	120
音	
こんな音がしたら	136
オプション	14
オプション装置	111
オプションユニット	111
オフフック外線自動捕捉	28,98
オフフック内線捕捉	28,98

音声会議装置	112
音声メール	114
オンフックダイヤル	29
音量	

スピーカ音量を調節する	27
着信音量を調節する	26
ハンドセット受話音量を調節する	27

音量調節ボタン	16
---------	----

【カ行】

会議通話	70
外線グループ	60
外線群指定発信	61,99
外線コールバック	68
外線着信	31,99
INSネット64への着信に応答する	50
単体電話機で受ける	99
外線発信	28
単体電話機でかける	98
外線表示盤	112
外線ボタン	16
外線名称表示	130
外線予約	68
外線ランプ	19
外部アンプスピーカ	111
外部音源	112
外部スピーカ	120
角度調節足	17
カラーカメラドアホン	111
カレンダー	22
簡易自動再発信	35
漢字電話機	117
漢字録音電話機	117
幹部着信転送	74
幹部秘書機能	74
キータッチトーン	108
機能ボタン	16

1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 オプションを使う

5 ご参考に

キャッチホンサービス	77,80
単体電話機	106
共通保留	32
クリアボタン	16
工事者設定用スイッチ	17
構成図	14
口頭転送	44
構内放送用設備	111
故障	137
個別保留	33,100
コンソール	114

【サ行】

サービスクラス	128
再送ボタン	16
再ダイヤル	34
索線ボタン	61
サブアドレス	
サブアドレスを登録する	51
サブアドレス通知サービス	78,92
参加特番	70
三者通話（ミキシングモード）	78,84
識別着信	
識別着信の相手発信者番号を登録する	52
識別着信を設定／解除する	54
システム設定	128
主装置	21
主装置キャビネット	21
出力端子差込口	17
受話音量	27
受話音量増大電話機	18,26
受話口	16
仕様	146
状態表示盤	112
シリーズコール	45
ステップコール	44,47
スピーカ音量	27

スピーカ受話	29
スピーカボタン	16
スピーカランプ	19
設定ボタン	16
設定ランプ	19
専用線	122
送話口	16

【タ行】

ダイヤリングサービス装置	113
ダイヤルインサービス	77,79,92
ダイヤルボタン	16
代理応答	47,120
単体電話機	105
ダイレクトボタン	74,128
短縮ダイヤル	38
単体電話機	101
短縮ダイヤルカード	126
短縮ダイヤルサービス	77
短縮ボタン	16
単体電話機	98,113
着信音	
着信音がすぐに鳴る電話機を設定する	129
着信音が鳴らないようにする	110
着信音の音色を切り替える	31,108
着信した種別ごとに異なる着信音を 設定する	129
着信音識別	31,129
着信音優先順位	129
着信音量	26
着信記録	58
着信自動応答	129
着信即時表示	129
着信転送	78,87
着信転送モード	88
着信未応答警報	31,129
着信鳴動電話機指定	129

着信ランプ	19
長時間通話警報	29
追加ダイヤル	35,37,42
通常／明瞭切替ボタン	18
通信中着信通知サービス	79
通信中転送	78,86
通風孔	21
通話時間	28
通話中着信	77
通話モニタ	29,108
デジタルカルコードレス電話機	116
デジタルコードレス電話機	114
デジタルシステムKT形コードレス電話機	114
デジタルシステムコードレス接続装置	114
デジタルシステムコードレス電話機	114
ディスプレイ	16
ディスプレイ表示	20
停電	133
停電用電話機	18
テナント	128
電気錠	111
電源コード	21
電源スイッチ	21
電源プラグ	21
転送	
別のシステムに外線通話を転送する	124
保留転送	44
リモートメンテナンス装置に転送する	132
転送電話	130
転送トーキ	88
転送元トーキ	88
添付品	126
電話機グループ	139
電話機コード差込口	17
電話を受ける	31
単体電話機で受ける	99
電話をかける	
ID番号、暗証番号を使ってかける	64

INSネット64を利用して電話をかける	48
共通の短縮ダイヤルでかける	42
索線ボタンを使って電話をかける	61
単体電話機でかける	98
電話番号を確認してからかける	30
ハンズフリーで電話をかける	62
ハンドセットを置いたままかける	29
ハンドセットを取りあげてかける	28
メモダイヤルで電話をかける	57
ワンタッチボタンでかける	37
ドアホン	111
ドアホンからの呼び出しに応答する	118
ドアホンの周囲の音を聞く	119
登録	
共通の短縮ダイヤルを登録する	38
名前を入力する	40
不在着信転送を登録する	66
メモダイヤルを登録する	56,57
ワンタッチボタンに登録する	36
時計	24
トリオホンサービス	77,80
【ナ行】	
内線延長装置	113
内線代表呼出	47
内線ダイレクトコール	128
内線通話	46
システム間で内線通話する	122
単体電話機	104
内線ボタン	16
内線ホットライン	128
単体電話機	105
内線ランプ	19
名前	
名前を入力する	40
ナンバー・ディスプレイ	77,79,90
入力切替スイッチ	17

入力端子差込口	17
ネーム・ディスプレイ	77, 79
ネットワークサービス	
INSネットサービス	78
アナログのネットワークサービス	77

【ハ行】

パーク保留	129
バックグラウンドミュージック	121
発呼者・被発呼者名表示	130
発信規制	128
発信者番号通知サービス	78
発信専用制御サービス	79
発信専用モードを設定／解除する	82
発信電話番号表示サービス	90
ハンズフリー通話	62
ハンドセット	16
ハンドセットコード	16
ハンドセットコード差込口	17
秘書代行発信	76
表示クリア	20
標準電話機	16
ファクス接続	113
不可視属性	39
不在着信転送	66
付属品	126
フッキング操作	100
フックスイッチ	16
フックボタン	16
プッシュホンサービス	81
プライベートライン	74
プリセットダイヤル	30
プリセクション	130
フレックスホンサービス	78, 83
ヘッドセット	112
ボイスワープ	93
防水電話機	116

保守サービス	146
保留	
共通保留	32
個別保留	33, 100
単体電話機で相手の方に	
待っていただく	100
パーク保留	129
保留転送	44
単体電話機	102
保留ボタン	16
保留メロディ	
保留メロディを切り替える	108

【マ行】

マイク	16
マイクボタン	16
マイクランプ	19
マジックボックス	77
メニューボタン	16
メモダイヤル	56
モデムダイヤルイン	77

【ヤ行】

夜間モード	109
夜間モード切替（自動）	130
ユーザ間情報通知	78
呼出状態転送	44

【ラ行】

ランプ表示	19
リモートメンテナンス	132
料金情報通知	78
ルームモニタ	47
録音ジャックユニット	112
録音電話機	117

【ワ行】

ワンタッチオンフックサービス	22,130
ワンタッチダイヤルカード	127
ワンタッチボタン	16,36
他の内線電話機のワンタッチボタンに 登録する	110

仕様／保守サービスのご案内

■仕 様

使用回線	電話回線、CES回線、PBXの内線、専用線、INSネット64など
選択信号種別	PB回線またはDP回線（10 PPS、20 PPS）
外線容量	最大8回線
内線通話容量	最大16回線
最大内線端末数	最大20台
配線方式	バス配線・スター配線
呼出方式	トーンリングおよびランプ
内線線路長	バス配線：最大300 m スター配線：最大800 m
寸法・質量	主装置 ：幅約480 mm×奥行約265 mm×高さ約105 mm・約4.0 kg 標準電話機：幅約185 mm×奥行約230 mm×高さ約82 mm・約0.8 kg
使用電源	商用電源AC100±10 V、50/60 Hz
消費電力	最大時約120 W
電磁波妨害	VCCI基準クラスAに適合
バックアップ電池	12 V 0.7 AHシール鉛蓄電池×4個
使用環境	温度：5℃～35℃ 湿度：45%～85%（結露のないこと）
時間精度	平均月差±30秒以内

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しております。

MEMO

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： ☎ 0120-109217 ^{トークニイナ}

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2002 NTTEAST・NTTWEST



本2091-5(2002.9)
RX2-トリセツ-〈1〉